

県内経済の動向
—平成25年6月—

資料編

福岡県
企画・地域振興部調査統計課

目 次

◎ 県内経済の動向の変遷	1～2
--------------	-------	-----

企業部門

◎ 生 産

1 鉱工業生産指数（総合）	3
2 鉱工業出荷指数（総合）	4
3 鉱工業在庫指数（総合）	5
4 鉄鋼業	6
5 輸送機械工業	7
6 四輪自動車生産台数（九州）	8
7 化学工業	9
8 食料品・たばこ工業	10
9 大口電力使用量	11
10 所定外労働時間（製造業）	12

◎ 貿 易

1 輸出通関実績額	13
2 輸出通関実績額の内訳（主要品目別）	14
3 主要地域別輸出状況	15
4 輸入通関実績額	16
5 輸入通關実績額の内訳（主要品目別）	17
6 主要地域別輸入状況	18

◎ 設備投資

1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果） 北部九州の企業における設備投資見込み	19
2 建築着工	20
3 『企業短期経済観測調査』（日本銀行福岡支店調査結果）	21
4 『九州地域設備投資動向』（日本政策投資銀行調査結果）	22

◎ 企業景況

1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）	23
2 『中小企業景況調査』（中小企業基盤整備機構調査結果）	24
3 『福岡県中小企業動向調査（小企業編）』（日本政策金融公庫福岡支店調査結果）	25
4 『九州の経営動向調査』（西日本シティ銀行調査結果）	26
5 『企業短期経済観測調査』（日本銀行福岡支店調査結果）	27

◎ 企業収益	
1 『企業短期経済観測調査』（日本銀行福岡支店調査結果）	28
◎ 企業倒産	
1 倒産件数	29
2 倒産負債額	30

家計部門

◎ 消費	
1 二人以上世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）	31
2 二人以上世帯サービス支出額（九州）	32
3 小売業販売額（全国・九州沖縄）	33
4 百貨店販売額	34
5 スーパー販売額	35
6 コンビニエンス・ストア販売額（九州・沖縄）	36
7 新車登録台数	37
8 新車登録台数の内訳	38
9 旅行業取扱額（九州）	39
10 インターネットを利用した支出状況（九州・沖縄）	40
◎ 雇用	
1 求人・求職状況	41
2 きまって支給する給与	42
3 就業状態	43
4 雇用保険被保険者数	44

その他関係指標

◎ 住宅投資	
1 新設住宅着工戸数	45
2 新設住宅着工戸数の内訳（利用関係別）	46
◎ 公共投資	
1 公共工事請負額	47
2 公共工事請負額の内訳	48
◎ 物価	
1 消費者物価指数	49
2 企業物価指数	50
3 原油価格とガソリン価格	51

◎ 金 融	
1 預金残高（国内銀行）	5 2
2 貸出金残高（国内銀行）	
3 金利（九州・沖縄地銀21行貸出約定平均金利）	5 3
4 株価の変動	5 4
5 為替の変動	5 5
6 長期国債利回りの変動	
◎ 景気動向指数	
1 福岡県の景気動向指数	5 6
2 福岡県の累積動向指数	5 7
◎ 地域経済動向の変遷	5 8
◎ 日本経済	
○ 『月例経済報告』（内閣府）	5 9
○ 四半期別GDP速報	6 0
○ 政府経済見通し（主要経済指標）	6 1
○ 海外主要国の経済見通し・日銀の経済見通し	6 2
◎ 海外経済	
1 主要経済指標の国際比較（1）	6 3
2 主要経済指標の国際比較（2）	6 4

【県内経済の動向の変遷】

		平成25年(2013年)	
		3月	4月
基 調 判 断		—	—
企 業 部 門	生 産	生産は、弱めの動きとなっているものの、このところ持ち直しの動きがみられる。	生産は、弱めの動きとなっているものの、このところ持ち直しの動きがみられる。
	貿 易	輸出は、弱めの動きとなっている。 輸入は、横ばいとなっている。	輸出は、弱めの動きとなっている。 輸入は、横ばいとなっている。
	設 備 投 資	24年度の設備投資は、製造業、非製造業ともに前年度を上回る計画となっている。	25年度の設備投資は、非製造業が前年度を上回るが、製造業が前年度を下回るため、全体としては、前年度を下回る計画となっている。
	企 業 景 況	企業の景況感は、改善の動きがみられる。先行きも改善する見通しとなっている。中小企業の景況感は、厳しい状況が続いている。	企業の景況感は、改善の動きが続いている。
	企 業 倒 産	倒産件数は、緊急経済対策資金等の効果から低水準で推移している。	倒産件数は、緊急経済対策資金等の効果から低水準で推移している。
家 計 部 門	消 費	消費は、底堅い動きとなっている。 小売業販売額 * 1月 前年同月比 5.3% スーパー販売額 1月 同 ▲0.9% 新車登録台数 2月 同 ▲8.5% 旅行業取扱額 1月 同 ▲5.5% * は九州	消費は、底堅い動きとなっている。 小売業販売額 * 2月 前年同月比 4.0% スーパー販売額 2月 同 ▲1.3% 新車登録台数 3月 同 ▲9.4% 旅行業取扱額 2月 同 ▲3.3% * は九州
	雇 用	雇用情勢は、依然として厳しい状況が続いているものの、失業率は改善の動きがみられる。	雇用情勢は、依然として厳しい状況が続いているものの、失業率は改善の動きがみられる。
その 他 関 係 指 標	住 宅 投 資	新設住宅着工は、緩やかに持ち直している。	新設住宅着工は、緩やかに持ち直している。
	公 共 投 資	公共工事請負額（年度累計）は、前年度を上回っている。	公共工事請負額（年度累計）は、前年度を上回っている。
	物 価	消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、横ばいとなっている。企業物価は、緩やかに上昇している。	消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、横ばいとなっている。企業物価は、緩やかに上昇している。
	金 融	1月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。	2月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。
(参 考)		株式相場（日経平均株価）は、このところ12,200～12,600円台で推移している。 対米ドル円相場は、このところ94～96円台で推移している。 長期金利は、このところ0.5～0.6%台で推移している。	株式相場（日経平均株価）は、このところ13,200～13,800円台で推移している。 対米ドル円相場は、このところ97～99円台で推移している。 長期金利は、このところ0.5～0.6%台で推移している。

		平成25年(2013年)	
		5月	6月
基 調 判 断		福岡県の景気は、持ち直しつつある。 県内経済の先行きについては、政府による経済政策の効果やマインドの改善を背景に、回復へ向かうことが期待される。なお、海外景気の下振れリスクには引き続き留意する必要がある。	—
企 業 部 門	生 産	生産は、このところ持ち直しの動きがみられる。	生産は、緩やかに持ち直している。
	貿 易	輸出は、下げ止まりつつある。 輸入は、緩やかに増加している。	輸出は、持ち直しの兆しがみられる。 輸入は、緩やかに増加している。
	設 備 投 資	25年度の設備投資は、非製造業が前年度を上回るが、製造業が前年度を下回るため、全体としては、前年度を下回る計画となっている。	25年度の設備投資は、非製造業が前年度を上回るが、製造業が前年度を下回るため、全体としては、前年度を下回る計画となっている。
	企 業 景 況	企業の景況感は、改善の動きが続いている。	企業の景況感は、改善の動きが続いている。
	企 業 倒 産	倒産件数は、緊急経済対策資金等の効果から低水準で推移している。	倒産件数は、緊急経済対策資金等の効果から低水準で推移している。
家 計 部 門	消 費	消費は、持ち直しの動きがみられる。 小売業販売額 * 3月 前年同月比 4.9% スーパー販売額 3月 同 5.5% 新車登録台数 4月 同 4.5% 旅行業取扱額 3月 同 ▲5.1% *は九州	消費は、持ち直しの動きがみられる。 小売業販売額 * 4月 前年同月比 5.4% スーパー販売額 4月 同 ▲1.9% 新車登録台数 5月 同 ▲12.0% 旅行業取扱額 4月 同 ▲2.7% *は九州
	雇 用	雇用情勢は、依然として厳しい状況が続いているものの、このところ改善の動きがみられる。	雇用情勢は、依然として厳しい状況が続いているものの、このところ改善の動きがみられる。
その 他 関 係 指 標	住 宅 投 資	新設住宅着工は、持ち直している。	新設住宅着工は、持ち直している。
	公 共 投 資	4月の公共工事請負額は、前年度を上回っている。	5月の公共工事請負額は、前年度を上回っている。
	物 価	消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、横ばいとなっている。企業物価は、緩やかに上昇している。	消費者物価（生鮮食品を除く総合）は、横ばいとなっている。企業物価は、緩やかに上昇している。
	金 融	3月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。	4月の金融機関の貸出金残高は、前年を上回った。
(参 考)		株式相場（日経平均株価）は、このところ14,100～15,600円台で推移している。 対米ドル円相場は、このところ101～102円台で推移している。 長期金利は、このところ0.7～0.9%台で推移している。	株式相場（日経平均株価）は、このところ12,400～13,200円台で推移している。 対米ドル円相場は、このところ94～98円台で推移している。 長期金利は、このところ0.8%台で推移している。

生産

1 鉱工業生産指数（総合）（2013年4月）

(1) 前月比：2か月連続のプラス

(2) 業種別の前月比（寄与度順）

プラス：輸送機械工業

マイナス：化学工業、鉄鋼業、食料品・たばこ工業

(平成17年=100)

	指数	前月比
平成24年 (2012)	4月	93.1 ▲ 4.5
	5月	95.0 2.0
	6月	93.0 ▲ 2.1
	7月	97.6 4.9
	8月	94.8 ▲ 2.9
	9月	87.4 ▲ 7.8
	10月	88.9 1.7
	11月	89.3 0.4
	12月	88.0 ▲ 1.5
	1月	89.5 1.7
	2月	88.5 ▲ 1.1
	3月	89.4 1.0
平成25年 (2013)	4月	94.1 5.3

(平成17年=100)

	指数	前期比
平成23年 (2011)	4～6月	89.3 ▲ 5.1
	7～9月	93.8 5.0
	10～12月	94.5 0.7
	1～3月	97.9 3.6
平成24年 (2012)	4～6月	93.7 ▲ 4.3
	7～9月	93.3 ▲ 0.4
	10～12月	88.7 ▲ 4.9
	1～3月	89.1 0.5
平成25年	1～3月	

	指数	前年比
平成22年(2010)	93.4	17.3
平成23年(2011)	92.9	▲ 0.5
平成24年(2012)	93.3	0.4

資料出所：福岡県調査統計課「鉱工業指数」

※月及び四半期は季節調整済指数、年は原指数による。前月比、前期比及び前年比は増減率（%）。

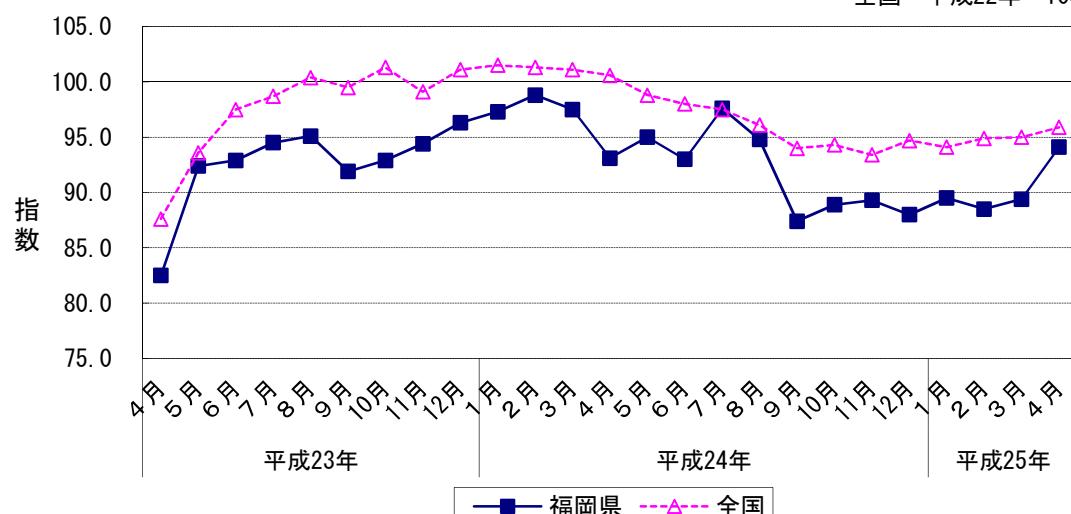
※平成24年以降は年間補正前の数値である。

※全国は平成22年基準。

(以下出荷、在庫及び業種別についても同様)。

鉱工業生産指数の推移
(季節調整済指数)

福岡県 平成17年=100
全国 平成22年=100



生産

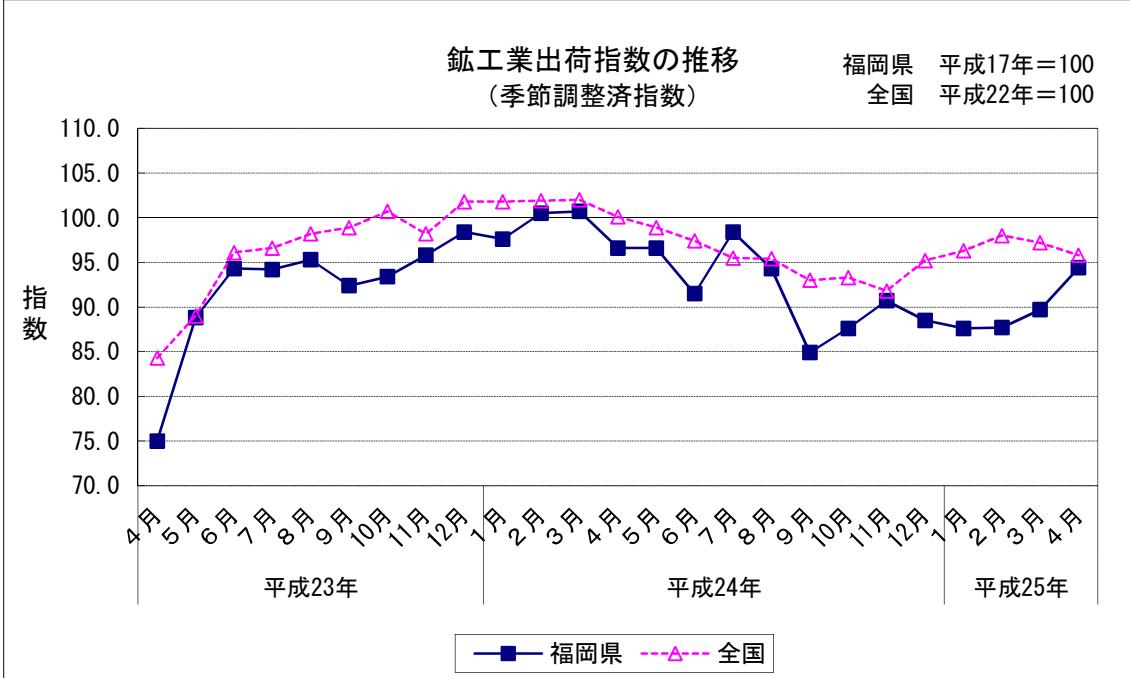
2 鉱工業出荷指數（総合）（2013年4月）

- (1) 前月比：3か月連続のプラス
 (2) 業種別の前月比（寄与度順）

プラス：輸送機械工業
 マイナス：化学工業、食料品・たばこ工業、鉄鋼業

(平成17年=100)		
	指数	前月比
平成24年 (2012)	4月	96.6 ▲ 4.1
	5月	96.6 0.0
	6月	91.5 ▲ 5.3
	7月	98.4 7.5
	8月	94.3 ▲ 4.2
	9月	84.9 ▲ 10.0
	10月	87.6 3.2
	11月	90.7 3.5
	12月	88.5 ▲ 2.4
	1月	87.6 ▲ 1.0
平成25年 (2013)	2月	87.7 0.1
	3月	89.7 2.3
	4月	94.4 5.2
(平成17年=100)		
	指数	前期比
平成23年 (2011)	4～6月	86.0 ▲ 7.6
	7～9月	94.0 9.3
	10～12月	95.9 2.0
	1～3月	99.6 3.9
平成24年 (2012)	4～6月	94.9 ▲ 4.7
	7～9月	92.5 ▲ 2.5
	10～12月	88.9 ▲ 3.9
	1～3月	88.3 ▲ 0.7
(平成17年=100)		
	指数	前年比
平成22年(2010)	92.8	18.4
平成23年(2011)	92.3	▲ 0.5
平成24年(2012)	93.8	1.6

資料出所：福岡県調査統計課「鉱工業指数」



生産

3 鉱工業在庫指数（総合）（2013年4月）

(1) 前月比：3か月ぶりのマイナス

(2) 業種別の前月比（寄与度順）

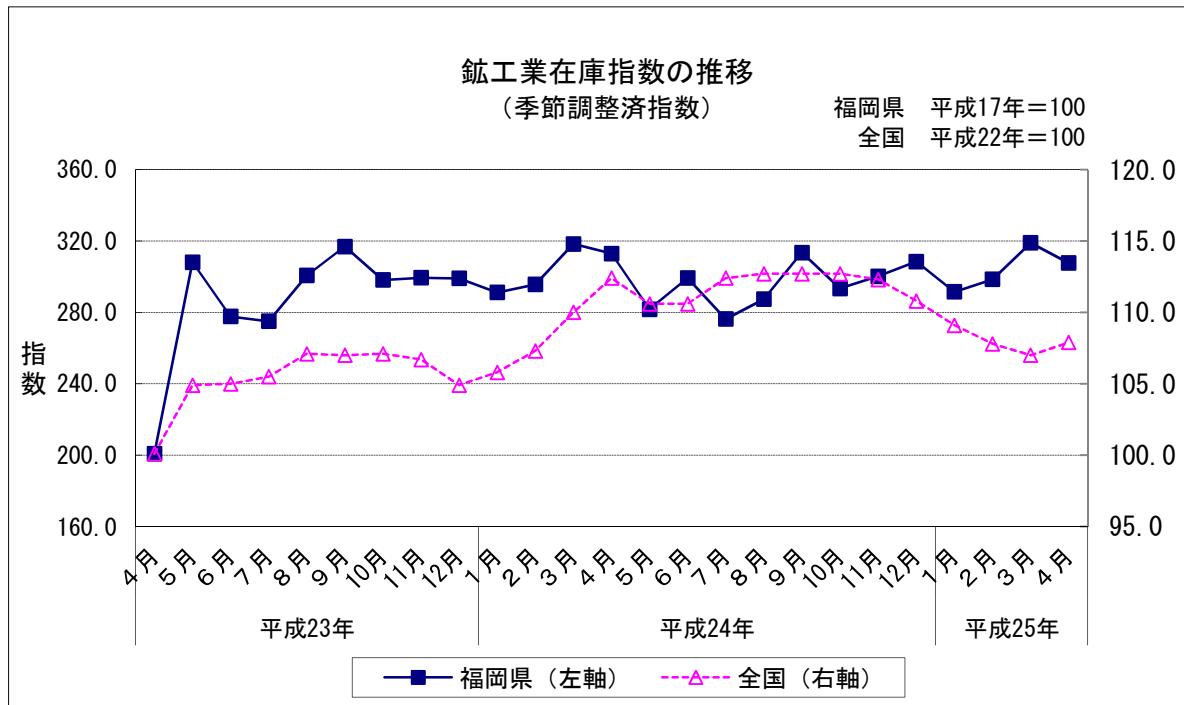
プラス：輸送機械工業、化学工業

マイナス：鉄鋼業、食料品・たばこ工業

(平成17年=100)		
	指数	前月比
平成24年 (2012)	4月	312.9 ▲ 1.7
	5月	281.7 ▲ 10.0
	6月	299.2 6.2
	7月	276.3 ▲ 7.7
	8月	287.4 4.0
	9月	313.5 9.1
	10月	293.4 ▲ 6.4
	11月	300.2 2.3
	12月	308.4 2.7
	1月	291.5 ▲ 5.5
平成25年 (2013)	2月	298.5 2.4
	3月	318.9 6.8
	4月	307.6 ▲ 3.5
(平成17年=100)		
	指数	前期比
平成23年 (2011)	4～6月	277.7 49.9
	7～9月	316.9 14.1
	10～12月	299.0 ▲ 5.6
	1～3月	318.3 6.5
平成24年 (2012)	4～6月	299.2 ▲ 6.0
	7～9月	313.5 4.8
	10～12月	308.4 ▲ 1.6
	1～3月	318.9 3.4
(平成17年=100)		
	指数	前年比
平成22年(2010)	227.6	145.3
平成23年(2011)	285.2	25.3
平成24年(2012)	294.2	3.2

資料出所：福岡県調査統計課「鉱工業指数」

※四半期・年の数値は期末値。



生産

4 鉄鋼業 (2013年4月)

(1) 前月比：4か月ぶりのマイナス

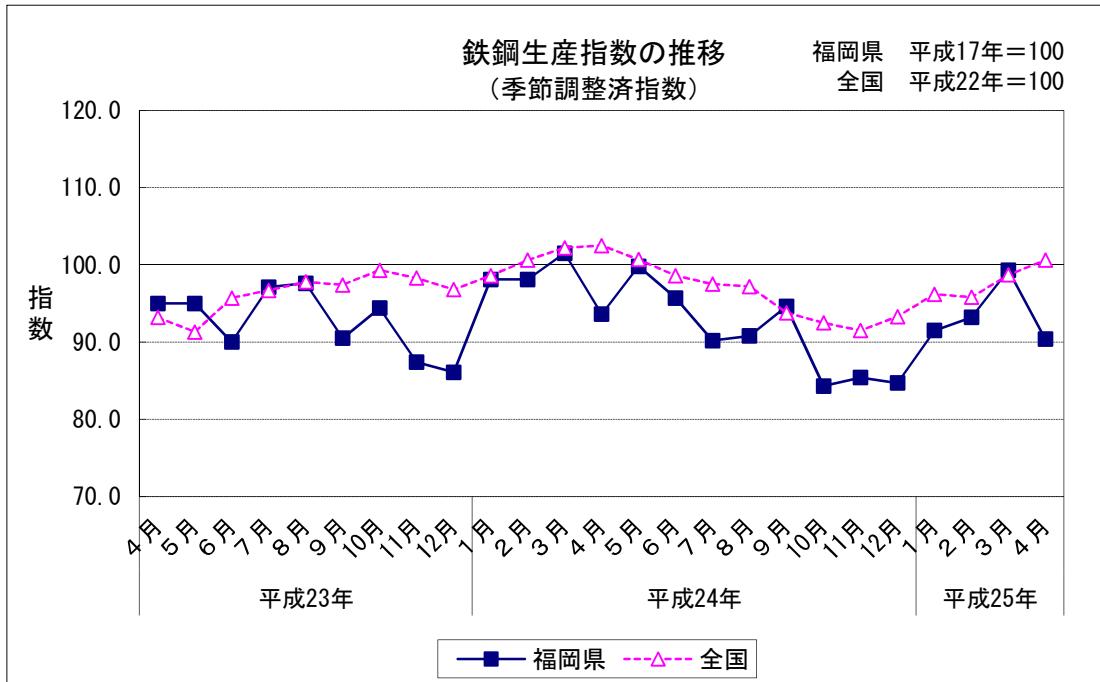
マイナスに寄与した主な品目：めっき鋼材、冷延広幅帶鋼、
冷延電気鋼帯 等

	指数	前月比
平成24年 (2012)	4月	93.6 ▲ 7.8
	5月	99.8 6.6
	6月	95.7 ▲ 4.1
	7月	90.2 ▲ 5.7
	8月	90.8 0.7
	9月	94.6 4.2
	10月	84.3 ▲ 10.9
	11月	85.4 1.3
	12月	84.7 ▲ 0.8
	1月	91.5 8.0
平成25年 (2013)	2月	93.2 1.9
	3月	99.3 6.5
	4月	90.4 ▲ 9.0

	指数	前期比
平成23年 (2011)	4～6月	93.3 ▲ 10.0
	7～9月	95.1 1.9
	10～12月	89.3 ▲ 6.1
平成24年 (2012)	1～3月	99.2 11.1
	4～6月	96.4 ▲ 2.8
	7～9月	91.9 ▲ 4.7
平成25年	10～12月	84.8 ▲ 7.7
	1～3月	94.7 11.7

	指数	前年比
平成22年(2010)	98.4	29.5
平成23年(2011)	95.3	▲ 3.2
平成24年(2012)	93.0	▲ 2.4

資料出所：福岡県調査統計課「鉱工業指数」



生産

5 輸送機械工業（2013年4月）

(1) 前月比：2か月ぶりのプラス

プラスに寄与した主な品目：普通自動車、鋼船、自動車車体 等

(平成17年=100)

	指数	前月比
平成24年 (2012)	4月	127.7 ▲ 1.8
	5月	128.7 0.8
	6月	116.2 ▲ 9.7
	7月	137.9 18.7
	8月	131.4 ▲ 4.7
	9月	105.2 ▲ 19.9
	10月	113.7 8.1
	11月	112.5 ▲ 1.1
	12月	111.2 ▲ 1.2
	1月	105.0 ▲ 5.6
	2月	109.9 4.7
	3月	106.7 ▲ 2.9
平成25年 (2013)	4月	129.3 21.2

(平成17年=100)

	指数	前期比
平成23年 (2011)	4～6月	93.2 ▲ 11.0
	7～9月	126.9 36.2
	10～12月	129.9 2.4
	1～3月	130.2 0.2
平成24年 (2012)	4～6月	124.2 ▲ 4.6
	7～9月	124.8 0.5
	10～12月	112.5 ▲ 9.9
	平成25年 1～3月	107.2 ▲ 4.7

(平成17年=100)

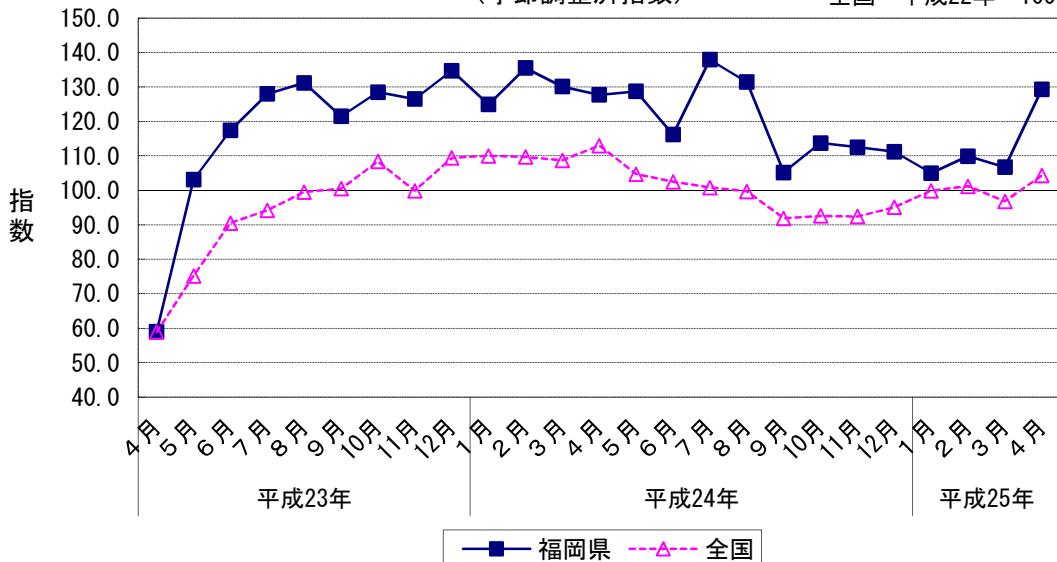
	指数	前年比
平成22年(2010)	109.8	37.9
平成23年(2011)	114.6	4.4
平成24年(2012)	122.3	6.7

資料出所：福岡県調査統計課「鉱工業指標」

輸送機械生産指標の推移

(季節調整済指数)

福岡県 平成17年=100
全国 平成22年=100



生産

6 四輪自動車生産台数（九州）（2013年4月）

(1) 前年同月比：8か月ぶりのプラス

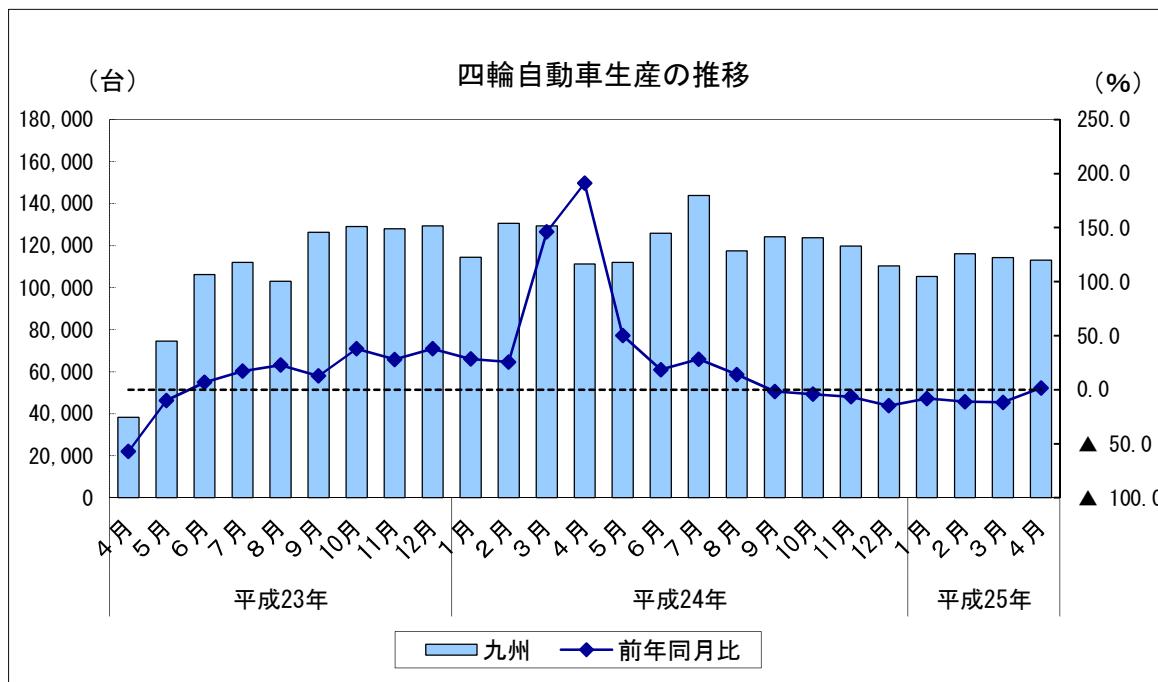
	台数	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	111,325
	5月	112,002
	6月	125,953
	7月	143,890
	8月	117,500
	9月	124,211
	10月	123,807
	11月	119,754
	12月	110,330
	1月	105,283
	2月	116,080
	3月	r 114,380
平成25年 (2013)	4月	p 113,152
		1.6

	台数	前年同期比
平成23年 (2011)	4～6月	219,042
	7～9月	341,410
	10～12月	386,545
	1～3月	374,528
平成24年 (2012)	4～6月	349,280
	7～9月	385,601
	10～12月	353,891
	平成25年 1～3月	r 335,743
		▲ 10.4

	台数	前年比
平成22年度(2010)	1,096,002	10.6
平成23年度(2011)	1,321,525	20.6
平成24年度(2012)	r 1,424,515	7.8

資料出所：九州経済産業局

※ pは速報値、rは確報値・年間補正值。



生産

7 化学工業（2013年4月）

(1) 前月比：3か月ぶりのマイナス

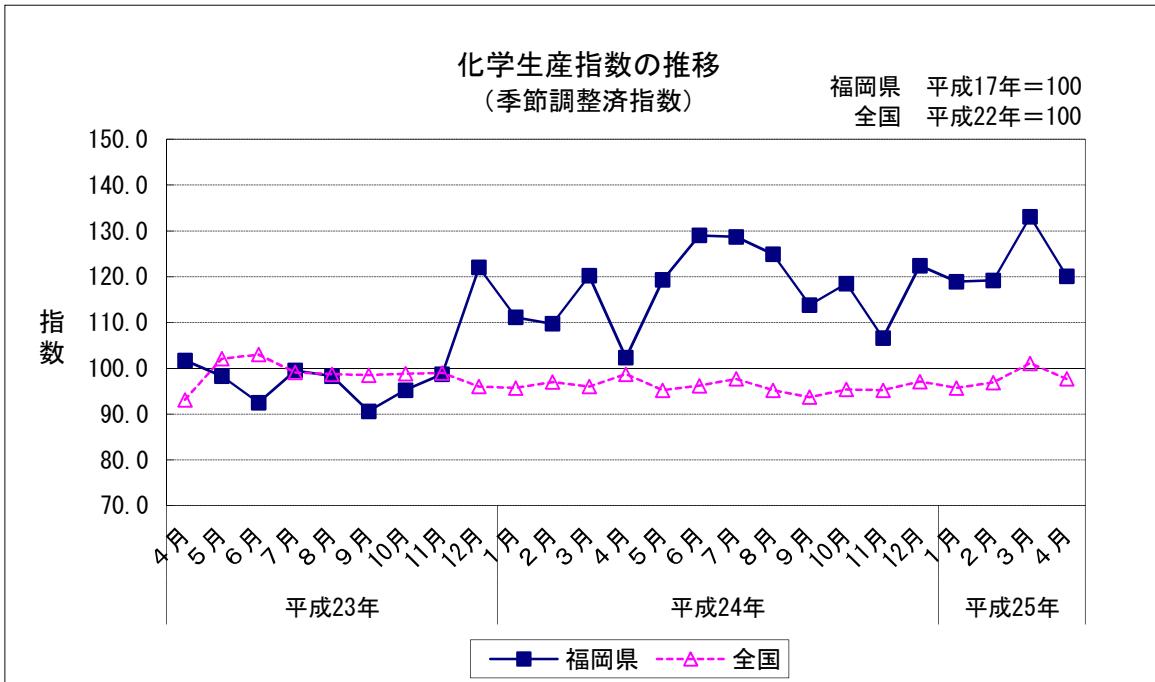
マイナスに寄与した主な品目：医薬品、ポリカーボネート、カーボンブラック 等

(平成17年=100)		
	指数	前月比
平成24年 (2012)	4月	102.3
	5月	119.3
	6月	129.0
	7月	128.7
	8月	124.9
	9月	113.8
	10月	118.5
	11月	106.6
	12月	122.4
	1月	118.9
平成25年 (2013)	2月	119.2
	3月	133.1
	4月	120.1

(平成17年=100)		
	指標	前期比
平成23年 (2011)	4～6月	97.5
	7～9月	96.1
	10～12月	105.3
平成24年 (2012)	1～3月	113.7
	4～6月	116.9
	7～9月	122.5
	10～12月	115.8
平成25年	1～3月	123.7

(平成17年=100)		
	指標	前年比
平成22年(2010)	109.0	19.5
平成23年(2011)	102.6	▲ 5.9
平成24年(2012)	117.4	14.4

資料出所：福岡県調査統計課「鉱工業指標」



生産

8 食料品・たばこ工業（2013年4月）

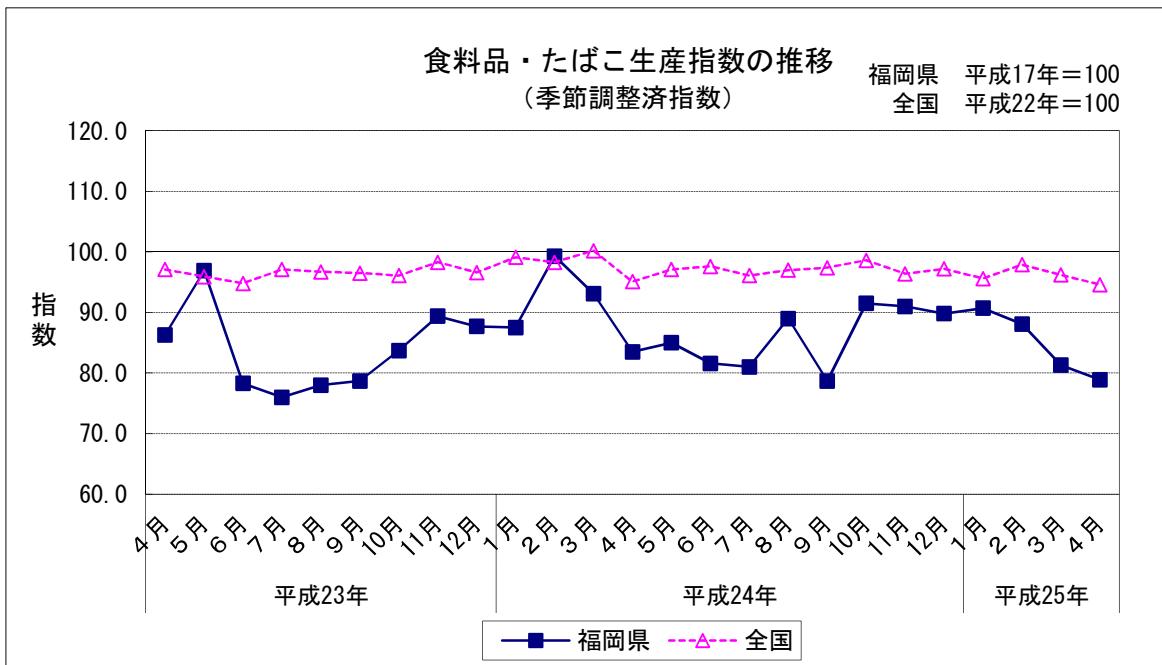
(1) 前月比：3か月連続のマイナス
マイナスに寄与した主な品目：ビール、固体カレー 等

(平成17年=100)		
	指数	前月比
平成24年 (2012)	4月	83.5 ▲ 10.3
	5月	85.0 1.8
	6月	81.6 ▲ 4.0
	7月	81.0 ▲ 0.7
	8月	89.0 9.9
	9月	78.7 ▲ 11.6
	10月	91.5 16.3
	11月	91.0 ▲ 0.5
	12月	89.8 ▲ 1.3
	1月	90.7 1.0
平成25年 (2013)	2月	88.1 ▲ 2.9
	3月	81.3 ▲ 7.7
	4月	78.9 ▲ 3.0

(平成17年=100)		
	指數	前期比
平成23年 (2011)	4～6月	87.2 8.3
	7～9月	77.6 ▲ 11.0
	10～12月	86.9 12.0
平成24年 (2012)	1～3月	93.3 7.4
	4～6月	83.4 ▲ 10.6
	7～9月	82.9 ▲ 0.6
	10～12月	90.8 9.5
平成25年	1～3月	86.7 ▲ 4.5

(平成17年=100)		
	指數	前年比
平成22年(2010)	91.8 ▲ 2.8	
平成23年(2011)	83.0 ▲ 9.6	
平成24年(2012)	87.3 5.2	

資料出所：福岡県調査統計課「鉱工業指標」



生産

9 大口電力使用量（2013年4月）

(1) 前年同月比：7か月連続のマイナス

	使用量 (Mwh)	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	727,097
	5月	751,890
	6月	762,519
	7月	754,494 ▲ 1.1
	8月	734,169 ▲ 2.6
	9月	724,179 0.2
	10月	726,695 ▲ 3.3
	11月	713,557 ▲ 2.2
	12月	708,816 ▲ 0.9
	1月	678,492 ▲ 3.1
	2月	653,935 ▲ 5.7
	3月	725,557 ▲ 1.3
	4月	696,527 ▲ 4.2

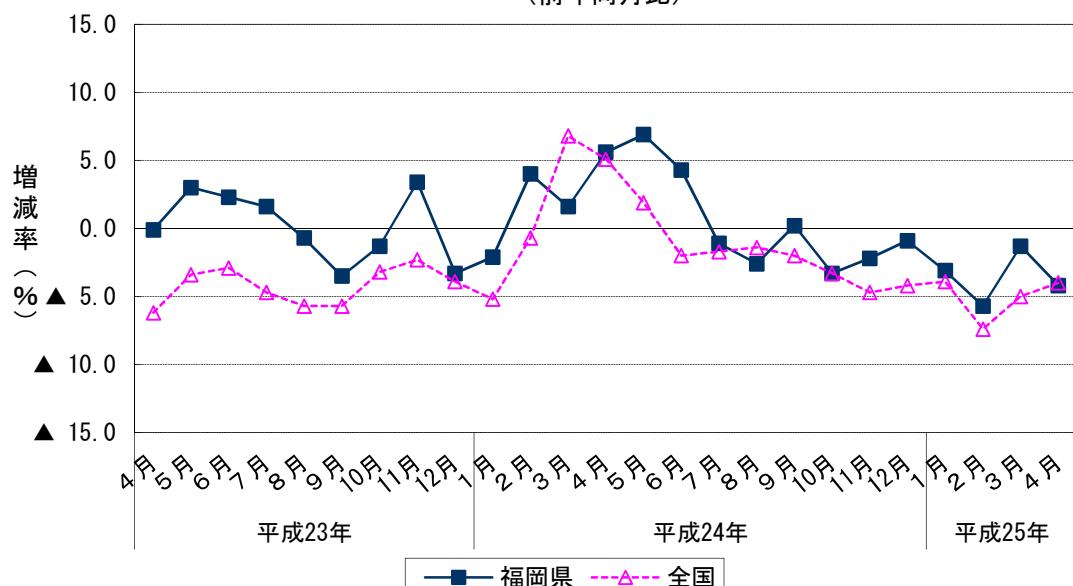
	使用量 (Mwh)	前年同期比
平成23年 (2011)	4～6月	2,122,259 1.7
	7～9月	2,239,322 ▲ 0.9
	10～12月	2,196,388 ▲ 0.5
平成24年 (2012)	1～3月	2,128,606 1.1
	4～6月	2,241,506 5.6
	7～9月	2,212,842 ▲ 1.2
平成25年	10～12月	2,149,068 ▲ 2.2
	1～3月	2,057,984 ▲ 3.3

	使用量 (Mwh)	前年比
平成22年(2010)	8,614,978	8.9
平成23年(2011)	8,663,026	0.6
平成24年(2012)	8,732,022	0.8

資料出所：九州電力「需要実績」、日本電気事業協会「電力需要実績（確報）」

使用量単位：Mwh

大口電力使用量の推移
(前年同月比)



生産

10 所定外労働時間（製造業）（2013年4月）

(1) 前年同月比：2か月連続のプラス

(平成22年=100)			
	所定外労働時間	指数	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	14.8	92.5
	5月	14.4	90.0
	6月	15.2	95.0
	7月	16.0	100.0
	8月	15.2	95.0
	9月	14.6	91.3
	10月	15.0	93.8
	11月	14.6	91.3
	12月	15.2	95.0
	1月	13.5	84.4
平成25年 (2013)	2月	15.3	95.6
	3月	15.8	98.8
	4月	16.0	100.0
			8.1

	所定外労働時間	前年比
平成22年(2010)	15.6	35.0
平成23年(2011)	15.5	1.2
平成24年(2012)	15.1	▲7.0

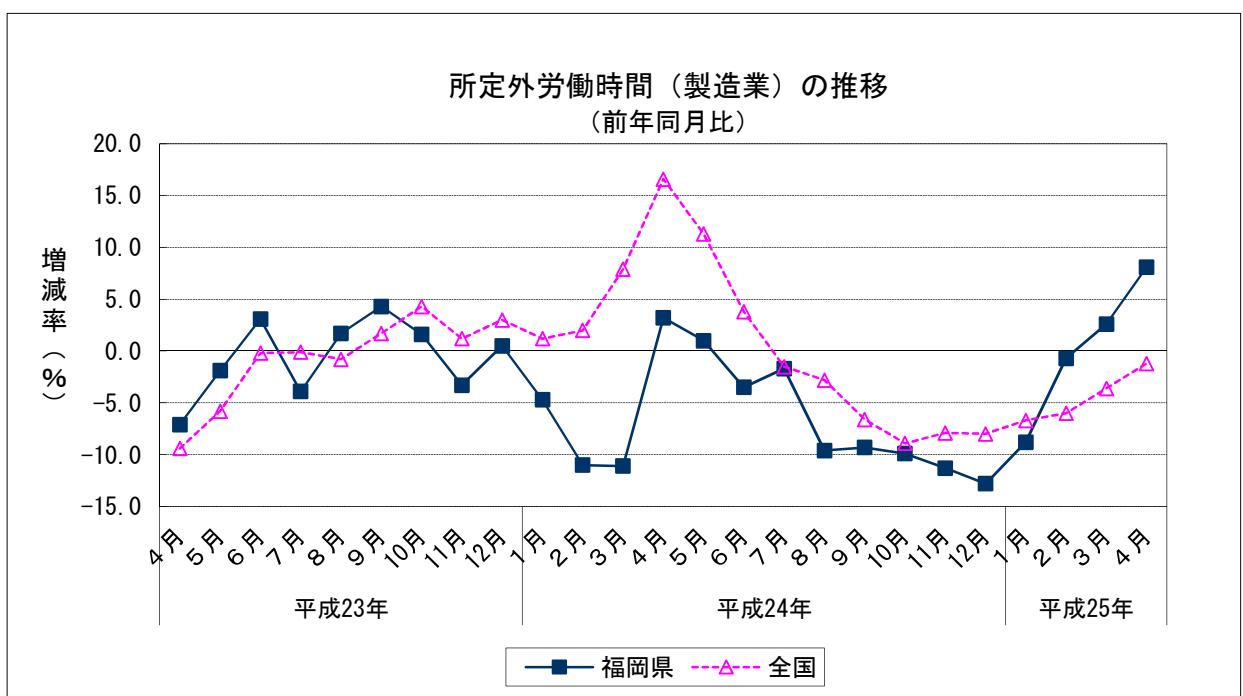
資料出所：

福岡県調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」

対象：製造業、30人以上の事業所

※前年同月比、前年比はそれぞれの指標による。

※指標は、基準年を更新し、平成22年を100としている。



貿易

1 輸出通関実績額（2013年4月）

(1) 前年同月比：11か月ぶりのプラス

	輸出通関実績額	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	335,551
	5月	319,826
	6月	349,083
	7月	358,741
	8月	315,944
	9月	337,072
	10月	316,069
	11月	288,696
	12月	337,602
	1月	263,431
	2月	297,414
	3月	366,612
	4月	363,026
平成25年 (2013)		8.2

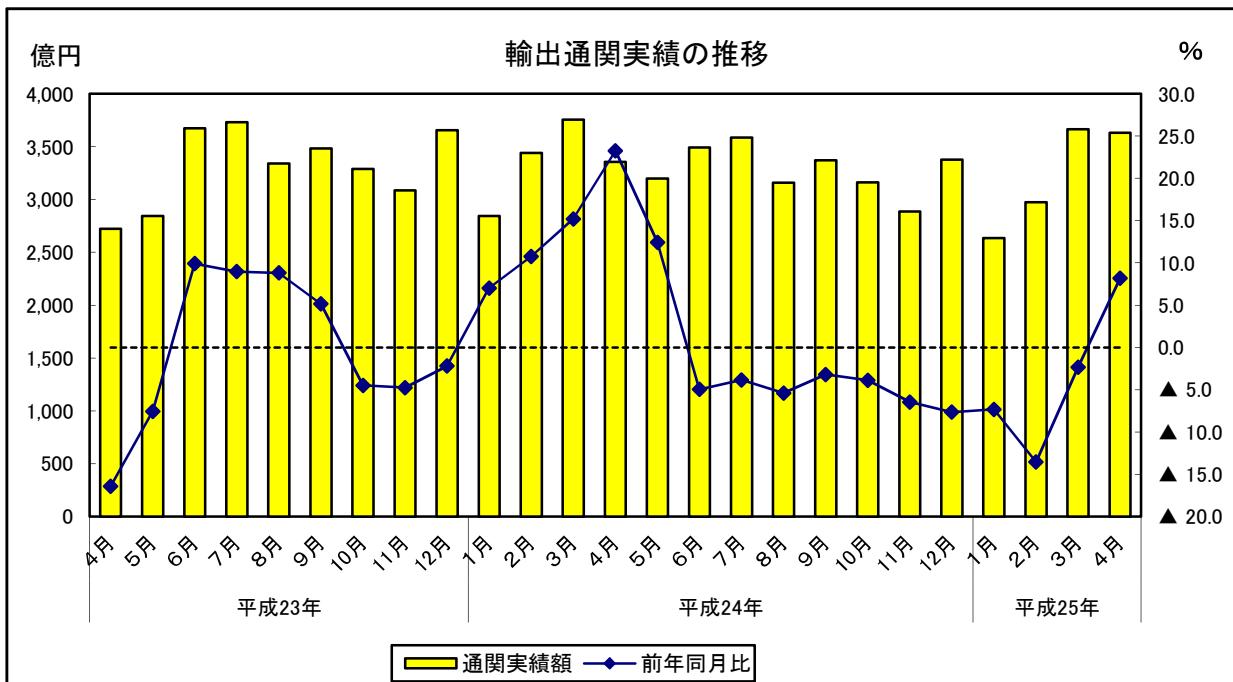
	輸出通關実績額	前年同期比
平成23年 (2011)	4~6月	▲ 4.5
	7~9月	7.6
	10~12月	▲ 3.8
平成24年 (2012)	1~3月	11.3
	4~6月	8.7
	7~9月	▲ 4.1
平成25年	10~12月	▲ 6.1
	1~3月	▲ 7.6

	輸出通關実績額	前年比
平成22年(2010)	3,878,660	33.8
平成23年(2011)	3,884,730	0.2
平成24年(2012)	3,962,437	2.0

資料出所：門司税関、長崎税関「貿易統計」

輸出通關実績額単位：百万円

貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。



貿易

2 輸出通関実績額の内訳（2013年4月）

(1) 主要品目別前年同月比

プラス：電気機器、半導体等電子部品、自動車等、タイヤチューブ、鉄鋼、精密機器類等
マイナス：一般機械、有機化合物

(単位：百万円)

	総額	電気機器	半導体等 電子部品	実績額								
				自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄鋼	有機 化合物	精密 機器類			
平成24年 (2012)	4月	335,551	58,741	35,709	90,152	37,535	30,076	21,696	8,375	8,393	80,584	
	5月	319,826	53,089	34,707	83,254	34,711	27,541	23,018	6,274	10,400	81,540	
	6月	349,083	66,354	39,549	96,776	33,803	27,328	24,556	6,013	9,345	84,909	
	7月	358,741	79,699	41,941	111,197	34,034	28,308	23,210	7,161	9,023	66,109	
	8月	315,944	78,243	42,287	82,469	29,739	23,099	20,911	6,803	9,543	65,136	
	9月	337,072	83,820	43,542	84,354	26,849	24,085	22,926	8,551	9,654	76,833	
	10月	316,069	78,665	41,801	71,399	27,603	23,761	19,534	9,789	11,835	73,482	
	11月	288,696	63,685	40,200	70,720	24,619	23,439	20,472	8,109	8,985	68,666	
	12月	337,602	58,504	37,598	100,524	32,067	25,618	21,491	8,806	11,785	78,808	
	平成25年 (2013)	1月	263,431	49,080	30,638	67,883	22,243	19,939	19,252	7,352	10,354	67,329
	2月	297,414	47,688	29,288	70,641	30,115	25,099	22,408	7,109	9,028	85,327	
	3月	366,612	74,359	39,219	69,683	48,247	32,325	29,893	9,642	15,153	87,309	
	4月	363,026	67,510	38,326	96,499	35,854	33,071	23,922	8,317	10,975	86,877	

(単位：%)

	総額	電気機器	半導体等 電子部品	前年同月比								
				自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄鋼	有機 化合物	精密 機器類			
平成24年 (2012)	4月	23.3	29.1	24.4	261.6	▲ 19.8	17.2	▲ 23.2	1.7	▲ 0.1	▲ 4.6	
	5月	12.4	13.3	19.1	37.7	▲ 15.3	7.4	▲ 8.0	▲ 11.6	34.7	15.4	
	6月	▲ 5.0	20.2	23.3	▲ 9.8	▲ 30.1	4.7	▲ 18.9	▲ 1.1	8.2	▲ 0.6	
	7月	▲ 3.8	12.2	▲ 0.2	19.8	▲ 35.4	9.0	▲ 12.8	▲ 0.8	6.6	▲ 25.1	
	8月	▲ 5.4	8.4	18.9	0.6	▲ 34.2	3.1	▲ 26.2	7.4	26.7	▲ 6.8	
	9月	▲ 3.2	40.6	20.8	▲ 25.8	▲ 25.0	9.6	▲ 16.0	31.5	7.5	3.1	
	10月	▲ 3.9	19.3	32.3	▲ 25.2	▲ 26.5	▲ 3.4	▲ 13.2	43.8	58.6	7.1	
	11月	▲ 6.5	41.8	48.6	▲ 30.0	▲ 32.8	▲ 0.0	0.7	34.1	25.1	▲ 0.6	
	12月	▲ 7.7	4.6	7.2	▲ 9.9	▲ 32.1	2.7	▲ 7.6	34.2	84.8	▲ 12.1	
	平成25年 (2013)	1月	▲ 7.3	▲ 12.4	▲ 11.1	▲ 18.1	▲ 35.1	▲ 0.2	▲ 9.4	11.0	97.5	16.0
	2月	▲ 13.6	▲ 19.8	▲ 18.6	▲ 31.4	▲ 36.1	▲ 2.2	▲ 7.9	3.6	42.4	19.7	
	3月	▲ 2.4	10.7	▲ 3.6	▲ 18.3	▲ 11.8	8.8	5.9	25.5	63.0	▲ 6.5	
	4月	8.2	14.9	7.3	7.0	▲ 4.5	10.0	10.3	▲ 0.7	30.8	7.8	

(単位：百万円)

	総額	電気機器	半導体等 電子部品	実績額						
				自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄鋼	有機 化合物	精密 機器類	
平成22年(2010)	3,878,660	641,585	351,664	1,011,625	521,756	229,443	314,068	100,606	108,845	950,730
平成23年(2011)	3,884,730	661,368	372,232	1,014,312	524,251	282,869	311,239	83,711	89,701	917,279
平成24年(2012)	3,962,437	803,505	468,488	1,061,995	417,069	308,613	271,606	91,050	109,842	898,756

(単位：%)

	総額	電気機器	半導体等 電子部品	前年比						
				自動車等	一般機械	タイヤ・ チューブ	鉄鋼	有機 化合物	精密 機器類	
平成22年(2010)	33.8	4.4	▲ 3.9	90.3	55.8	15.8	29.1	13.9	10.7	20.5
平成23年(2011)	0.2	3.1	5.8	0.3	0.5	23.3	▲ 0.9	▲ 16.8	▲ 17.6	▲ 3.5
平成24年(2012)	2.0	21.5	25.9	4.7	▲ 20.4	9.1	▲ 12.7	8.8	22.5	▲ 2.0

資料出所：門司税関、長崎税關「貿易統計」

注）自動車等は、自動車及び自動車の部分品
貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。

貿易

4 輸入通関実績額（2013年4月）

(1) 前年同月比：7か月連続のプラス

		輸入通關実績額	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	203,111	14.5
	5月	215,519	14.4
	6月	192,843	▲ 4.3
	7月	221,578	20.5
	8月	197,798	▲ 4.4
	9月	188,235	▲ 2.4
	10月	213,812	16.7
	11月	185,706	0.4
	12月	193,503	3.6
平成25年 (2013)	1月	220,239	6.8
	2月	173,334	1.3
	3月	223,914	16.5
	4月	214,948	5.8

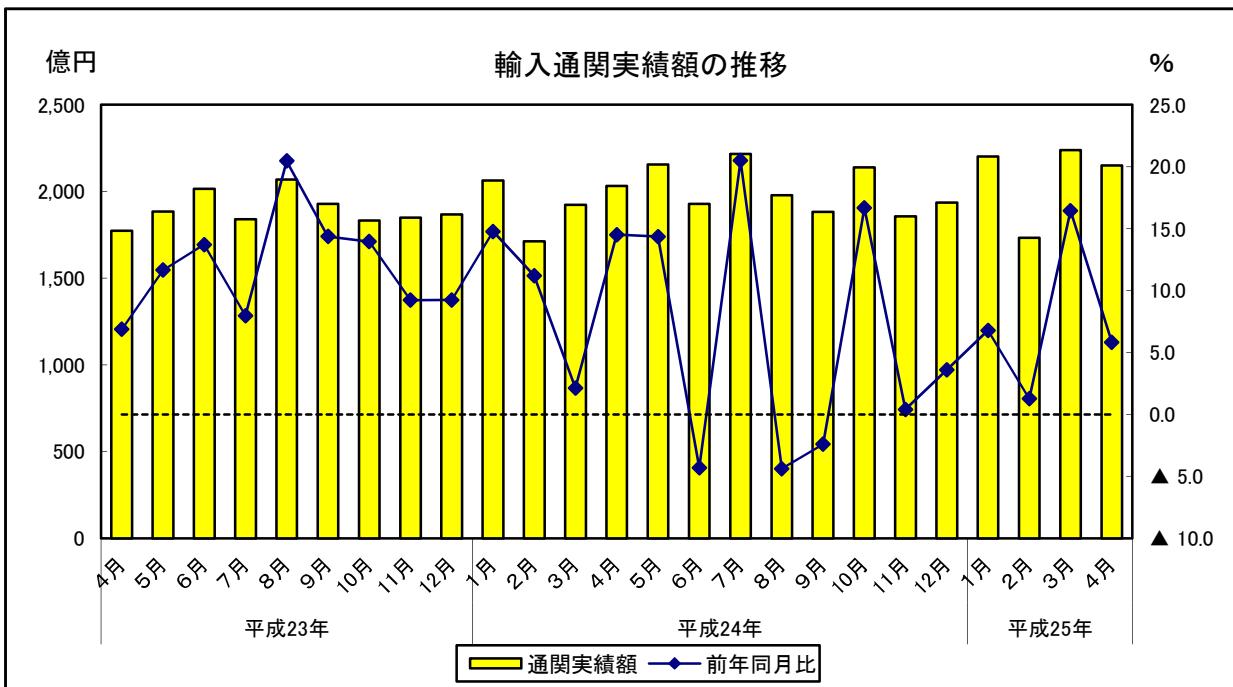
		輸入通關実績額	前年同期比
平成23年 (2011)	4~6月	567,345	10.8
	7~9月	583,613	14.3
	10~12月	555,022	10.7
	1~3月	569,701	9.2
平成24年 (2012)	4~6月	611,473	7.8
	7~9月	607,610	4.1
	10~12月	593,021	6.8
	平成25年 1~3月	617,645	8.4

	輸入通關実績額	前年比
平成22年(2010)	1,956,392	17.4
平成23年(2011)	2,227,881	13.9
平成24年(2012)	2,381,805	6.9

資料出所：門司税關、長崎税關「貿易統計」

輸入通關実績額単位：百万円

貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。



貿易

5 輸入通関実績額の内訳（2013年4月）

(1) 主要品目別前年同月比

プラス：電気機器、半導体等電子部品、液化天然ガス、石炭、履き物等

マイナス：食料品及び動物、一般機械

(単位：百万円)

	実 績 額											
	総額	電気機器	半導体等 電子部品	食料品 及び動物	一般機械	液化天然 ガス	石炭	履き物	木材	その他		
平成24年 (2012)	4月	203,111	31,781	12,256	34,198	11,708	20,710	10,720	1,191	855	91,948	
	5月	215,519	39,205	14,017	32,653	13,873	24,370	7,821	1,254	1,162	95,183	
	6月	192,843	35,346	11,988	22,334	12,195	25,066	6,770	996	1,180	88,956	
	7月	221,578	40,145	12,545	21,166	21,059	26,357	16,953	1,888	1,133	92,876	
	8月	197,798	41,067	17,719	20,203	12,084	27,110	5,577	1,548	1,024	89,186	
	9月	188,235	38,602	14,062	18,333	10,333	14,869	7,855	1,221	911	96,111	
	10月	213,812	43,212	15,454	22,846	10,757	19,653	11,776	1,192	1,135	103,242	
	11月	185,706	37,916	14,567	21,503	11,167	12,773	7,342	1,330	1,109	92,567	
	12月	193,503	32,816	11,465	21,770	10,801	24,712	8,075	1,114	1,091	93,124	
	平成25年 (2013)	1月	220,239	36,727	12,045	25,964	12,982	29,340	10,140	1,949	1,437	101,699
	2月	173,334	29,512	12,203	24,191	10,008	20,932	6,194	1,354	1,086	80,057	
	3月	223,914	42,835	17,935	28,140	15,131	32,700	6,814	1,243	1,115	95,936	
	4月	214,948	35,805	14,385	29,171	11,232	25,668	10,984	1,311	1,652	99,126	

(単位：%)

	前年同月比										
	総額	電気機器	半導体等 電子部品	食料品 及び動物	一般機械	液化天然 ガス	石炭	履き物	木材	その他	
平成24年 (2012)	4月	14.5	18.8	29.7	29.4	16.5	115.0	4.9	▲ 16.6	▲ 18.6	0.2
	5月	14.4	49.6	26.4	6.5	25.4	74.1	0.5	26.3	▲ 23.3	▲ 1.1
	6月	▲ 4.3	11.6	20.4	▲ 7.0	▲ 6.2	32.1	▲ 59.2	41.5	0.9	▲ 6.7
	7月	20.5	20.3	22.2	▲ 4.0	71.1	93.0	68.1	24.6	▲ 11.4	3.6
	8月	▲ 4.4	16.7	53.4	▲ 12.0	4.9	7.7	▲ 49.7	8.1	▲ 16.0	▲ 9.3
	9月	▲ 2.4	9.1	14.0	▲ 8.8	▲ 27.6	▲ 0.5	▲ 40.9	11.9	▲ 25.9	3.8
	10月	16.7	29.2	46.3	7.0	4.8	▲ 6.3	43.2	9.1	▲ 6.5	19.1
	11月	0.4	10.1	21.6	▲ 11.3	▲ 4.5	▲ 10.6	▲ 1.3	14.8	▲ 15.9	2.4
	12月	3.6	4.4	▲ 4.9	▲ 4.6	▲ 7.4	8.2	▲ 11.9	11.6	0.3	7.3
	平成25年 (2013)	1月	6.8	9.0	▲ 0.6	4.0	7.9	3.3	▲ 3.5	8.9	24.0
	2月	1.3	▲ 2.0	0.5	23.2	▲ 21.2	▲ 8.2	▲ 40.4	34.1	36.3	8.6
	3月	16.5	25.0	33.4	17.5	13.9	34.3	62.6	▲ 7.8	8.5	6.8
	4月	5.8	12.7	17.4	▲ 14.7	▲ 4.1	23.9	2.5	10.0	93.3	7.8

(単位：百万円)

	実 績 額									
	総額	電気機器	半導体等 電子部品	食料品 及び動物	一般機械	液化天然 ガス	石炭	履き物	木材	その他
平成22年(2010)	1,956,392	372,658	145,372	253,544	133,803	96,912	104,251	17,047	13,371	964,807
平成23年(2011)	2,227,881	376,647	127,695	276,731	135,435	190,035	124,838	15,020	14,260	1,094,916
平成24年(2012)	2,381,805	438,151	161,769	283,556	151,995	271,184	107,980	15,881	12,584	1,100,473

(単位：%)

	前年比									
	総額	電気機器	半導体等 電子部品	食料品 及び動物	一般機械	液化天然 ガス	石炭	履き物	木材	その他
平成22年(2010)	17.4	8.1	▲ 5.2	10.0	17.9	7.4	47.0	▲ 3.7	10.0	22.6
平成23年(2011)	13.9	1.1	▲ 12.2	9.1	1.2	96.1	19.7	▲ 11.9	6.6	13.5
平成24年(2012)	6.9	16.3	26.7	2.5	12.2	42.7	▲ 13.5	5.7	▲ 11.7	0.5

資料出所：門司税関、長崎税関「貿易統計」

貿易については、使用可能な最新データを掲載しているが、遡及改訂する場合がある。

設備投資

1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）

(1) 北部九州地方の平成25年度設備投資通期見通し

製造業、非製造業ともに前年度を上回ることから、全産業では前年度を42.4%上回る見込みとなっている。

規模別にみると、中堅企業、中小企業は前年度を下回るもの、大企業は前年度を上回る見込みとなっている。

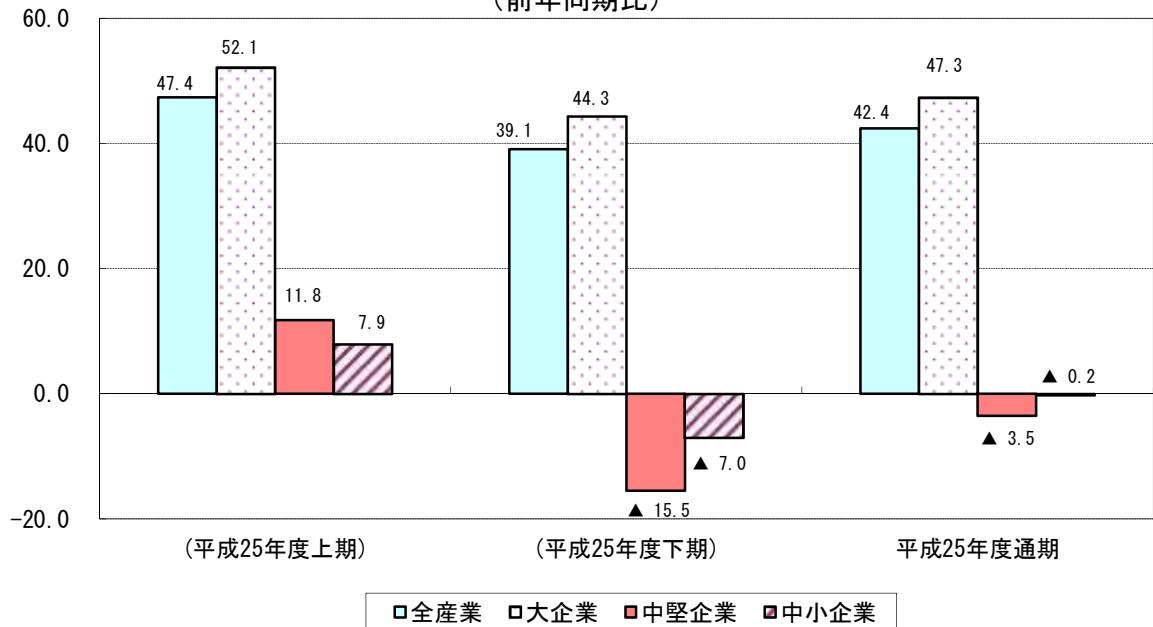
(本社ベース)

(対前年同期比、% : 金額データ)

法人企業景気予測調査	全産業	業種別		規模別		
		製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
(平成25年度上期)	47.4	24.5	56.3	52.1	11.8	7.9
(平成25年度下期)	39.1	9.7	46.5	44.3	▲ 15.5	▲ 7.0
平成25年度通期	42.4	16.7	50.1	47.3	▲ 3.5	▲ 0.2

※ソフトウェア投資額を含む、土地購入額を除く。

北部九州地方の設備投資額の推移（規模別）
(前年同期比)



注) 調査の概要

- 1) 調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通しに関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。
- 2) 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自記記入を求める方法による。
- 3) 調査時点 平成25年5月15日
- 4) 対象期間 平成25年度上期は実績見込み、25年度下期及び通期は見通し（又は計画）
- 5) 対象企業数 北部九州3県（福岡県、佐賀県、長崎県）に所在する資本金1千万円以上（ただし、電気ガス・水道業及び金融・保険業は資本金1億円以上）の企業。
対象企業：686社（うち、大企業（資本金10億円以上）が141社、中堅企業（1億円以上～10億円未満）が174社、中小企業（1千万円以上～1億円未満）が371社）。
製造業 147社 非製造業 539社
- 6) 回答企業数 大企業138社（回収率97.9%）、中堅企業156社（同89.7%）、中小企業299社（同80.6%）

設備投資

2 建築着工（居住専用住宅等除く）（2013年4月）

(1) 着工床面積

前年同月比：2か月連続のマイナス

(2) 着工工事費予定額

前年同月比：2か月ぶりのプラス

	着工床面積	前年同月比	着工予定額	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	159,448	▲ 17.0	22,313
	5月	127,197	5.8	16,906
	6月	138,504	▲ 60.3	17,160
	7月	139,061	32.3	19,939
	8月	149,504	▲ 8.8	18,407
	9月	232,926	229.8	30,362
	10月	146,953	7.5	24,079
	11月	140,410	▲ 19.0	17,875
	12月	289,121	112.9	41,835
	1月	128,536	4.0	18,352
平成25年 (2013)	2月	133,711	9.9	20,002
	3月	176,848	▲ 28.8	31,451
	4月	135,445	▲ 15.1	23,944
				7.3

資料：国土交通省「建築着工統計調査」

着工床面積単位：m²

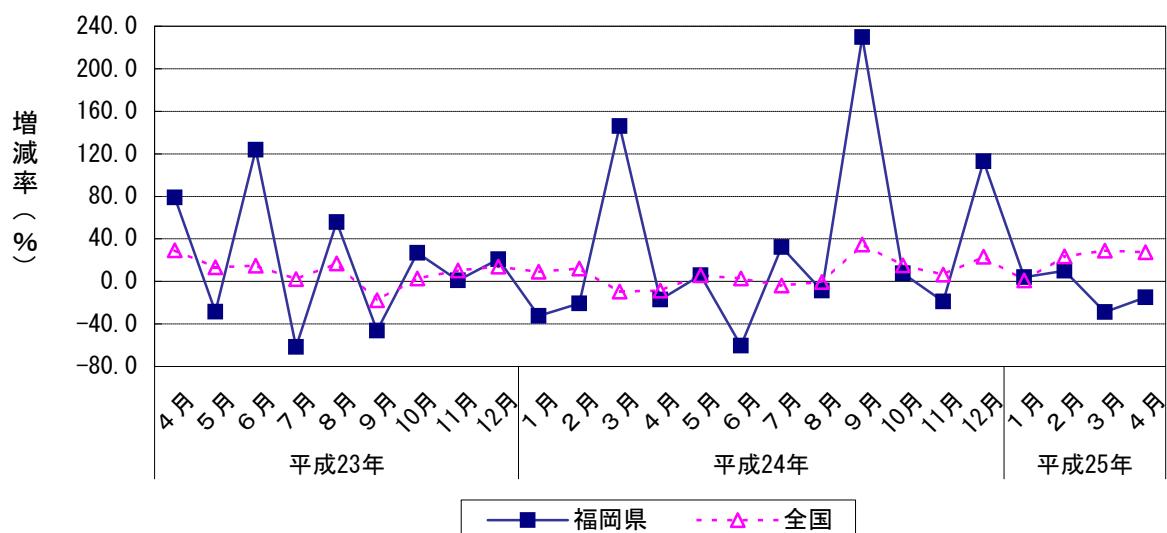
着工予定額単位：百万円

※全建築物計から、居住専用住宅、居住産業併用建築物及び農林水産業用建築物を除いたものである。

	着工床面積	前年同期比	着工予定額	前年同期比
平成23年 (2011)	4～6月	660,887	53.3	78,586
	7～9月	339,565	▲ 33.5	43,668
	10～12月	445,835	13.7	71,793
平成24年 (2012)	1～3月	493,886	12.8	70,246
	4～6月	425,149	▲ 35.7	56,379
	7～9月	521,491	53.6	68,707
平成25年	10～12月	576,484	29.3	83,789
	1～3月	439,095	▲ 11.1	69,806
				▲ 0.6

	着工床面積	前年比	着工予定額	前年比
平成22年(2010)	1,666,690	7.2	254,602	12.7
平成23年(2011)	1,883,971	13.0	253,451	▲ 0.5
平成24年(2012)	2,017,010	7.1	279,122	10.1

建築着工床面積の推移
(前年同月比)



設備投資

3 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』（日本銀行福岡支店調査結果）(平成25年3月)

(1) 九州・沖縄の平成25年度設備投資計画（九州）

非製造業は前年度を上回るもの、製造業が前年度を下回る計画であるため、全産業では前年度を2.8%下回る計画となっている。

規模別にみると、大企業は前年度を上回るもの、中堅企業と中小企業は前年度を下回る計画となっている。

(対前年同期比、% : 金額データ)

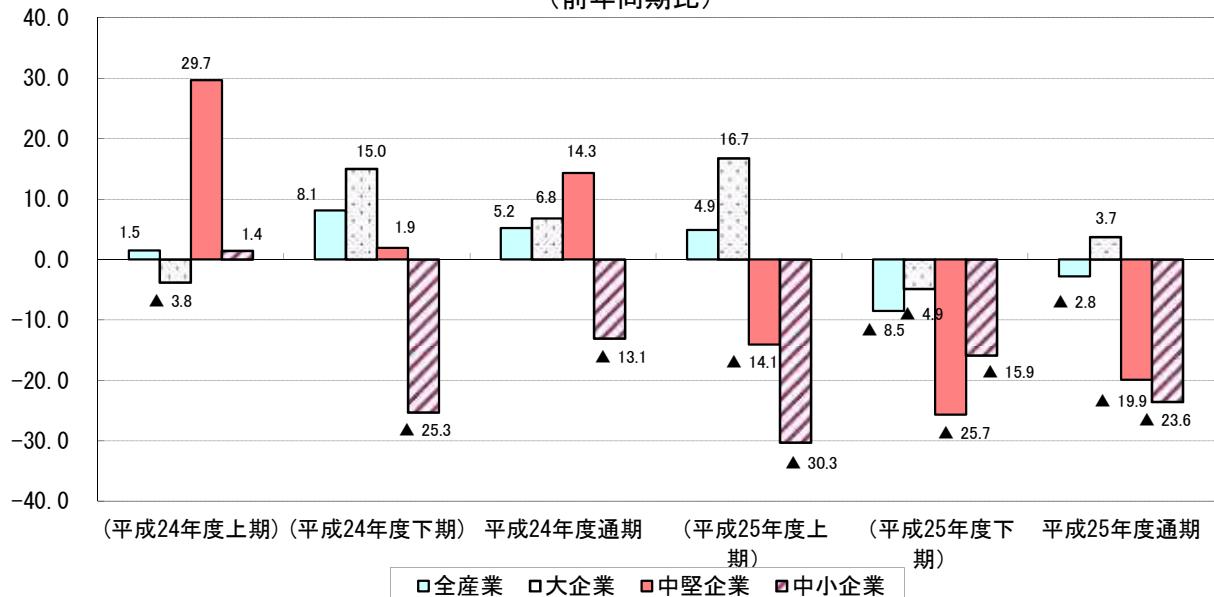
企業短期経済観測調査	全産業	業種別		規模別		
		製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
(平成24年度上期)	1.5	5.8	▲ 0.8	▲ 3.8	29.7	1.4
(平成24年度下期)	8.1	6.6	8.8	15.0	1.9	▲ 25.3
平成24年度通期	5.2	6.3	4.7	6.8	14.3	▲ 13.1
(平成25年度上期)	4.9	▲ 8.2	12.3	16.7	▲ 14.1	▲ 30.3
(平成25年度下期)	▲ 8.5	▲ 12.2	▲ 6.9	▲ 4.9	▲ 25.7	▲ 15.9
平成25年度通期	▲ 2.8	▲ 10.4	1.0	3.7	▲ 19.9	▲ 23.6

注) 1)回答期間：2月25日～3月29日

2)対象企業：九州・沖縄の企業 1,114社

	対象	回答	回答率
製造業	377	375	99.5%
非製造業	737	736	99.9%
全産業	1114	1111	99.7%

九州・沖縄の設備投資額の推移（規模別）
(前年同期比)



設備投資

4 『九州地域設備投資動向』（日本政策投資銀行調査結果）

(1) 福岡県の平成24年度設備投資計画

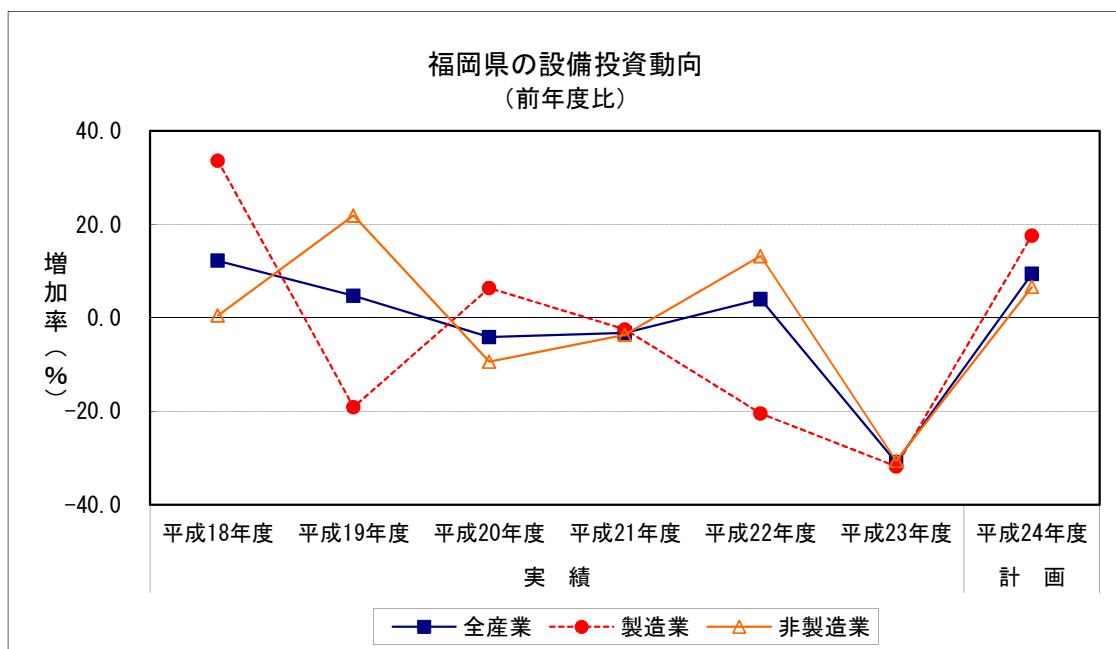
前年度比 9.4%増（製造業17.6%増、非製造業6.6%増）

輸送用機械や運輸などが牽引し、製造業・非製造業ともに増加に転じ全体で増加する。

福岡県の設備投資動向

(単位：%)

	平成18年度 実績	平成19年度 実績	平成20年度 実績	平成21年度 実績	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度 計画
全産業	12.2	4.7	▲4.1	▲3.2	4.0	▲30.9	9.4
製造業	33.6	▲19.1	6.4	▲2.5	▲20.5	▲31.8	17.6
非製造業	0.5	21.9	▲9.4	▲3.6	13.2	▲30.6	6.6



(参考) 九州の設備投資動向

(単位：%)

	平成18年度 実績	平成19年度 実績	平成20年度 実績	平成21年度 実績	平成22年度 実績	平成23年度 実績	平成24年度 計画
全産業	5.8	26.5	▲11.4	▲24.7	4.8	▲20.0	▲1.5
製造業	19.3	37.1	▲10.3	▲42.6	▲9.8	▲20.5	▲8.5
非製造業	▲5.2	15.6	▲12.2	▲5.3	14.7	▲19.7	2.9

注) 調査の概要

1) 調査時点

平成24年6月20日現在

2) 対象企業

全産業（但し、農業、金融保険業等を除く）に属する原則資本金1億円以上の企業
回答会社数 464社（九州は941社）

3) 調査方法

個別企業に対するアンケート方式

4) 設備投資額

工事ベース

企業景況

1 『法人企業景気予測調査』（財務省福岡財務支局調査結果）

(1) 福岡県の企業景況判断（平成25年 4~6月期）

製造業：「上昇」超に転じた

非製造業：「上昇」超に転じた

全産業：「上昇」超幅が拡大

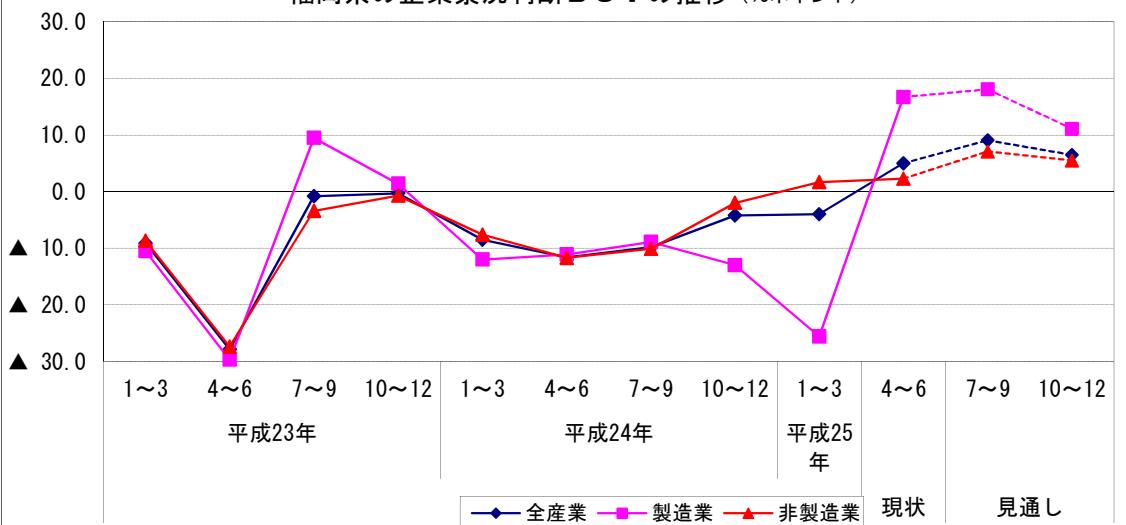
(原数値)

(%ポイント)

法人企業景気予測調査		全産業	景況判断BSI（福岡県）		景況判断BSI（北部九州3県）				
			業種別		全産業	規模別			
			製造業	非製造業		大企業	中堅企業		
平成23年 (2011)	1~3月期	実績	▲ 9.1	▲ 10.5	▲ 8.7	▲ 11.1	0.7	▲ 8.3	▲ 19.0
	4~6月期		▲ 27.9	▲ 29.7	▲ 27.4	▲ 27.6	▲ 9.8	▲ 33.3	▲ 33.6
	7~9月期		▲ 0.8	9.5	▲ 3.4	▲ 8.0	13.5	▲ 8.5	▲ 19.1
	10~12月期		▲ 0.3	1.4	▲ 0.7	▲ 4.7	0.0	▲ 3.0	▲ 8.3
平成24年 (2012)	1~3月期	実績	▲ 8.5	▲ 12.0	▲ 7.6	▲ 10.8	▲ 0.7	▲ 13.3	▲ 14.4
	4~6月期		▲ 11.6	▲ 11.1	▲ 11.7	▲ 12.7	▲ 0.7	▲ 8.2	▲ 20.6
	7~9月期		▲ 9.8	▲ 8.9	▲ 10.1	▲ 9.4	▲ 0.7	▲ 7.5	▲ 14.6
	10~12月期		▲ 4.2	▲ 13.0	▲ 2.0	▲ 6.6	▲ 4.9	▲ 13.4	▲ 3.8
平成25年 (2013)	1~3月期	現状 見通し	▲ 4.0	▲ 25.6	1.7	▲ 3.2	2.8	▲ 6.3	▲ 4.5
	4~6月期		5.0	16.7	2.3	2.7	1.4	7.7	0.7
	7~9月期		9.1	18.1	7.1	6.9	8.7	7.1	6.0
	10~12月期		6.5	11.1	5.5	5.7	3.6	4.5	7.4

※ BSI = 「上昇」 - 「下降」社数の構成比

福岡県の企業景況判断BSIの推移 (%ポイント)



注) 調査の概要

- 調査の目的 我が国経済活動の主要部分を占める企業活動を把握することにより、経済の現状及び今後の見通しに関する基礎資料を得ることを目的として、統計法に基づく一般統計調査として実施。
- 調査方法 対象企業に調査票を郵送、またはオンラインにより自計記入を求める方法による。
- 調査時点 平成25年5月15日
- 対象企業数 北部九州3県（福岡県、佐賀県、長崎県）に所在する資本金1千万円以上（ただし、電気・ガス・水道業及び金融業、保険業は資本金1億円以上）の企業。
対象企業：686社（うち、大企業（資本金10億円以上）が141社、中堅企業（1億円以上～10億円未満）が174社、中小企業（1千万円以上～1億円未満）が371社。
製造業 147社 非製造業 539社
- 回収企業数 大企業138社（回収率97.9%）、中堅企業156社（同89.7%）、中小企業299社（同80.6%）
回収企業 593社 《うち福岡県分 383社（製造業 72社 非製造業 311社）》

企業景況

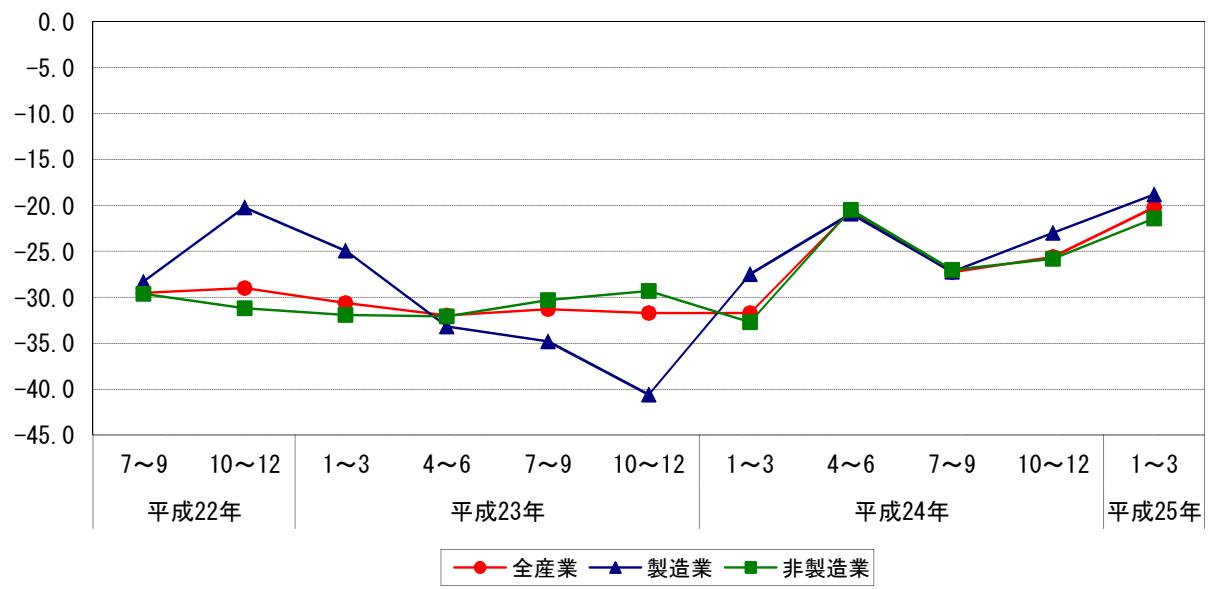
2 『中小企業景況調査』（中小企業基盤整備機構調査結果）

(1) 中小企業の業況判断D I (平成25年1～3月期)

- ア 全産業 ▲20.2、前期から5.4ポイントマイナス幅が縮小
- イ 製造業 ▲18.8、前期から4.2ポイントマイナス幅が縮小
- 非製造業 ▲21.4、同4.4ポイントマイナス幅が縮小

		前期比(季節調整値)		
		全産業	製造業	非製造業
平成22年 (2010)	7～9月期	▲29.5	▲28.3	▲29.6
	10～12月期	▲29.0	▲20.2	▲31.2
	1～3月期	▲30.6	▲24.9	▲31.9
	4～6月期	▲32.0	▲33.2	▲32.1
	7～9月期	▲31.3	▲34.8	▲30.3
	10～12月期	▲31.7	▲40.6	▲29.3
平成23年 (2011)	1～3月期	▲31.7	▲27.5	▲32.7
	4～6月期	▲20.6	▲20.9	▲20.5
	7～9月期	▲27.3	▲27.2	▲27.0
	10～12月期	▲25.6	▲23.0	▲25.8
平成25年	1～3月期	▲20.2	▲18.8	▲21.4

管内中小企業の業況判断D I の推移



資料：第131回中小企業景況調査（2013年1～3月期）結果から、福岡県分を使用

- 1) 調査時点 平成25年3月1日
- 2) 対象期間 平成25年1～3月期の業況判断
- 3) 調査対象 中小企業基本法に定義する、全国の中小企業

企業景況

3 『福岡県中小企業動向調査(小企業編)』 (日本政策金融公庫福岡支店調査結果)

(1) 25年 1～3月期の概況

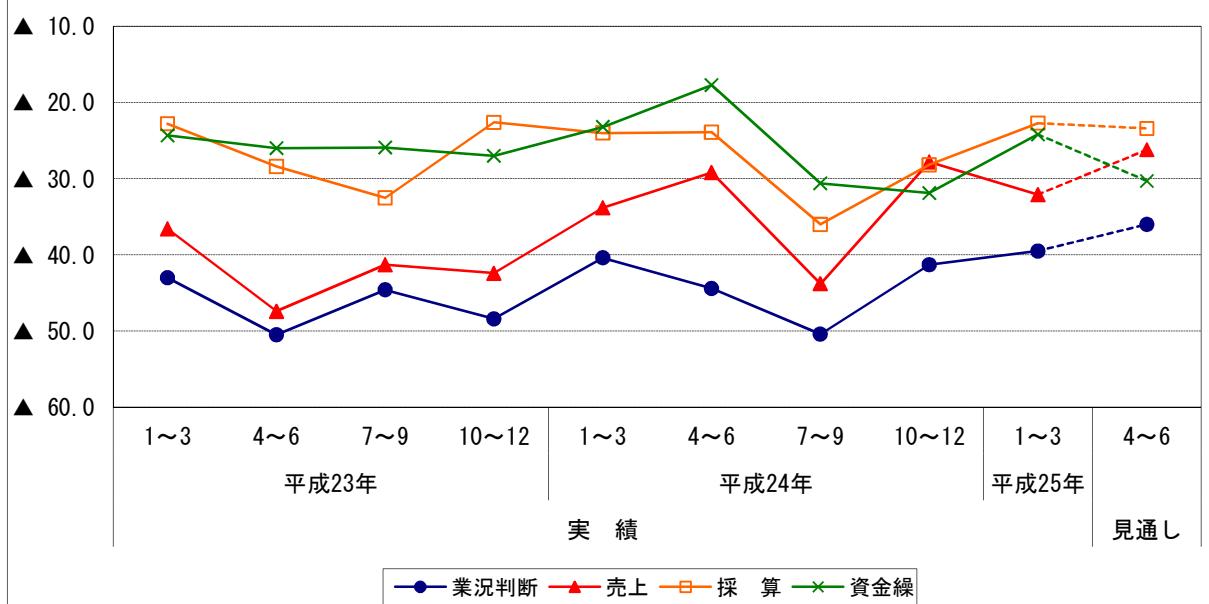
前期に比べ、業況判断D Iは1.8ポイント上昇し、売上D Iは4.3ポイント低下した。

(2) 25年 4～6月期の見通し

今期に比べ、業況判断D Iは3.5ポイント上昇し、売上D Iは5.9ポイント上昇する見通しとなっている。

		業況判断	売上	採算	資金繰
平成23年 (2011)	1～3月期	▲ 43.0	▲ 36.6	▲ 22.8	▲ 24.3
	4～6月期	▲ 50.5	▲ 47.4	▲ 28.4	▲ 26.0
	7～9月期	▲ 44.6	▲ 41.3	▲ 32.5	▲ 25.9
	10～12月期	▲ 48.4	▲ 42.4	▲ 22.6	▲ 27.0
平成24年 (2012)	1～3月期	▲ 40.4	▲ 33.8	▲ 24.0	▲ 23.2
	4～6月期	▲ 44.4	▲ 29.2	▲ 23.9	▲ 17.7
	7～9月期	▲ 50.4	▲ 43.8	▲ 36.0	▲ 30.6
	10～12月期	▲ 41.3	▲ 27.8	▲ 28.2	▲ 31.9
平成25年 (2013)	1～3月期	▲ 39.5	▲ 32.1	▲ 22.7	▲ 24.2
	4～6月期	▲ 36.0	▲ 26.2	▲ 23.4	▲ 30.3
	見通し				

小企業の業況判断D I等の推移



注) 調査の概要

- 1) 調査時点 平成25年3月上旬・中旬
- 2) 調査対象 日本政策金融公庫福岡県内5支店取引先379企業
- 3) 有効回答数 230企業 (有効回答率60.7%)
 製造業（従業員20人未満）22企業、卸売業（同10人未満）19企業、小売業（同10人未満）60企業、飲食店・宿泊業（同10人未満）28企業、サービス業（同20人未満）54企業、建設業（同20人未満）37企業、その他（同20人未満）10企業

企業景況

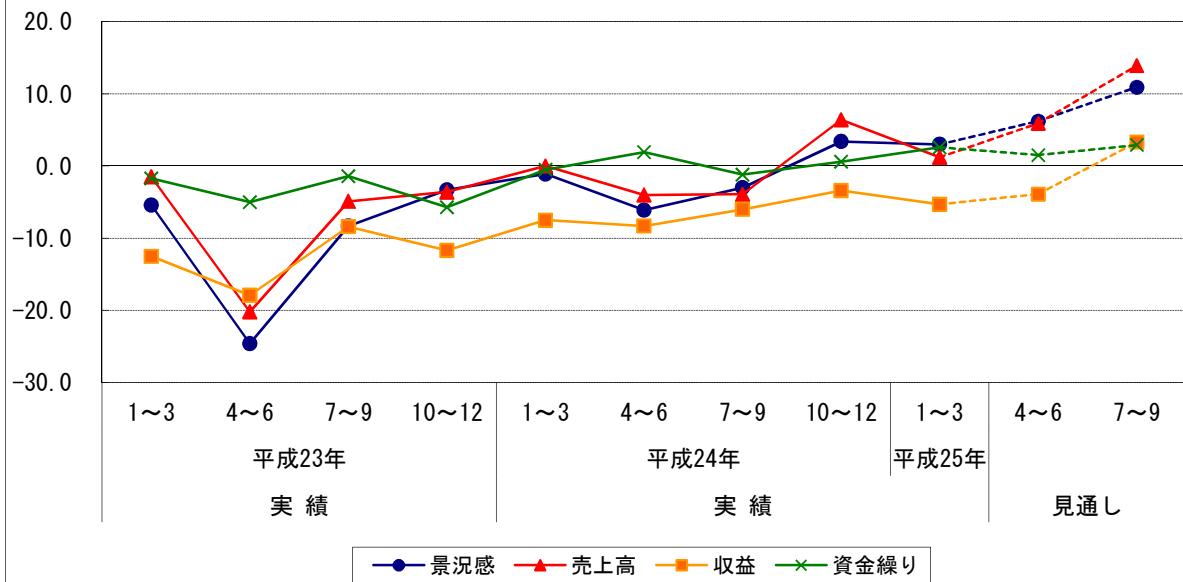
4 『九州の経営動向調査』（西日本シティ銀行調査結果）

(1) 平成25年1~3月期の概況（前回調査比）

- ア 景況感： 0.4ポイント悪化、「改善」超幅が縮小した。
- イ 売上高： 5.2ポイント悪化、「改善」超幅が縮小した。
- ウ 収益： 1.9ポイント悪化、「悪化」超幅が拡大した。
- エ 資金繰り： 2.0ポイント改善、「改善」超幅が拡大した。

		(単位：%)			
		景況感	売上高	収益	資金繰り
平成23年 (2011)	1~3月期	▲ 5.4	▲ 1.5	▲ 12.5	▲ 1.7
	4~6月期	▲ 24.6	▲ 20.2	▲ 17.9	▲ 5.0
	7~9月期	▲ 8.3	▲ 4.9	▲ 8.4	▲ 1.4
	10~12月期	▲ 3.3	▲ 3.6	▲ 11.7	▲ 5.7
平成24年 (2012)	1~3月期	▲ 1.1	0.0	▲ 7.5	▲ 0.5
	4~6月期	▲ 6.1	▲ 4.0	▲ 8.3	1.9
	7~9月期	▲ 3.0	▲ 3.9	▲ 6.0	▲ 1.2
	10~12月期	3.4	6.4	▲ 3.4	0.6
平成25年 (2013)	1~3月期	3.0	1.2	▲ 5.3	2.6
	4~6月期	6.2	5.9	▲ 3.9	1.5
	7~9月期	10.9	13.9	3.3	2.9

九州の企業景況感B S I等の推移



注) 調査の概要

1) 調査対象：株式会社西日本シティ銀行の主要取引先737社（今回の回答社数341社、回答率46.3%）
地域別回答企業：福岡県274社（構成比80.4%）、福岡県外九州各県67社（同19.6%）

2) 調査方法：アンケート方式
3) 調査時期：平成25年3月1日

※景況動向はB S I方式で表示：B S Iとは、「好転・増加・上昇」（前年同期比）の企業割合から「悪化・減少・下落」の企業割合を差し引いた指標。

企業景況

5 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』（日本銀行福岡支店調査結果）

(1) 九州・沖縄の業況判断（平成25年3月）

- ・全産業 3四半期ぶりに改善
- ・製造業 3四半期連続で悪化
- ・非製造業 3四半期ぶりに改善
- ・規模別では、大企業、中堅企業、中小企業すべて改善。

(「良い」-「悪い」、回答社数構成比%ポイント)

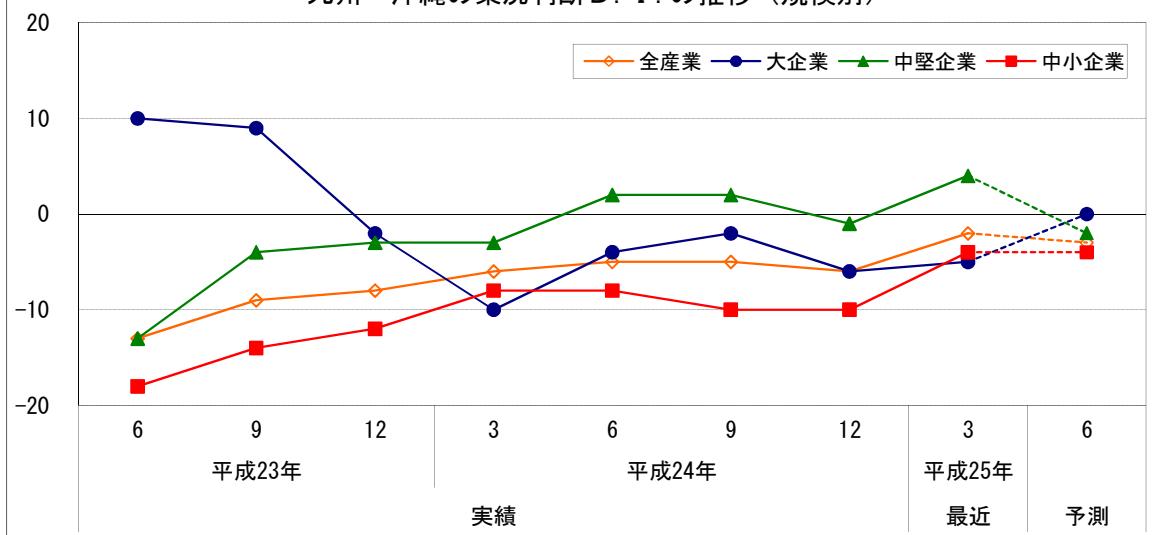
企業短期経済観測調査			業況判断D. I.					
			全産業	業種別		規模別		
				製造業	非製造業	大企業	中堅企業	中小企業
平成23年 (2011)	6月	実績	▲13	▲8	▲17	10	▲13	▲18
	9月		▲9	▲3	▲12	9	▲4	▲14
	12月		▲8	▲8	▲8	▲2	▲3	▲12
	3月		▲6	▲10	▲5	▲10	▲3	▲8
	6月		▲5	▲8	▲3	▲4	2	▲8
	9月		▲5	▲9	▲4	▲2	2	▲10
平成24年 (2012)	12月		▲6	▲11	▲4	▲6	▲1	▲10
	3月		▲2	▲12	3	▲5	4	▲4
	6月		▲3	▲10	1	0	▲2	▲4
	予測							
平成25年 (2013)	最近							
	6月							

注) 1)回答期間：2月25日～3月29日

2)対象企業：九州・沖縄の企業 1,114社

	対象	回答	回答率
製造業	377	375	99.5%
非製造業	737	736	99.9%
全産業	1,114	1,111	99.7%

九州・沖縄の業況判断D. I. の推移（規模別）



企業収益

1 九州・沖縄『企業短期経済観測調査』（日本銀行 福岡支店調査結果）（平成25年3月）

(1) 経常利益（九州・沖縄）

24年度経常利益(見込)は、前年度比72.6%減
25年度経常利益(計画)は、前年度比17.7%減

経常利益（九州・沖縄） 前年度比 %

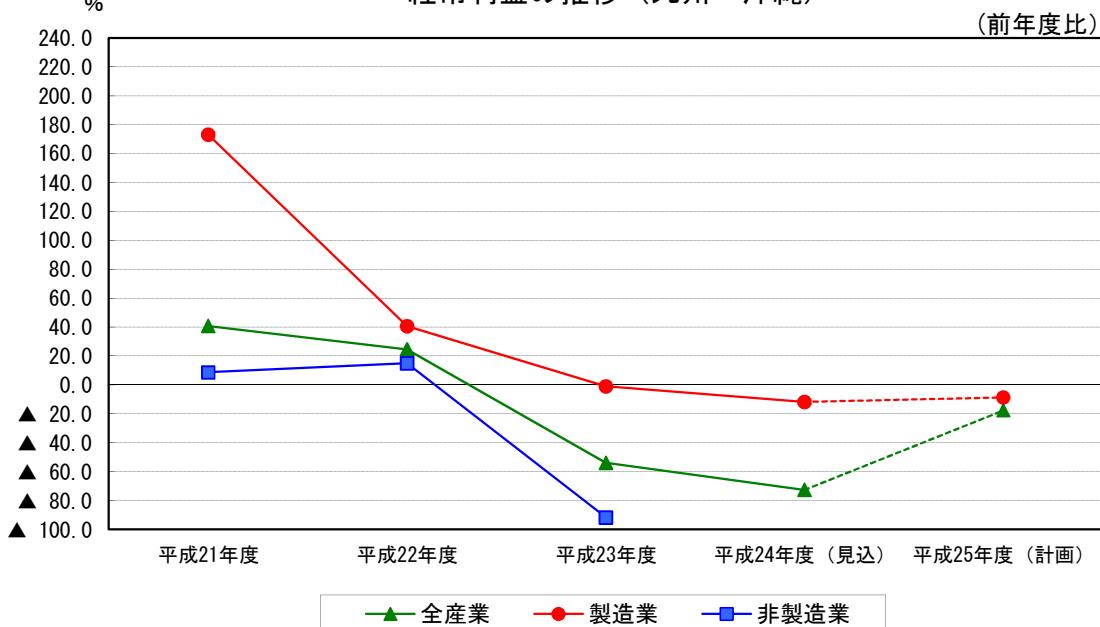
	全産業	製造業	非製造業
平成21年度(2009)	40.8	173.2	8.7
平成22年度(2010)	24.6	40.7	15.0
平成23年度(2011)	▲ 53.9	▲ 0.9	▲ 91.6
平成24年度(2012)	▲ 72.6	▲ 11.8	欠損
(除 電力・ガス)	▲ 5.4	-	0.3
平成25年度(2013)	▲ 17.7	▲ 8.7	欠損
(除 電力・ガス)	▲ 2.8	-	1.8

注) 1)回答期間: 2月25日～3月29日
2)対象企業: 九州・沖縄の企業 1,114社

	対象	回答	回答率
製造業	377	375	99.5%
非製造業	737	736	99.9%
全産業	1,114	1,111	99.7%

経常利益の推移（九州・沖縄）

(前年度比)



企業倒産

1 倒産件数（2013年5月）

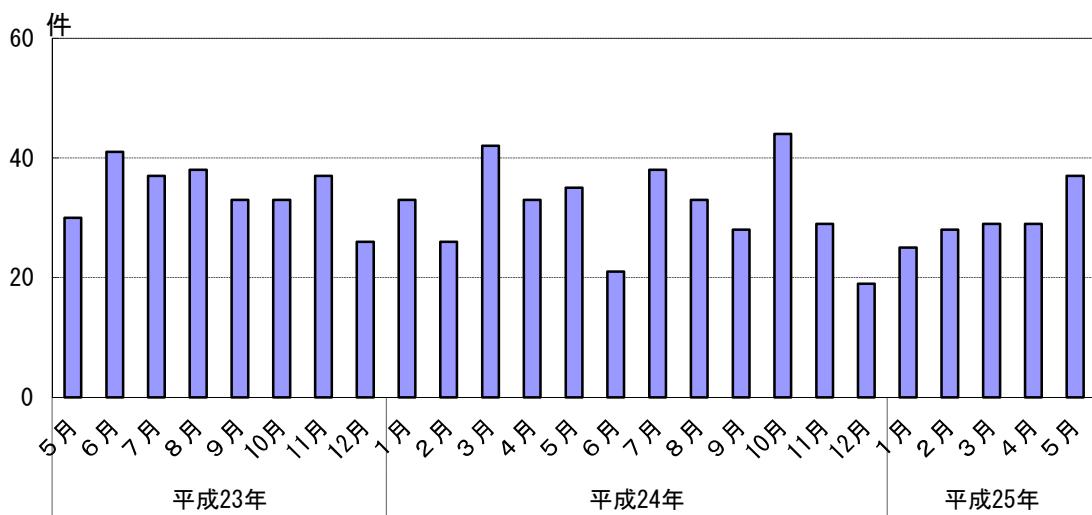
(1) 前年同月比：3か月ぶりのプラス

		倒産件数	前年同月比	前年同月差
平成24年 (2012)	5月	35	16.7	5
	6月	21	▲ 48.8	▲ 20
	7月	38	2.7	1
	8月	33	▲ 13.2	▲ 5
	9月	28	▲ 15.2	▲ 5
	10月	44	33.3	11
	11月	29	▲ 21.6	▲ 8
	12月	19	▲ 26.9	▲ 7
	1月	25	▲ 24.2	▲ 8
	2月	28	7.7	2
平成25年 (2013)	3月	29	▲ 31.0	▲ 13
	4月	29	▲ 12.1	▲ 4
	5月	37	5.7	2

		倒産件数	前年同期比	前年同期差
平成23年 (2011)	4～6月	100	25.0	20
	7～9月	108	2.9	3
	10～12月	96	▲ 1.0	▲ 1
平成24年 (2012)	1～3月	101	17.4	15
	4～6月	89	▲ 11.0	▲ 11
	7～9月	99	▲ 8.3	▲ 9
平成25年	10～12月	92	▲ 4.2	▲ 4
	1～3月	82	▲ 18.8	▲ 19
	企業倒産	前年比	前年差	
平成22年(2010)	375	▲ 21.9	▲ 105	
平成23年(2011)	390	4.0	15	
平成24年(2012)	381	▲ 2.3	▲ 9	

資料出所：東京商工リサーチ「九州・沖縄地区企業整理倒産状況（負債1,000万円以上）」

月別企業倒産件数 (福岡県)



企業倒産

2 倒産負債額（2013年5月）

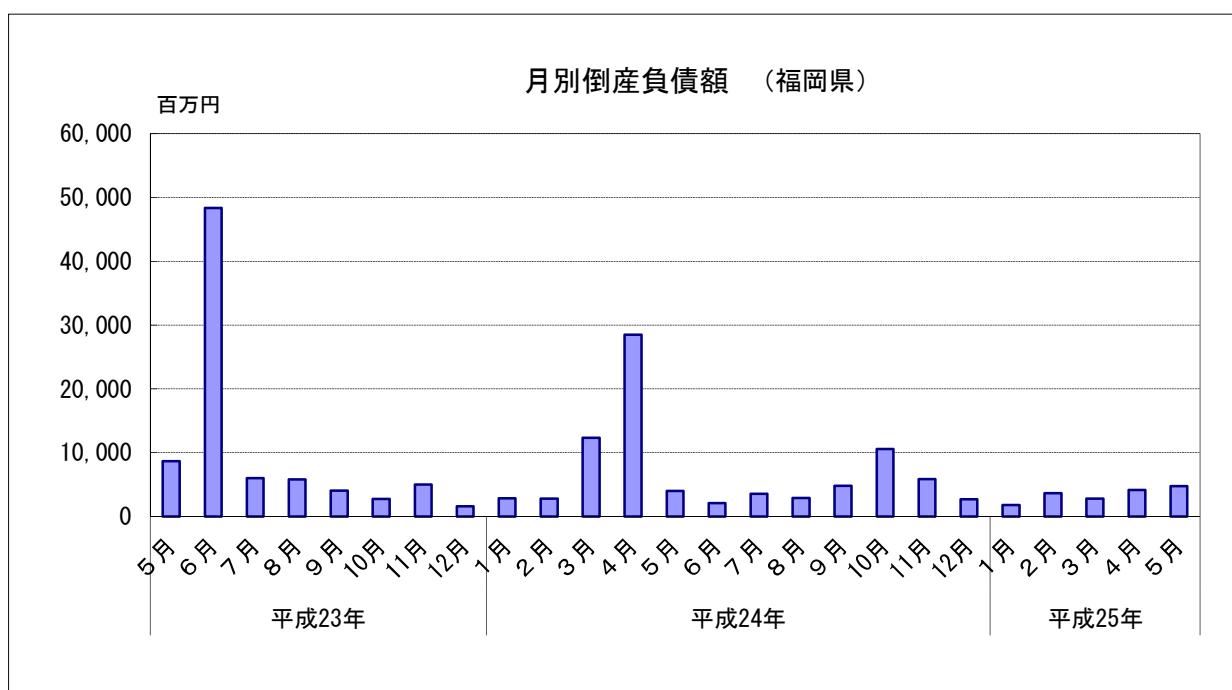
(1) 前年同月比：3か月ぶりのプラス

	倒産負債額	前年同月比
平成24年 (2012)	5月	3,997
	6月	2,100
	7月	3,530
	8月	2,903
	9月	4,800
	10月	10,592
	11月	5,877
	12月	2,698
	1月	1,782
平成25年 (2013)	2月	3,626
	3月	2,795
	4月	4,149
	5月	4,745
	6月	3,997

	倒産負債額	前年同期比
平成23年 (2011)	4～6月	60,857
	7～9月	15,823
	10～12月	9,358
平成24年 (2012)	1～3月	17,951
	4～6月	34,599
	7～9月	11,233
平成25年	10～12月	19,167
	1～3月	8,203
	倒産負債額	前年比
平成22年(2010)	75,681	▲ 52.0
平成23年(2011)	97,142	28.4
平成24年(2012)	82,950	▲ 14.6

資料出所：東京商工リサーチ「九州・沖縄地区企業整理倒産状況（負債1,000万円以上）」

倒産負債額単位：百万円



消費

1 二人以上世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）（2013年3月）

(1) 前年同月比：7か月連続のマイナス（3か月移動平均）

	消費支出額 a	住居の設備修繕・維持 +自動車等購入費 +仕送り金 b	消費支出額 (除く自動車等購入等) a - b	消費支出額 (除く自動車等購入等) (3か月移動平均)	
				前年同月比	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	277,342	27,191	250,151	5.1
	5月	261,622	18,696	242,926	3.4
	6月	259,202	28,907	230,295	2.9
	7月	264,985	20,133	244,852	3.1
	8月	261,443	15,203	246,240	0.8
	9月	245,363	23,718	221,645	▲ 2.8
	10月	253,467	19,468	233,999	▲ 3.7
	11月	253,603	22,706	230,897	▲ 1.1
	12月	295,594	13,240	282,354	▲ 0.3
平成25年 (2013)	1月	262,773	18,364	244,409	▲ 4.9
	2月	236,379	14,763	221,616	▲ 4.9
	3月	299,417	50,935	248,482	▲ 5.0
	4月	272,707	31,358	241,349	▲ 3.5

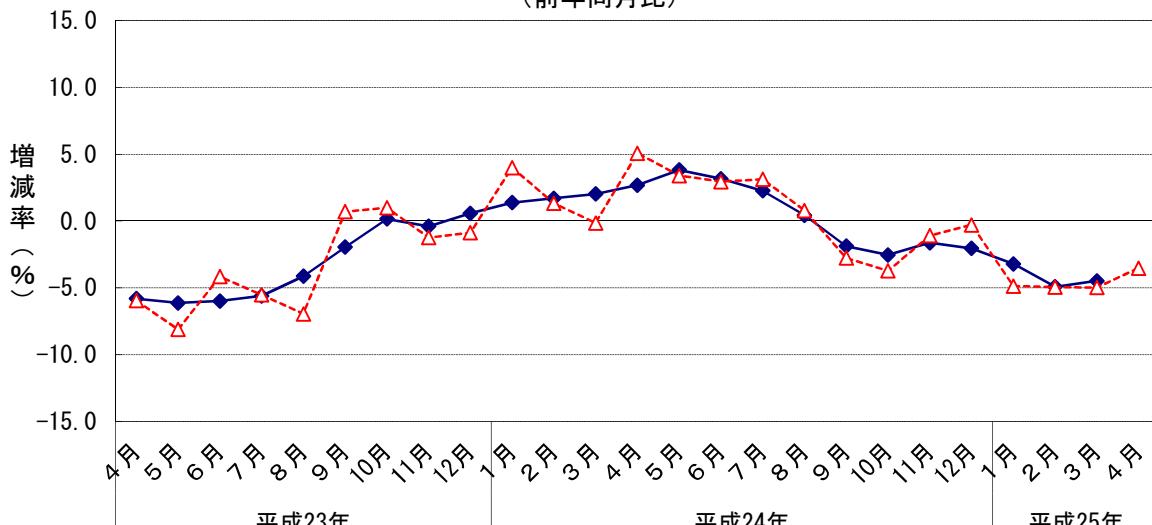
資料出所：総務省「家計調査」

単位：円

※消費支出額（除く自動車等購入等）とは、消費支出総額から振れが大きい「自動車等購入」や
「住居の設備修繕・維持」、「仕送り金」を除外した額である。

二人以上世帯消費支出（除く自動車等購入等）（九州）の推移

（前年同月比）



消 費

2 二人以上世帯サービス支出額（九州）（2013年3月）

(1) 前年同月比：8か月連続のマイナス（3か月移動平均）

		サービス支出			財支出		3か月移動平均 前年同月比	
		3か月移動平均 前年同月比	うち教養娯楽 サービス支出		3か月移動平均 前年同月比			
平成24年 (2012)	4月	101,126	5.1	15,096	14.6	122,963	1.5	
	5月	95,715	8.3	17,070	2.3	123,460	2.7	
	6月	86,254	8.1	11,558	2.9	122,877	1.8	
	7月	93,428	3.6	14,872	▲ 4.4	128,203	2.4	
	8月	92,593	▲ 0.0	15,225	▲ 2.7	127,071	0.6	
	9月	84,235	▲ 5.0	12,240	▲ 7.8	115,443	▲ 0.3	
	10月	88,176	▲ 5.0	14,258	▲ 4.9	124,230	▲ 1.8	
	11月	87,280	▲ 3.5	13,881	▲ 2.5	120,293	▲ 0.1	
	12月	94,016	▲ 6.5	14,153	▲ 7.9	159,871	0.1	
平成25年 (2013)	1月	81,229	▲ 7.7	11,126	▲ 12.2	127,237	▲ 0.5	
	2月	84,480	▲ 9.5	13,756	▲ 11.4	115,717	▲ 1.4	
	3月	90,201	▲ 5.3	13,056	▲ 3.1	131,271	▲ 2.1	
	4月	98,256	...	15,295	...	118,729	...	

資料出所：総務省「家計調査」

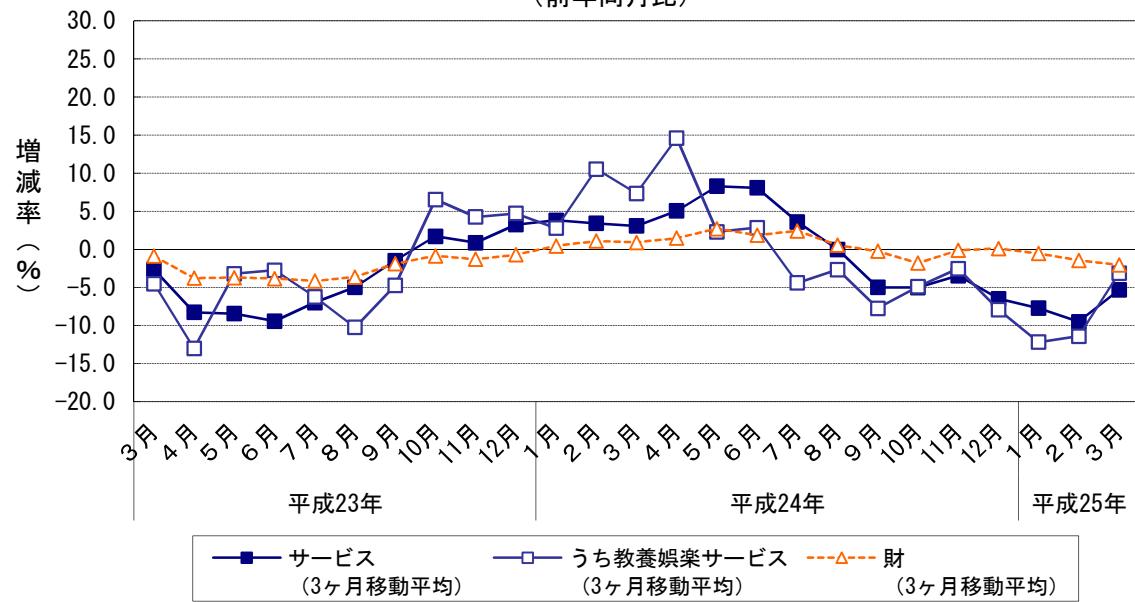
単位：円

※前表の消費支出額（除く自動車等購入等）（a-b）から「こづかい（使途不明）」と「交際費」を除いたものをサービス支出と財支出とに分類したものである。

※サービス支出……財（商品）の購入以外のサービスへの支出（例：外食、家賃、運賃、通信料、宿泊料、パック旅行費、月謝、放送受信料等、映画・演劇・スポーツ等入場料、スポーツクラブ会費、インターネット接続料、理美容サービス代など）

二人以上世帯サービス支出（九州）の推移

（前年同月比）



消費

3 小売業販売額 (全国・九州沖縄) (2013年4月)

- (1) 前年同月比 (全国) : 4か月連続のマイナス
(2) 前年同月比 (九州沖縄) : 19か月連続のプラス

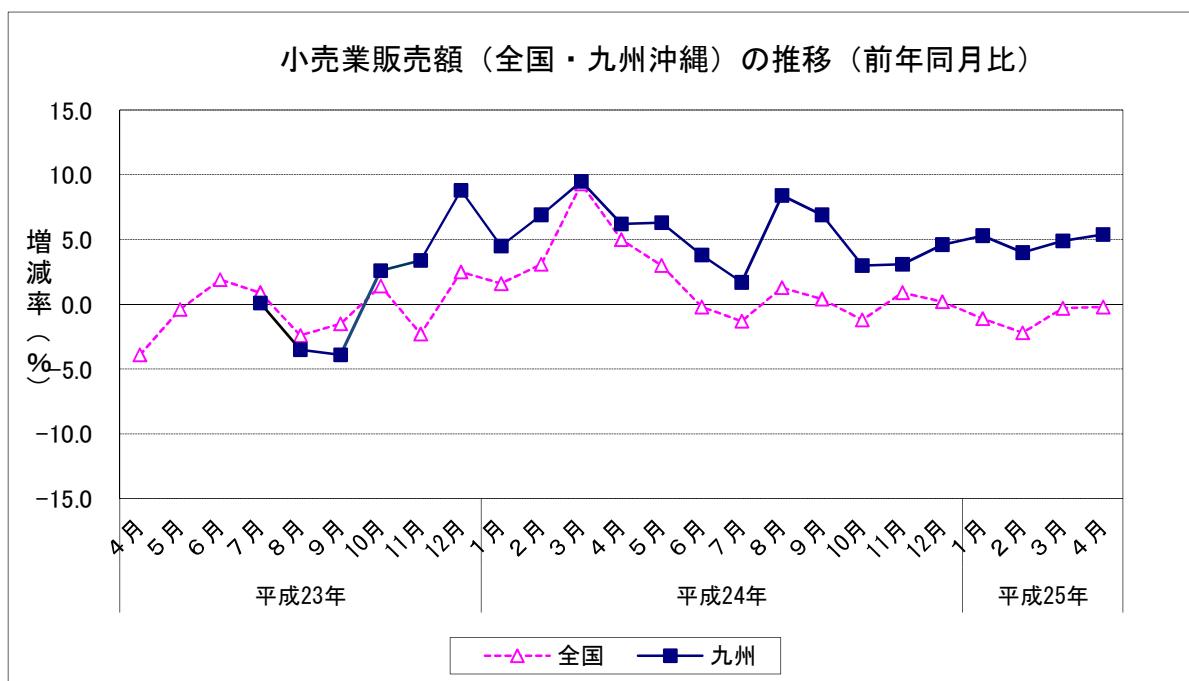
	全国		九州沖縄		
	販売額	前年同月比	販売額	前年同月比	
平成24年 (2012)	4月	11,533	5.0	1,296	6.2
	5月	11,385	3.0	1,281	6.3
	6月	11,244	▲ 0.2	1,246	3.8
	7月	11,783	▲ 1.3	1,345	1.7
	8月	11,195	1.3	1,352	8.4
	9月	10,673	0.4	1,246	6.9
	10月	10,947	▲ 1.2	1,266	3.0
	11月	11,129	0.9	1,283	3.1
	12月	13,162	0.2	1,580	4.6
平成25年 (2013)	1月	11,232	▲ 1.1	1,349	5.3
	2月	10,532	▲ 2.2	1,270	4.0
	3月	12,368	▲ 0.3	1,464	4.9
	4月	11,515	▲ 0.2	1,366	5.4

資料出所：経済産業省「商業販売統計」

販売額単位：10億円

※・平成24年以前の販売額は、年間補正後の額である。

	全国		
	販売額	前年同月比	
平成23年 (2011)	1～3月	32,981	▲ 2.7
	4～6月	33,313	▲ 0.9
	7～9月	33,617	▲ 1.0
	10～12月	35,244	0.6
平成24年 (2012)	1～3月	34,534	4.7
	4～6月	34,162	2.5
	7～9月	33,651	0.1
	10～12月	35,238	▲ 0.0
平成25年	1～3月	34,132	▲ 1.2
	小売業販売額 (全国)	前年比 (全国)	
平成22年(2010)	136,479	2.6	
平成23年(2011)	135,157	▲ 1.0	
平成24年(2012)	137,585	1.8	



消費

4 百貨店販売額（2013年4月）

- (1) 前年同月比(全店ベース)：3か月ぶりのマイナス
- (2) 四半期ごとの前年同期比（2013年1～3月）：4期ぶりのプラス
- (3) 前年比（2012年）：2年連続のプラス

	百貨店 販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成24年 (2012)	4月	22,798	▲ 1.6
	5月	23,084	▲ 1.5
	6月	22,026	▲ 0.1
	7月	28,971	▲ 5.1
	8月	21,849	▲ 0.2
	9月	21,314	0.4
	10月	23,800	▲ 2.4
	11月	26,278	2.3
	12月	35,259	▲ 1.1
平成25年 (2013)	1月	27,243	▲ 0.2
	2月	21,197	1.8
	3月	25,958	2.4
	4月	22,424	▲ 1.6

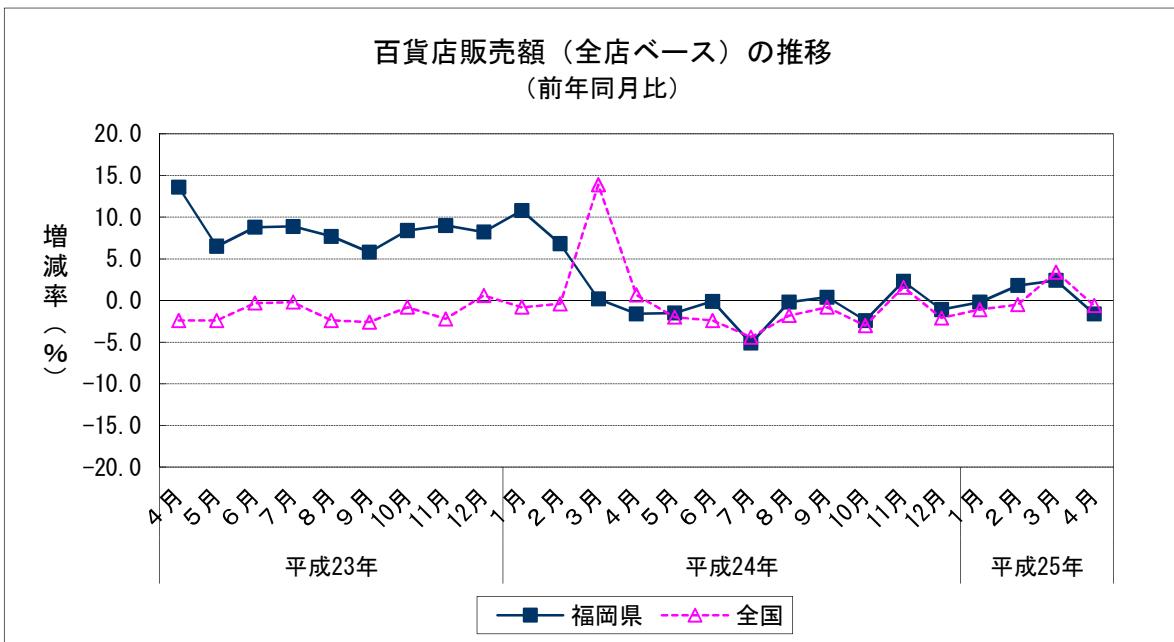
	百貨店 販売額	前年同期比 (全店)
平成23年 (2011)	4～6月	68,648
	7～9月	73,650
	10～12月	85,728
平成24年 (2012)	1～3月	73,464
	4～6月	67,908
	7～9月	72,134
平成25年	10～12月	85,337
	1～3月	74,398

	百貨店販売額	前年比(全店)
平成22年(2010)	278,448	▲ 4.5
平成23年(2011)	297,442	6.8
平成24年(2012)	298,844	0.5

資料出所：経済産業省「商業販売統計」

販売額単位：百万円

- ※・平成24年以前の販売額は、年間補正後の額である。
- ・既存店ベースの百貨店販売額の金額は公表されていない。



消 費

5 スーパー販売額（2013年4月）

(1) 前年同月比：全店ベースで2か月ぶりのマイナス

	スーパー販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成24年 (2012)	4月	31,684	▲ 0.9
	5月	31,952	1.4
	6月	31,529	▲ 1.8
	7月	34,087	▲ 3.1
	8月	33,777	2.2
	9月	30,560	2.3
	10月	31,477	▲ 1.1
	11月	32,012	2.3
	12月	40,506	▲ 1.5
	1月	33,772	▲ 0.9
	2月	28,829	▲ 1.3
	3月	32,319	5.5
平成25年 (2013)	4月	31,079	▲ 1.9
	1月	33,772	▲ 0.9
	2月	28,829	▲ 1.3
	3月	32,319	5.5

	スーパー販売額	前年同期比 (全店)
平成23年 (2011)	4～6月	95,588
	7～9月	98,071
	10～12月	104,242
平成24年 (2012)	1～3月	93,925
	4～6月	95,165
	7～9月	98,424
平成25年	10～12月	103,995
	1～3月	94,920

	スーパー販売額	前年比 (全店)
平成22年(2010)	374,474	▲ 1.7
平成23年(2011)	391,889	2.4
平成24年(2012)	391,508	▲ 0.1

資料出所：経済産業省「商業販売統計」

販売額単位：百万円

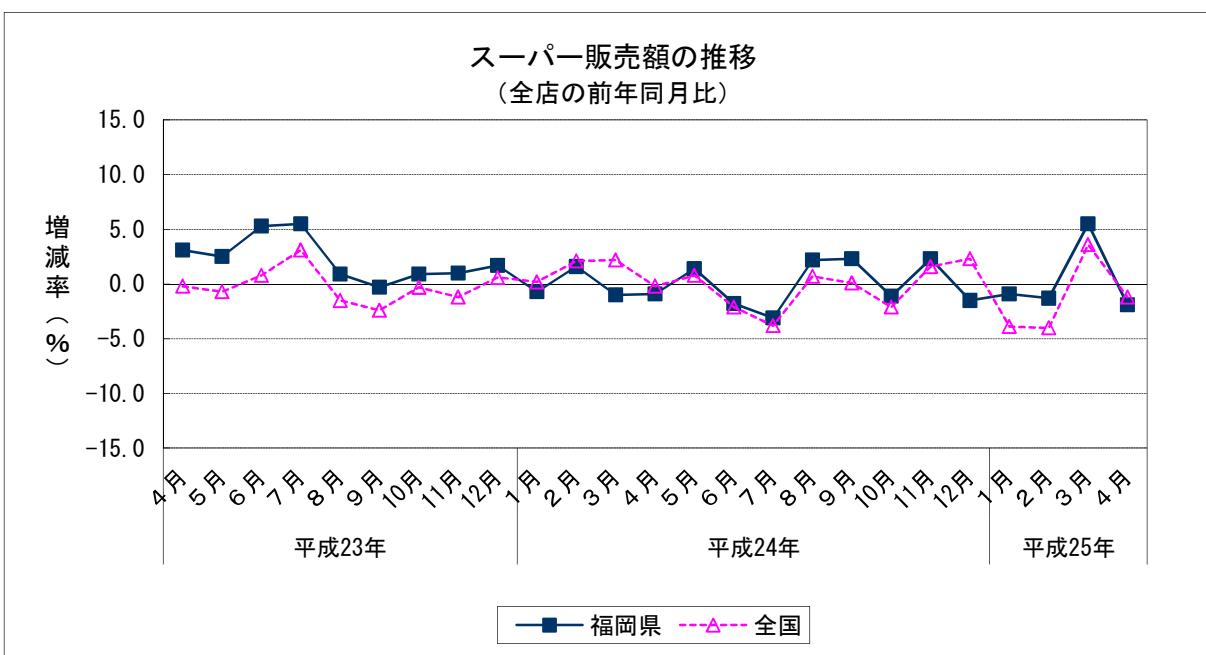
※・平成24年以前の販売額は、年間補正後の額である。

・平成23年7月に調査対象事業所の見直しが行われたため、これに関する前年(同期) 比増減率は、

この見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理された数値で計算されている。

そのため、本表上のスーパー販売額を用いて算出した前年(同期) 比増減率は、

必ずしも本表における前年(同期) 比増減率と一致しない。



消費

6 コンビニエンス・ストア販売額（九州・沖縄）（2013年4月）

(1) 前年同月比：全店ベースで19か月連続のプラス

	販売額	前年同月比 (全店)	前年同月比 (既存店)
平成24年 (2012)	4月	74,453	10.3
	5月	77,602	6.8
	6月	75,293	3.1
	7月	84,001	2.4
	8月	85,245	4.3
	9月	77,994	3.9
	10月	79,585	4.1
	11月	76,256	2.5
	12月	84,075	4.4
	1月	76,640	5.4
	2月	70,969	1.0
	3月	81,325	6.7
平成25年 (2013)	4月	77,420	4.0
	1月	76,640	5.4
	2月	70,969	1.0
	3月	81,325	6.7

	販売額	前年同期比 (全店)
平成23年 (2011)	4～6月	180,928
	7～9月	202,673
	10～12月	196,378
平成24年 (2012)	1～3月	219,175
	4～6月	227,348
	7～9月	247,240
	10～12月	239,916
平成25年	1～3月	228,934

	販売額	前年比(全店)
平成22年(2010)	691,329	2.3
平成23年(2011)	754,443	9.1
平成24年(2012)	933,679	5.0

資料出所：経済産業省「商業販売統計」

販売額単位：百万円

※・平成19年商業統計調査（経済産業省）によると、

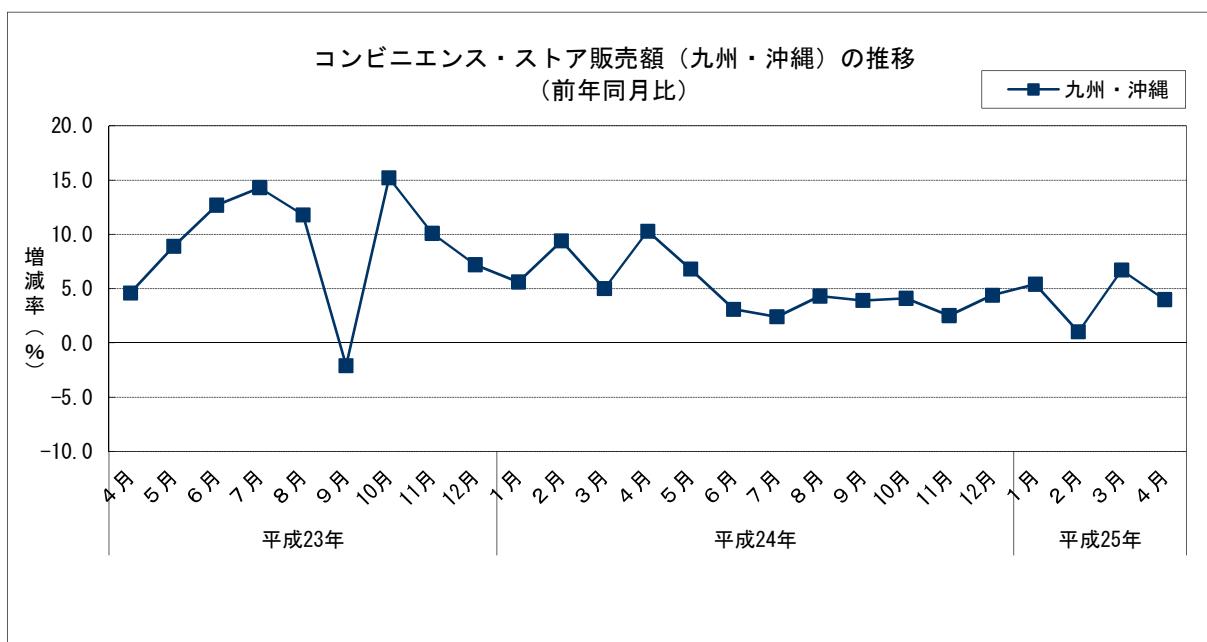
九州のコンビニエンス・ストア販売額に占める福岡県のシェアは39.1%

・平成24年以前の販売額は、年間補正後の額である。

・平成24年1月分より調査対象事業所の見直しが行われたため、これに関する前年(同期、同月) 比増減率は、この見直しに伴うギャップを調整するリンク係数で処理された数値で計算されている。

そのため、本表上の販売額を用いて算出した前年(同期、同月) 比増減率は、

必ずしも本表における前年(同期、同月) 比増減率と一致しない。



消 費

7 新車登録台数（2013年5月）（普通車、小型車、軽自動車）

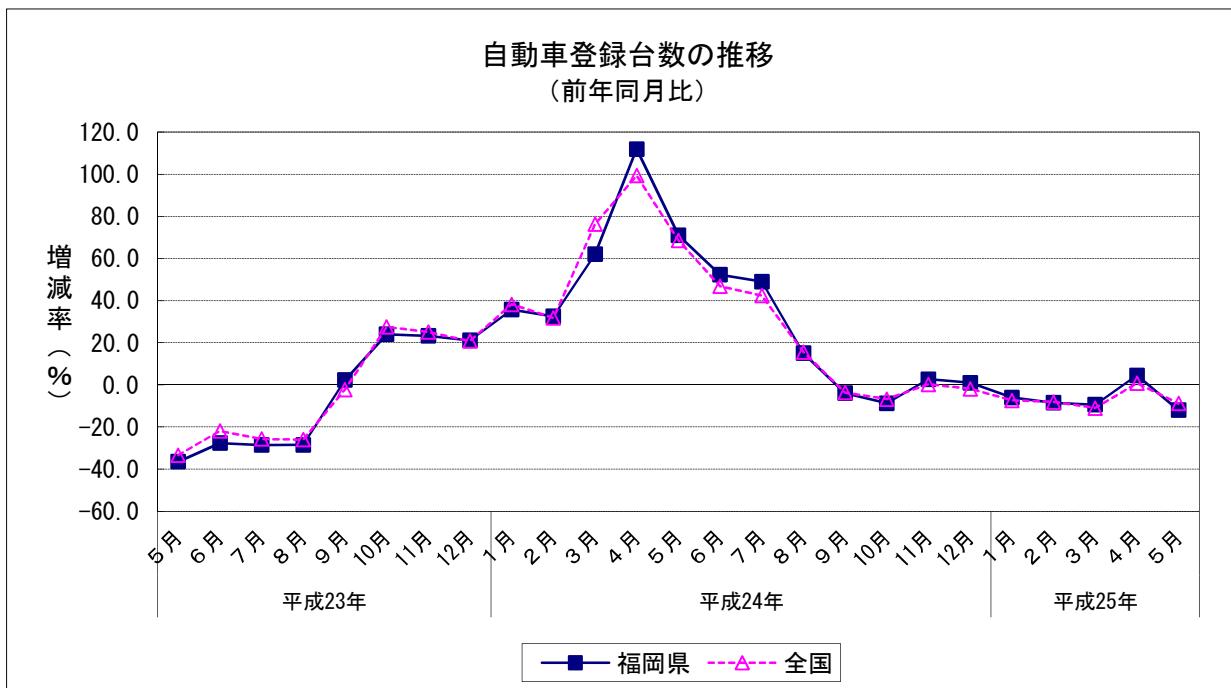
(1) 前年同月比：2か月ぶりのマイナス

	新車登録台数	前年同月比
平成24年 (2012)	5月	13,227
	6月	16,655
	7月	17,914
	8月	12,669
	9月	15,082
	10月	11,308
	11月	12,827
	12月	11,312
	1月	13,562
	2月	17,225
	3月	22,037
	4月	12,220
	5月	11,640

	新車登録台数	前年同期比
平成23年 (2011)	1～3月	▲ 23.7
	4～6月	▲ 38.3
	7～9月	▲ 18.6
	10～12月	22.9
平成24年 (2012)	1～3月	44.5
	4～6月	71.9
	7～9月	17.9
	10～12月	▲ 1.8
平成25年	1～3月	▲ 8.3

	新車登録台数	前年比
平成22年(2010)	167,057	10.3
平成23年(2011)	138,860	▲ 16.9
平成24年(2012)	180,279	29.8

資料出所：福岡県自動車販売店協会、福岡県軽自動車協会



消 費

8 新車登録台数の内訳（2013年5月）

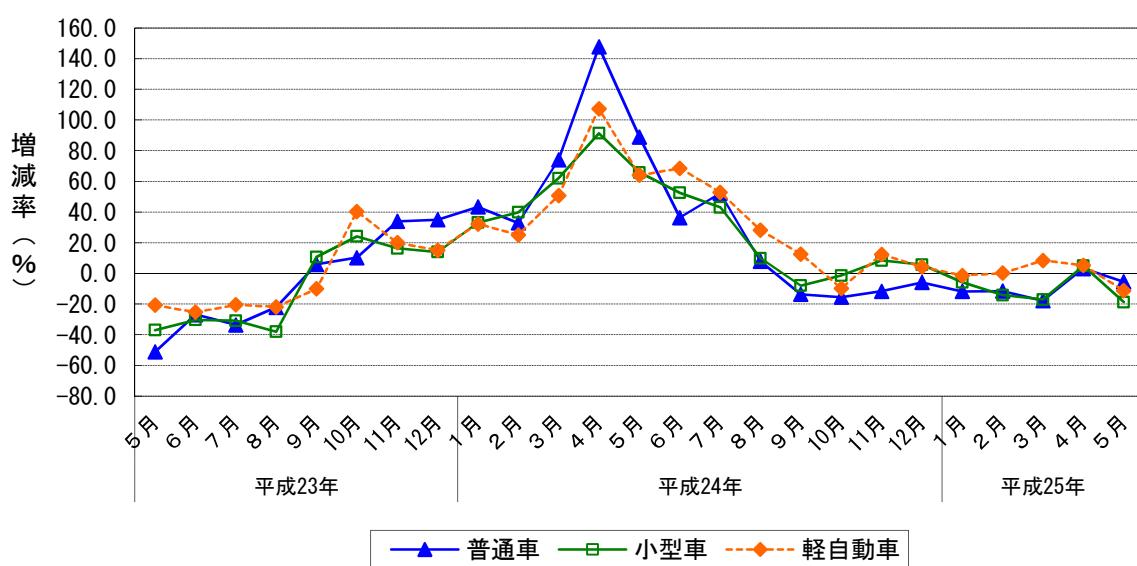
(1) 前年同月比

普通車： 2か月ぶりのマイナス
 小型車： 2か月ぶりのマイナス
 軽自動車： 4か月ぶりのマイナス

	普通車	前年同月比	小型車	前年同月比	軽自動車	前年同月比	
平成24年 (2012)	5月	3,761	88.8	4,331	65.7	5,135	64.1
	6月	4,988	36.3	5,698	52.6	5,969	68.5
	7月	5,398	52.3	6,328	43.0	6,188	52.9
	8月	3,944	7.9	4,233	9.9	4,492	28.2
	9月	4,642	▲ 13.6	5,324	▲ 8.0	5,116	12.6
	10月	3,353	▲ 15.5	4,145	▲ 1.4	3,810	▲ 9.7
	11月	3,887	▲ 11.6	4,390	8.4	4,550	12.3
	12月	3,796	▲ 5.8	3,614	5.7	3,902	4.2
平成25年 (2013)	1月	3,833	▲ 11.7	4,603	▲ 5.8	5,126	▲ 1.4
	2月	5,210	▲ 11.5	5,780	▲ 14.1	6,235	0.2
	3月	6,577	▲ 17.8	7,340	▲ 17.0	8,120	8.4
	4月	3,534	3.2	3,802	5.0	4,884	5.1
	5月	3,557	▲ 5.4	3,521	▲ 18.7	4,562	▲ 11.2

資料出所：福岡県自動車販売店協会、福岡県軽自動車協会

車種別自動車登録台数の推移
 (前年同月比)



消費

9 旅行業取扱額（2013年4月）（九州7県主要3社の合計）

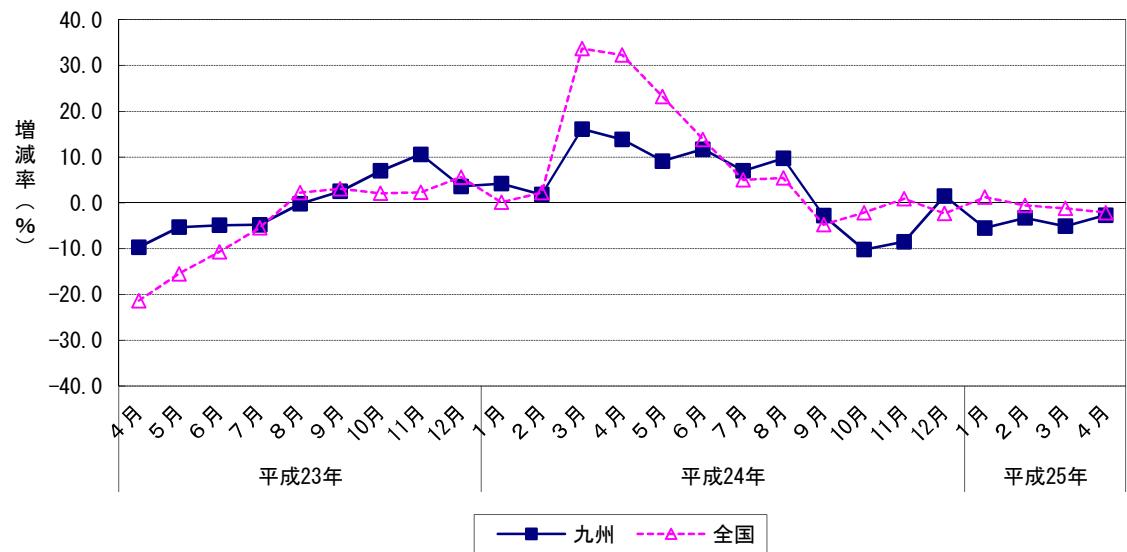
(1) 前年同月比：4か月連続のマイナス

	旅行業取扱額	前年同月比	国内旅行	前年同月比	海外旅行	前年同月比
平成24年 (2012)	4月 9,337	13.8	6,241	9.8	3,096	22.8
	5月 10,767	9.1	7,619	3.8	3,147	24.6
	6月 10,037	11.7	6,429	1.9	3,608	34.6
	7月 11,384	7.0	7,643	1.5	3,741	20.2
	8月 13,855	9.7	9,183	3.7	4,672	23.7
	9月 11,750	▲ 2.8	7,691	▲ 5.3	4,059	2.3
	10月 13,207	▲ 10.2	9,143	▲ 12.5	4,064	▲ 4.6
	11月 12,675	▲ 8.5	9,117	▲ 6.6	3,558	▲ 13.3
	12月 12,454	1.5	8,747	1.6	3,707	1.3
平成25年 (2013)	1月 10,102	▲ 5.5	7,923	▲ 3.9	2,179	▲ 11.1
	2月 10,505	▲ 3.3	7,457	▲ 4.1	3,048	▲ 1.1
	3月 11,888	▲ 5.1	8,276	▲ 6.7	3,613	▲ 1.5
	4月 9,084	▲ 2.7	6,148	▲ 1.5	2,936	▲ 5.1

資料出所：九州運輸局、観光庁「主要旅行業者の旅行取扱状況速報」

取扱額単位：百万円

旅行業取扱額の推移
(前年同月比)



消費

10 インターネットを利用した支出状況（九州・沖縄）（2013年4月）

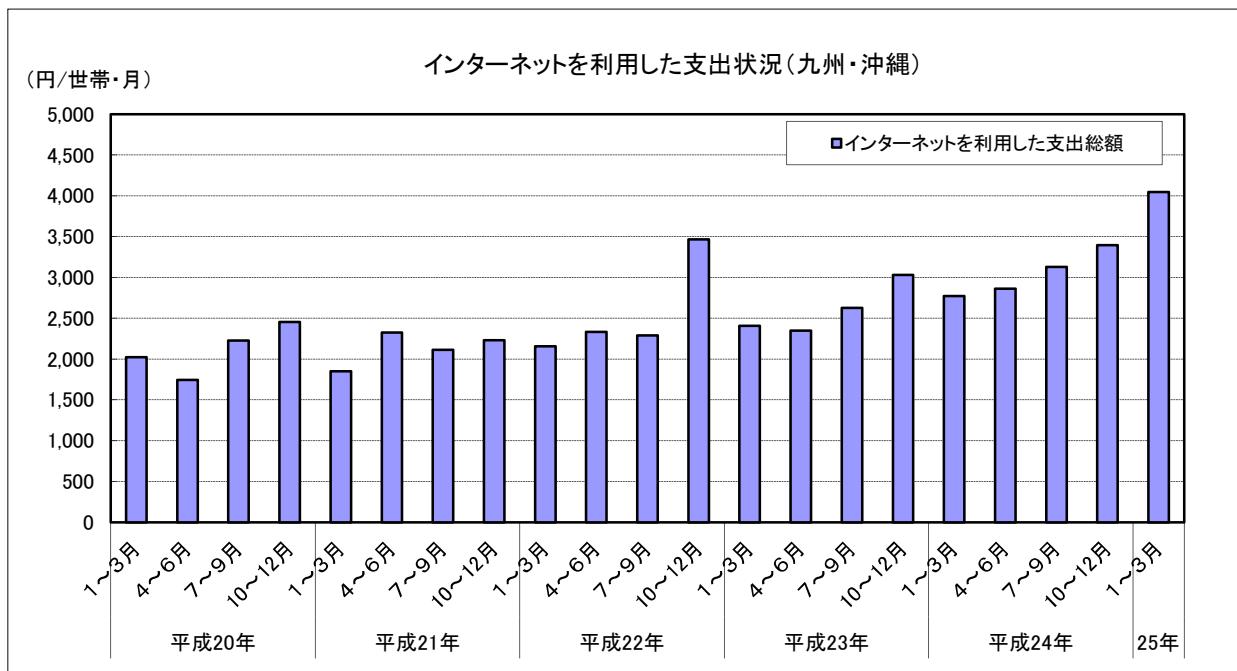
(1) 前年同月比：7か月連続のプラス

	支出額	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	2,712
	5月	3,158
	6月	2,719
	7月	2,852
	8月	3,721
	9月	2,813
	10月	3,207
	11月	3,290
	12月	3,687
平成25年 (2013)	1月	4,438
	2月	3,444
	3月	4,262
	4月	3,712

	平均支出額	前年同期比
平成23年 (2011)	1～3月	2,409
	4～6月	2,348
	7～9月	2,626
	10～12月	3,029
平成24年 (2012)	1～3月	2,772
	4～6月	2,863
	7～9月	3,129
	10～12月	3,395
平成25年	1～3月	4,048
		▲ 12.6
		15.1
		21.9
		19.2
		12.1
		46.0
	平均支出額	前年比
平成22年(2010)	2,562	20.3
平成23年(2011)	2,603	1.6
平成24年(2012)	3,040	16.8

資料出所：総務省「家計消費状況調査」

支出額：1ヶ月・1世帯あたり支出額(二人以上世帯)



雇用

1 求人・求職状況（2013年4月）

(1) 有効求人倍率

ア 0.77倍 前月より0.03ポイント増 3か月連続の増加

イ 有効求人数：前月比1.0%増、有効求職者数：前月比2.5%減

※有効求人数、有効求職者数及び有効求人倍率はいずれも季節調整値

ウ 地域別

福岡…0.75、北九州…0.73、筑豊…0.59、筑後…0.63

(2) 新規求人数（原数値）

30,020人 前年同月比：6.2%増 3か月連続の増加

産業別の前年同月比較

増加産業：情報通信業、卸売・小売業、不動産業・物品賃貸業、建設業、金融業・保険業、医療・福祉、運輸業・郵便業

減少産業：製造業、サービス業、宿泊業・飲食業

(3) 新規求職者数（原数値）

34,500人 前年同月比：2.8%減 6か月連続の減少

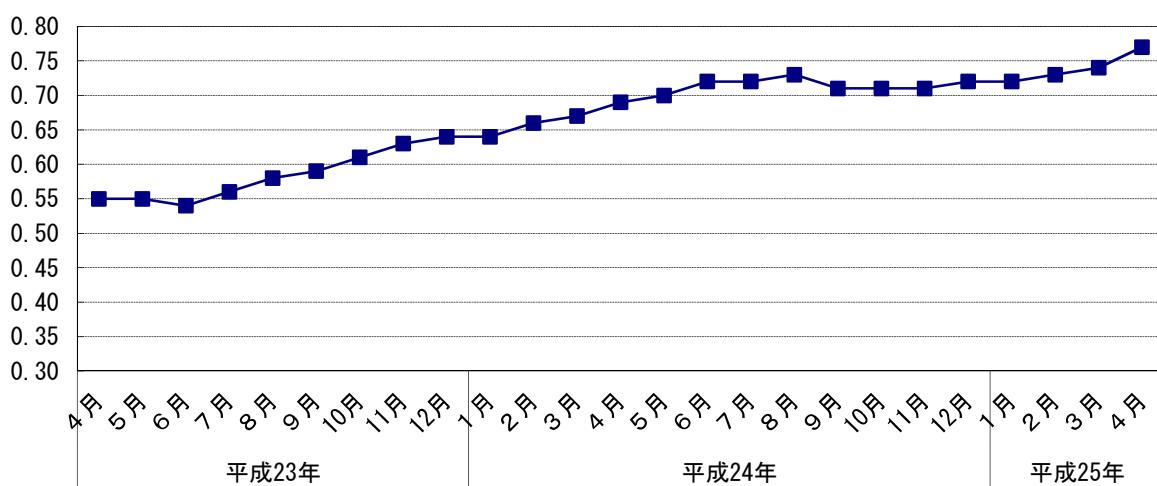
	有効求人倍率	前月差	前年同月差
平成24年 (2012)	4月	0.69	0.02
	5月	0.70	0.01
	6月	0.72	0.02
	7月	0.72	0.00
	8月	0.73	0.01
	9月	0.71	▲ 0.02
	10月	0.71	0.00
	11月	0.71	0.00
	12月	0.72	0.01
	1月	0.72	0.00
平成25年 (2012)	2月	0.73	0.01
	3月	0.74	0.01
	4月	0.77	0.03
			0.08

	有効求人倍率	前期差	前年同期差
平成23年 (2011)	4～6月	0.55	0.00
	7～9月	0.58	0.03
	10～12月	0.63	0.05
	1～3月	0.66	0.03
平成24年 (2012)	4～6月	0.70	0.04
	7～9月	0.72	0.02
	10～12月	0.71	▲ 0.01
	1～3月	0.73	0.02
平成25年			0.07

	有効求人倍率	前年差
平成22年度	0.50	0.09
平成23年度	0.60	0.10
平成24年度	0.72	0.12

資料出所：厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」

有効求人倍率の推移



雇用

2 きまって支給する給与(2013年4月)

(1) 前年同月比：増減なし

(平成22年=100)

	きまって支給する給与	現金給与総額		
		金額	指数	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	246,170	97.3	▲1.6
	5月	243,051	96.1	▲0.9
	6月	244,298	96.6	▲1.7
	7月	243,222	96.2	▲2.2
	8月	243,871	96.4	▲1.6
	9月	245,909	97.2	▲0.5
	10月	246,195	97.3	▲0.3
	11月	244,804	96.8	▲1.3
	12月	245,959	97.2	▲0.9
平成25年 (2013)	1月	241,783	95.6	0.1
	2月	244,311	96.6	0.2
	3月	245,434	97.0	▲0.2
	4月	246,198	97.3	0.0

年平均	現金給与総額		
	金額	指数	前年比
平成22年(2010)	305,971	100.0	2.4
平成23年(2011)	302,061	98.3	▲1.7
平成24年(2012)	292,947	96.3	▲2.0

資料：福岡県調査統計課

「毎月勤労統計調査地方調査」

対象：調査産業計、全規模（5人以上）の事業所
単位：円、%

「きまって支給する給与」は、所定内給与と超過労働給与を合わせたもの。

「現金給与総額」は、きまって支給する給与に特別に支払われた給与（ボーナスなど）を合わせたもの。

前年同月比及び前年比は、指数により算出。

きまって支給する給与の推移
(前年同月比)

(%)



雇用

3 就業状態(2013年1~3月期)

- (1) 就業者：2,386千人。前年同期と比べ8期連続の増加。
- (2) 完全失業者：126千人。前年同期と比べ10期連続の減少。
- (3) 完全失業率：5.0%。前年同期と比べ0.3ポイント減少。

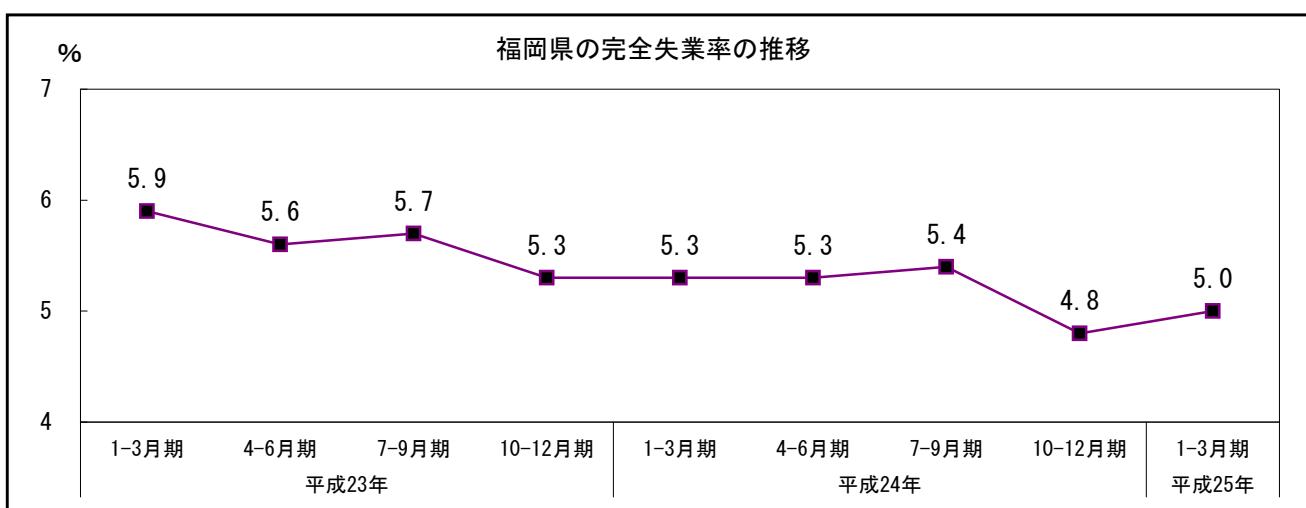
* 完全失業率=「完全失業者」÷(「就業者」+「完全失業者」)×100

(単位:千人、%)

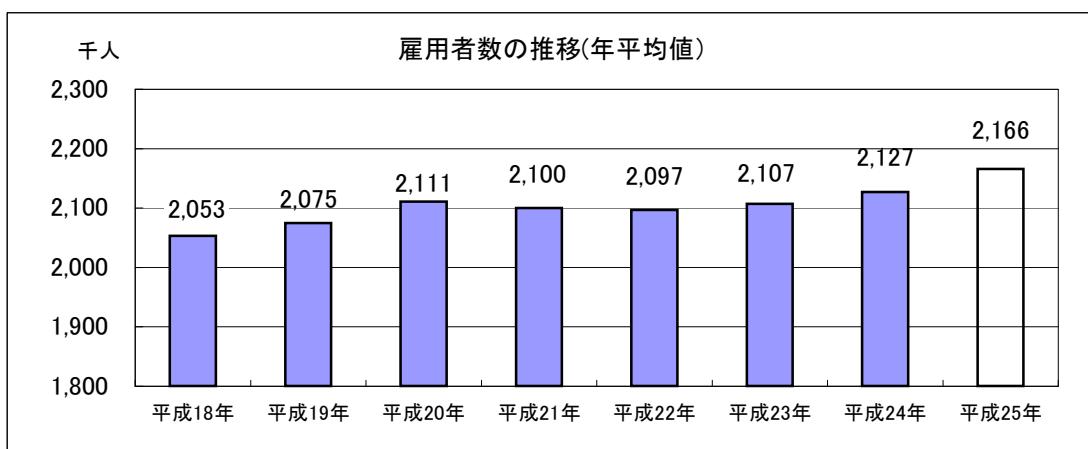
	労働力人口	就業者数	完全失業者数	非労働力人口	完全失業率
平成22年	2,541	2,388	153	1,838	6.0
平成23年	2,531	2,388	143	1,857	5.6
平成24年	2,528	2,396	132	1,865	5.2
平成24年	1~3月期	2,499	2,369	131	5.3
	4~6月期	2,552	2,414	137	5.3
	7~9月期	2,540	2,400	140	5.4
	10~12月期	2,528	2,407	121	4.8
平成25年	1~3月期	2,513	2,386	126	5.0
	前年同期増減	14	17	▲5	▲0.3

資料出所: 総務省「労働力調査」

注) 1~3月期平均公表時に、新たな結果を追加して再計算が行われ、前年までの四半期平均及び年平均結果が遡及改定されます。



資料出所: 総務省「労働力調査」



注) 県の雇用者数は、労働力調査に基づく推計値であり、福岡県で独自に公表しているものです。
・平成25年の雇用者数は、1~3月期の平均値です。

雇用

4 雇用保険被保険者数(2013年4月)

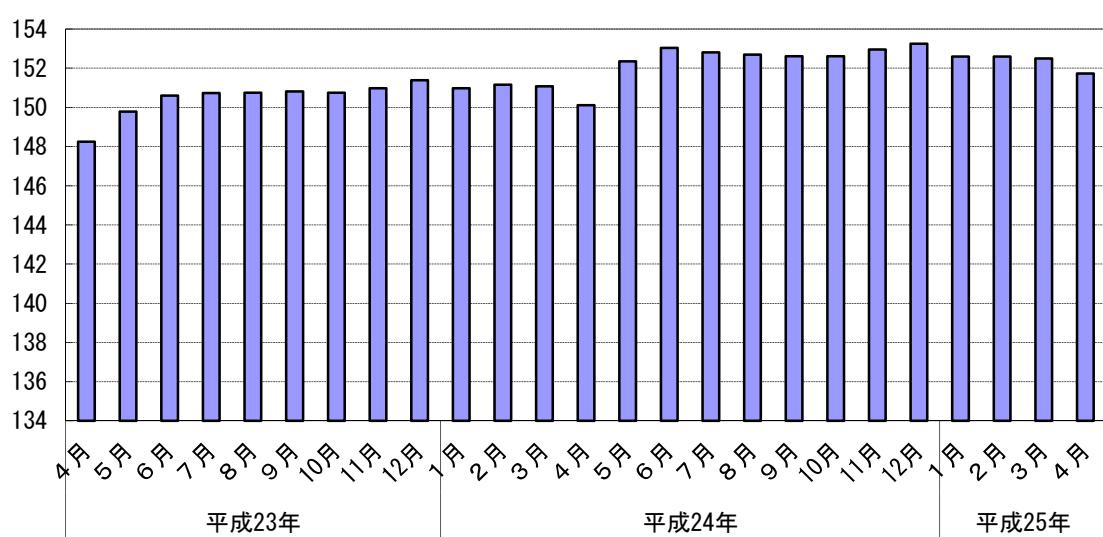
(1) 前年同月比：43か月連続のプラス

	被保険者数	前年 同月比
平成24年 (2012)	4月 1,501,149	1.3
	5月 1,523,514	1.7
	6月 1,530,435	1.6
	7月 1,528,033	1.4
	8月 1,526,976	1.3
	9月 1,526,189	1.2
	10月 1,526,042	1.2
	11月 1,529,526	1.3
	12月 1,532,463	1.2
平成25年 (2013)	1月 1,525,926	1.1
	2月 1,525,996	1.0
	3月 1,524,961	0.9
	4月 1,517,295	1.1

	被保険者数	前年 同期比
平成23年 (2011)	4～6月 1,495,439	1.7
	7～9月 1,507,637	1.4
	10～12月 1,510,373	1.3
平成24年 (2012)	1～3月 1,510,643	1.3
	4～6月 1,518,366	1.5
	7～9月 1,527,066	1.3
平成25年	10～12月 1,529,344	1.3
	1～3月 1,525,628	1.0
	被保険者数	前年比
平成22年度	1,485,295	2.0
平成23年度	1,506,023	1.4
平成24年度	1,525,101	1.3

万人

雇用保険被保険者数の推移



住宅投資

1 新設住宅着工戸数（2013年4月）

(1) 前年同月比：3か月連続のプラス

	着工戸数	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	2,592
	5月	2,727
	6月	3,237
	7月	2,899
	8月	3,041
	9月	3,053
	10月	3,275
	11月	3,155
	12月	3,514
		▲ 8.5
平成25年 (2013)	1月	2,756
	2月	2,938
	3月	3,366
	4月	3,550

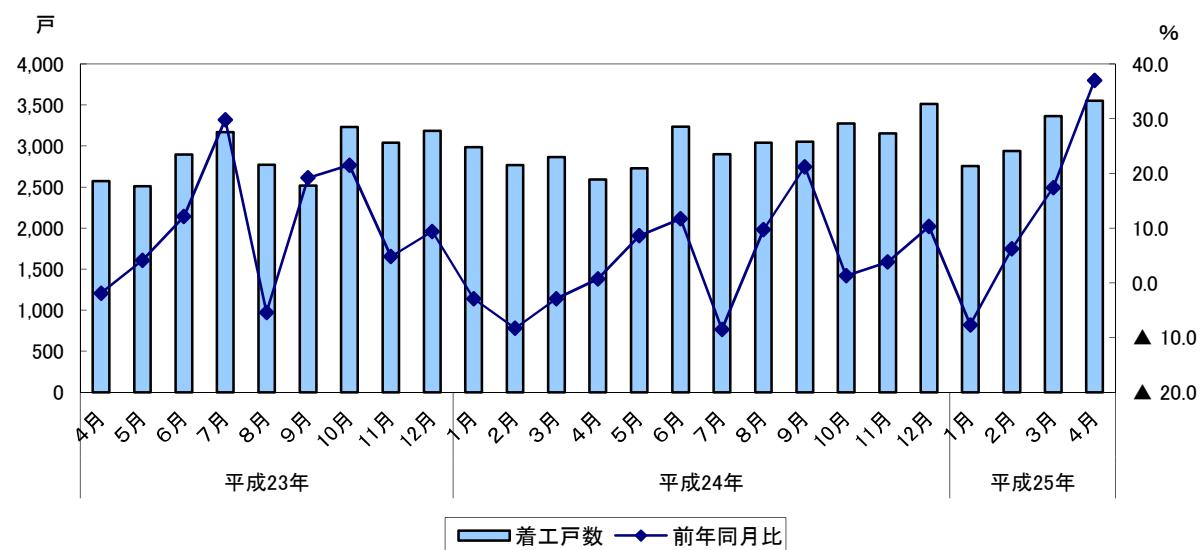
	着工戸数	前年同期比
平成23年 (2011)	4～6月	7,983
	7～9月	8,458
	10～12月	9,458
平成24年 (2012)	1～3月	8,618
	4～6月	8,556
	7～9月	8,993
	10～12月	9,944
平成25年	1～3月	9,060

	着工戸数	前年比
平成22年(2010)	31,156	7.4
平成23年(2011)	34,945	12.2
平成24年(2012)	36,111	3.3

資料出所：国土交通省「建築着工統計調査」

住宅着工戸数単位：戸

住宅着工戸数の推移



住宅投資

2 新設住宅着工戸数の内訳（2013年4月）

（1）前年同月比（利用関係別）

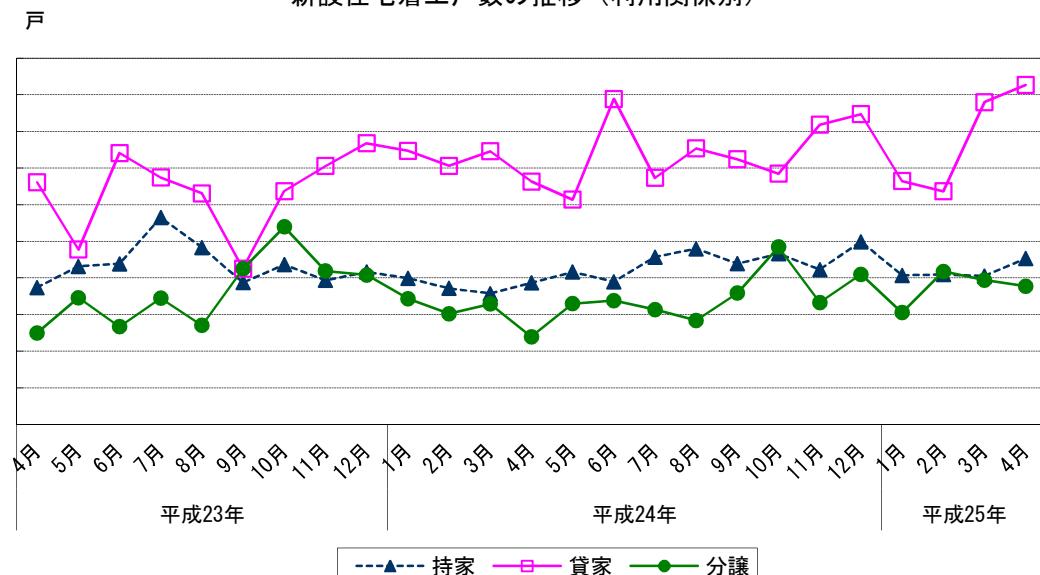
- ア 持家：8か月連続のプラス
- イ 貸家：2か月連続のプラス
- ウ 分譲：3か月連続のプラス

	持家	前年同月比	貸家	前年同月比	分譲	前年同月比		持家	前年同期比	貸家	前年同期比	分譲	前年同期比			
平成24年 (2012)	4月	773	3.3	1,326	0.3	479	▲ 4.2	平成23年 (2011)	4～6月	2,488	4.8	3,759	▲ 5.1	1,726	35.7	
	5月	833	▲ 3.5	1,228	28.6	660	▲ 4.6		7～9月	2,871	4.4	3,461	9.3	2,080	50.1	
	6月	779	▲ 11.2	1,777	19.9	676	26.6		10～12月	2,493	▲ 16.3	4,220	6.5	2,733	84.0	
	7月	914	▲ 19.1	1,346	▲ 0.1	627	▲ 9.0		1～3月	2,258	▲ 3.7	4,397	▲ 1.7	1,950	▲ 6.7	
	8月	959	▲ 0.7	1,507	19.4	568	5.0		4～6月	2,385	▲ 4.1	4,331	15.2	1,815	5.2	
	9月	878	13.3	1,448	70.2	717	▲ 15.6		7～9月	2,751	▲ 4.2	4,301	24.3	1,912	▲ 8.1	
	10月	932	6.8	1,369	7.5	969	▲ 10.2		10～12月	2,776	11.4	4,699	11.4	2,455	▲ 10.2	
	11月	846	7.5	1,636	15.9	666	▲ 20.5		平成25年	1～3月	2,444	8.2	4,362	▲ 0.8	2,234	14.6
	12月	998	19.8	1,694	10.4	820	0.5									
	1月	814	1.9	1,329	▲ 11.0	611	▲ 11.1									
	2月	819	10.1	1,273	▲ 9.8	835	38.0									
	3月	811	13.4	1,760	18.0	788	19.8									
	4月	906	17.2	1,853	39.7	755	57.6									

資料出所：国土交通省「建築着工統計調査」

住宅着工戸数単位：戸

新設住宅着工戸数の推移（利用関係別）



公共投資

1 公共工事請負額（2013年5月）

- (1) 前年同月比：2か月連続のプラス
 プラス：国（2か月ぶり）、県（11か月連続）、
 その他公共的団体等（2か月連続）
 マイナス：市町村（4か月ぶり）

	請負額	前年同月比
平成24年 (2012)	5月	18,808
	6月	31,304
	7月	29,055
	8月	29,525 ▲ 1.4
	9月	38,583 20.2
	10月	50,149 45.0
	11月	32,642 8.7
	12月	29,122 12.3
平成25年 (2013)	1月	16,276 ▲ 8.0
	2月	22,470 45.2
	3月	46,744 ▲ 3.9
	4月	47,934 70.7
	5月	25,970 38.1

	請負額	前年同期比
平成23年 (2011)	4～6月	69,073 ▲ 25.3
	7～9月	87,799 ▲ 24.5
	10～12月	90,554 3.5
平成24年 (2012)	1～3月	81,842 ▲ 3.3
	4～6月	78,193 13.2
	7～9月	97,165 10.7
平成25年	10～12月	111,914 23.6
	1～3月	85,490 4.5

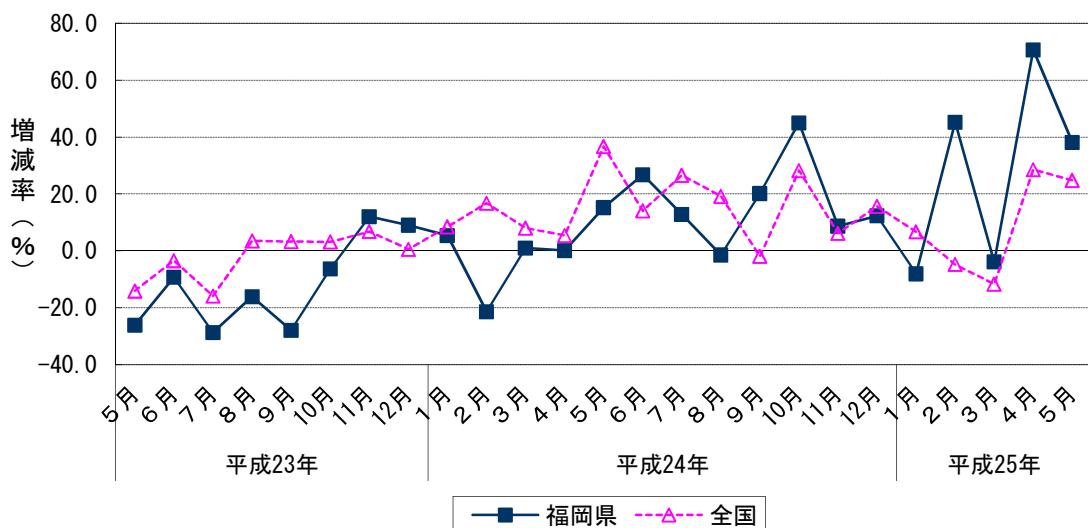
	請負額	前年比
平成22年度(F.Y.2010)	380,994	▲ 7.6
平成23年度(F.Y.2011)	329,272	▲ 13.6
平成24年度(F.Y.2012)	372,763	13.2

資料出所：西日本建設業保証株式会社

工事請負額単位：百万円

	請負額	前年比
平成24年4～5月累計	46,889	5.6
平成25年4～5月累計	73,905	57.6

公共工事請負額の推移
(前年同月比)



公共投資

2 公共工事請負額の内訳（2013年5月）

(1) 前年同月比

プラス：国（2か月ぶり）、県（11か月連続）、
その他公共的団体等（2か月連続）
マイナス：市町村（4か月ぶり）

		国	前年同月比	県	前年同月比	市町村	前年同月比	その他	前年同月比
平成24年 (2012)	5月	3,079	94.1	3,295	123.5	11,019	40.2	1,412	▲ 73.9
	6月	2,744	▲ 3.0	3,236	▲ 16.6	20,770	67.7	4,551	▲ 18.6
	7月	4,452	15.4	4,843	104.9	17,576	8.5	2,182	▲ 34.5
	8月	3,959	▲ 28.1	7,852	55.0	16,013	▲ 7.7	1,700	▲ 15.8
	9月	7,355	71.2	11,290	10.9	14,425	▲ 1.4	5,511	84.0
	10月	3,477	▲ 22.9	17,105	60.4	19,809	37.1	9,756	96.8
	11月	2,172	▲ 20.7	10,160	24.6	17,045	8.6	3,262	▲ 5.1
	12月	970	▲ 34.2	8,998	7.5	12,142	▲ 15.6	7,010	311.1
平成25年 (2013)	1月	2,186	108.2	5,826	8.0	6,765	▲ 18.9	1,497	▲ 48.7
	2月	4,586	54.7	8,100	42.7	4,899	2.8	4,883	135.7
	3月	9,476	57.2	22,189	14.0	10,747	2.9	4,330	▲ 66.0
	4月	2,207	▲ 45.2	6,672	205.7	21,407	58.9	17,646	110.1
	5月	6,096	97.9	6,567	99.3	9,558	▲ 13.3	3,747	165.4

		国	前年同期比	県	前年同期比	市町村	前年同期比	その他	前年同期比
平成23年 (2011)	4～6月	7,524	▲ 35.1	9,416	▲ 29.3	36,282	▲ 22.8	15,849	▲ 23.0
	7～9月	13,657	▲ 34.6	17,605	▲ 41.6	48,187	▲ 11.9	8,344	▲ 21.4
	10～12月	8,726	▲ 19.6	27,192	3.0	44,527	3.9	10,101	37.0
平成24年 (2012)	1～3月	10,041	▲ 47.7	30,534	24.8	23,545	▲ 2.2	17,716	4.7
	4～6月	9,851	30.9	8,714	▲ 7.5	45,261	24.7	14,364	▲ 9.4
	7～9月	15,767	15.4	23,986	36.2	48,016	▲ 0.4	9,396	12.6
平成25年	10～12月	6,622	24.1	36,265	33.4	48,998	10.0	20,031	98.3
	1～3月	16,248	61.8	36,115	18.3	22,411	▲ 4.8	10,710	▲ 39.5

	国	前年比	県	前年比	市町村	前年比	その他	前年比
平成22年度(F.Y. 2010)	62,526	▲ 18.4	94,348	▲ 8.8	168,603	▲ 3.5	55,516	▲ 3.0
平成23年度(F.Y. 2011)	39,952	▲ 36.1	84,751	▲ 10.2	152,547	▲ 9.5	52,019	▲ 6.3
平成24年度(F.Y. 2012)	48,489	21.4	105,081	24.0	164,687	8.0	54,505	4.8

	国	前年比	県	前年比	市町村	前年比	その他	前年比
平成24年4～5月累計	7,106	51.4	5,478	▲ 1.0	24,490	2.5	9,813	▲ 4.3
平成25年4～5月累計	8,303	16.8	13,240	141.7	30,966	26.4	21,395	118.0

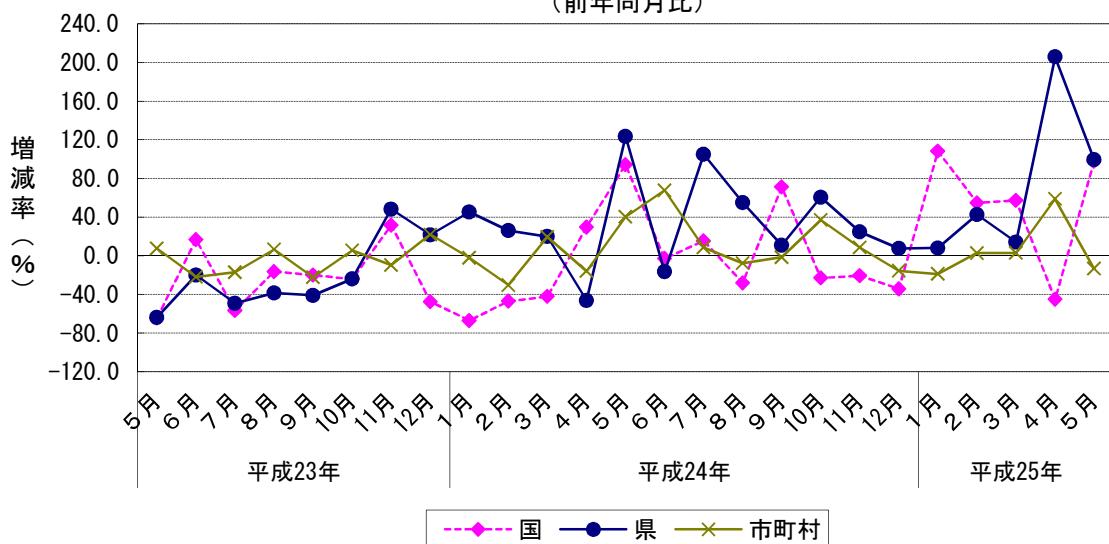
資料出所：西日本建設業保証株式会社

着工予定額単位：百万円

※その他公共的団体等には、独立行政法人等も含む。

公共工事請負額の推移（発注者別）

（前年同月比）



物 價

1 消費者物価指数（生鮮食品を除く総合・福岡市）（2013年4月）

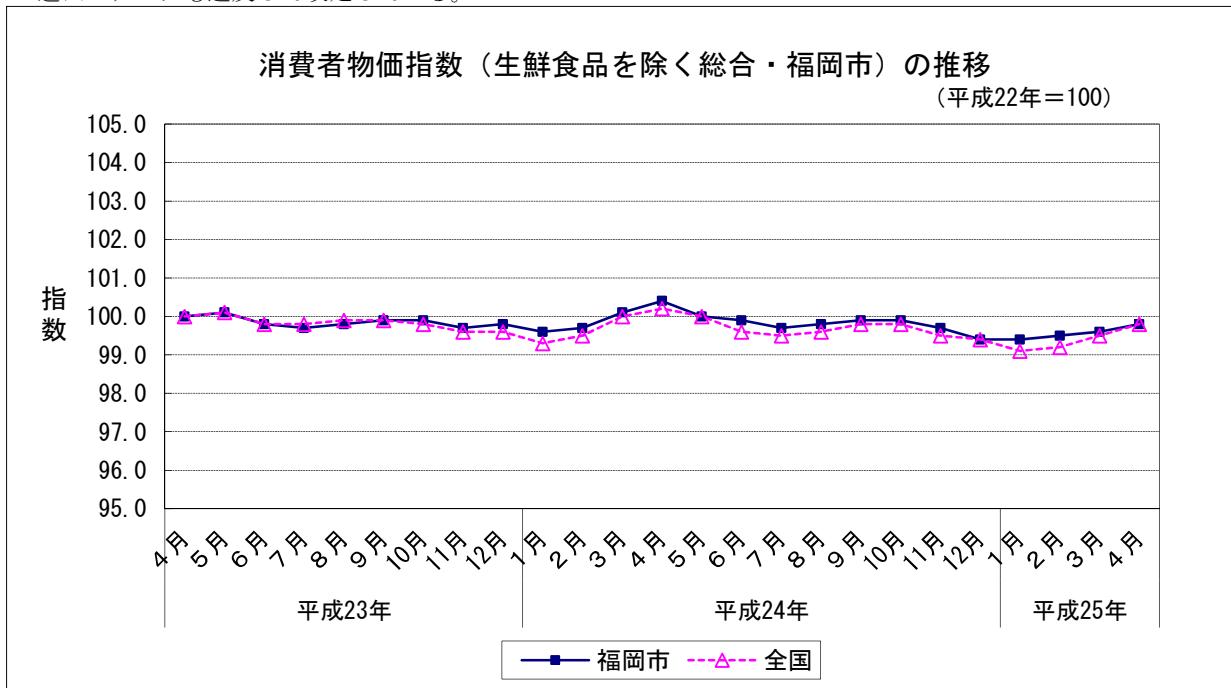
(1) 前年同月比：5か月連続の下落

(平成22年=100)			
	消費者物価指数	前年同月比	
平成24年 (2012)	4月	100.4	0.4
	5月	100.0	▲ 0.1
	6月	99.9	0.1
	7月	99.7	0.0
	8月	99.8	0.0
	9月	99.9	0.1
	10月	99.9	0.0
	11月	99.7	0.0
	12月	99.4	▲ 0.4
	1月	99.4	▲ 0.2
	2月	99.5	▲ 0.3
	3月	99.6	▲ 0.5
平成25年 (2013)	4月	99.8	▲ 0.6
	4～6月	100.0	▲ 0.2
	7～9月	99.8	0.1
	10～12月	99.8	0.0
	1～3月	99.8	0.0
平成24年 (2012)	4～6月	100.1	0.1
	7～9月	99.8	0.0
	10～12月	99.7	▲ 0.1
	1～3月	99.5	▲ 0.3
	平成25年		
(平成22年=100)			
	消費者物価指数	前年同期比	
平成23年(2011)	4～6月	100.0	▲ 0.2
平成24年(2012)	7～9月	99.8	0.1
平成25年(2013)	10～12月	99.8	0.0
(平成22年=100)			
	消費者物価指数	前年比	
平成22年(2010)	100.0	▲ 1.0	
平成23年(2011)	99.8	▲ 0.2	
平成24年(2012)	99.8	0.0	

資料出所：福岡県調査統計課「消費者物価指数」

※消費者物価指数は福岡県はH23年7月、国は同6月公表分より基準改定を行い、平成22年=100となった。

過去のデータも遡及して改定している。



物 價

2 企業物価指数（国内企業物価指数）（2013年5月）

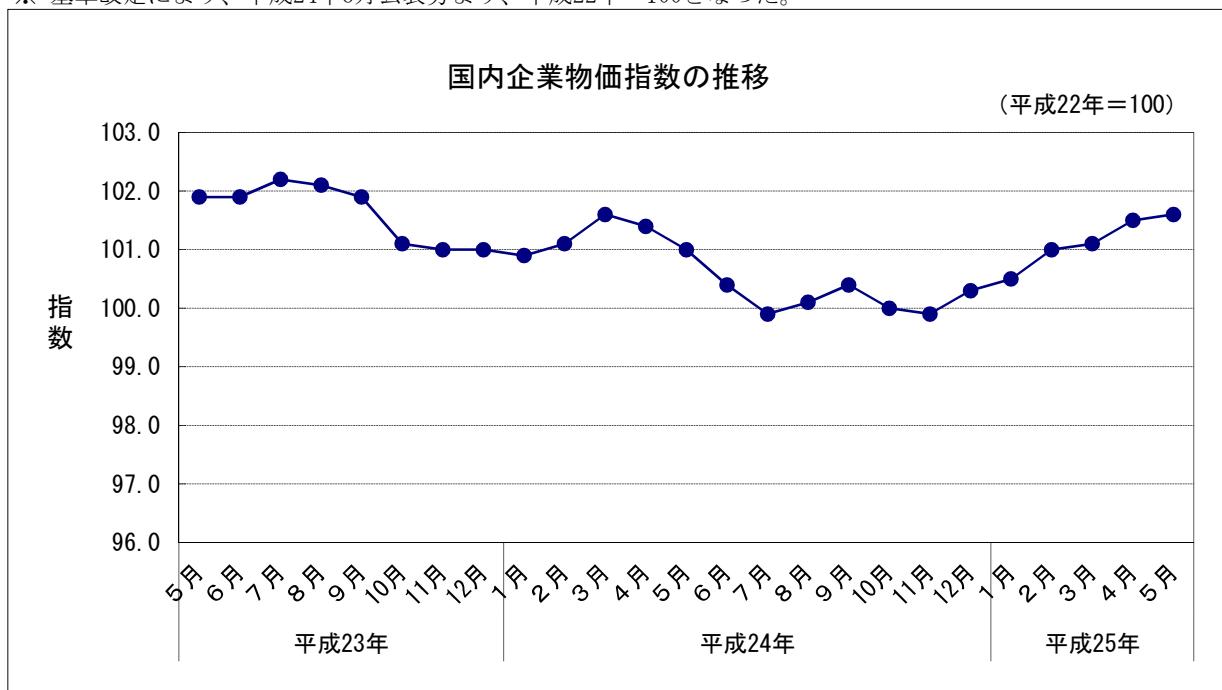
(1) 前年同月比：2か月連続のプラス

(平成22年平均=100)		
	指 数	前年同月比
平成24年 (2012)	5月	101.0 ▲ 0.9
	6月	100.4 ▲ 1.5
	7月	99.9 ▲ 2.3
	8月	100.1 ▲ 2.0
	9月	100.4 ▲ 1.5
	10月	100.0 ▲ 1.1
	11月	99.9 ▲ 1.1
	12月	100.3 ▲ 0.7
平成25年 (2013)	1月	100.5 ▲ 0.4
	2月	101.0 ▲ 0.1
	3月	101.1 ▲ 0.5
	4月	101.5 0.1
	5月	p101.6 p0.6
(平成22年平均=100)		
	指 数	前年同期比
平成23年 (2011)	4～6月	102.0 1.8
	7～9月	102.1 2.2
	10～12月	101.0 1.1
平成24年 (2012)	1～3月	101.2 0.3
	4～6月	100.9 ▲ 1.1
	7～9月	100.1 ▲ 2.0
平成25年	10～12月	100.1 ▲ 0.9
	1～3月	100.9 ▲ 0.3
(平成22年平均=100)		
	指 数	前年比
平成22年(2010)	100.0 ▲ 0.1	
平成23年(2011)	101.5 1.5	
平成24年(2012)	100.6 ▲ 0.9	

資料出所：日本銀行「企業物価指数」

※ p は速報値

※ 基準改定により、平成24年6月公表分より、平成22年=100となった。



物 價

3 原油価格とガソリン価格

- (1) 原油価格（ドバイ） (2013年5月) : 3か月連続の下落
- (2) 原油価格（WTI） (2013年5月) : 3か月ぶりの上昇
- (3) ガソリン価格 (2013年5月) : 2か月連続の下落
- (4) 灯油価格 (2013年5月) : 3か月連続の下落

	原油価格(ドバイ)		原油価格(WTI)		ガソリン価格 (福岡地区)		灯油価格 (福岡地区)		
	ドル／バレル	前月差	ドル／バレル	前月差	円／㍑	前月差	円／18㍑	前月差	
平成24年 (2012)	5月	107.25	▲ 10.35	94.22	▲ 9.13	153	▲ 6	1,687	▲ 59
	6月	94.75	▲ 12.50	82.36	▲ 11.86	145	▲ 8	1,603	▲ 84
	7月	99.38	4.63	87.93	5.57	141	▲ 4	1,548	▲ 55
	8月	108.60	9.22	94.16	6.23	144	2	1,567	19
	9月	110.38	1.78	94.56	0.40	150	6	1,623	56
	10月	108.68	▲ 1.70	89.57	▲ 4.99	150	0	1,624	1
	11月	107.15	▲ 1.53	86.81	▲ 2.76	148	▲ 2	1,604	▲ 20
	12月	106.22	▲ 0.93	88.25	1.44	149	1	1,645	41
平成25年 (2013)	1月	107.99	1.77	94.83	6.58	152	3	1,744	99
	2月	111.21	3.22	95.32	0.49	156	4	1,799	55
	3月	105.72	▲ 5.49	92.96	▲ 2.36	158	2	1,793	▲ 6
	4月	101.75	▲ 3.97	92.07	▲ 0.89	156	▲ 2	1,748	▲ 45
	5月	100.44	▲ 1.31	94.80	2.73	153	▲ 3	1,715	▲ 34

※ガソリン及び灯油価格は、H23.4月分より月次データが無くなつたため、週次データを毎月に単純平均した。

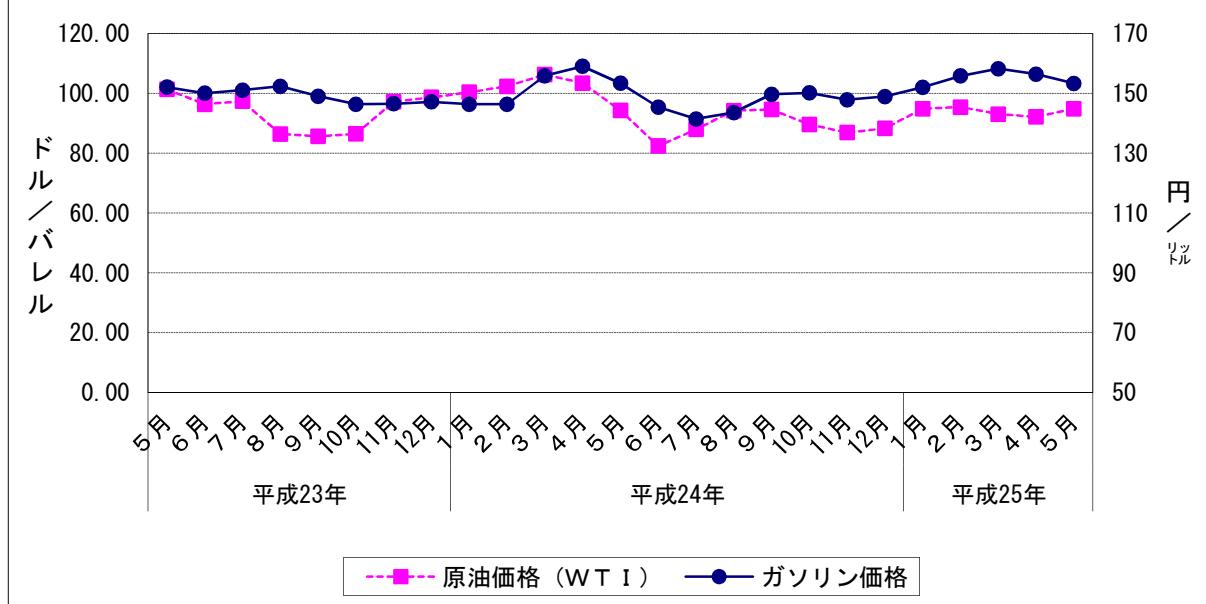
それに伴い、過去のデータも修正した。

資料出所：資源エネルギー庁、日本経済新聞

※原油価格（ドバイ）は、東京原油スポット市場の日々の終値を毎月に単純平均したもの。

※原油価格（WTI）は、H20.5月からNY商品市場の日々の終値を毎月に単純平均したもの。

原油価格とガソリン価格の推移



金融

1 預金残高 (2013年4月)

(1) 前月比 : 3か月連続のプラス

2 貸出金残高 (2013年4月)

(1) 前月比 : 3か月ぶりのマイナス

(2) 前年同月比 : 3か月連続のプラス

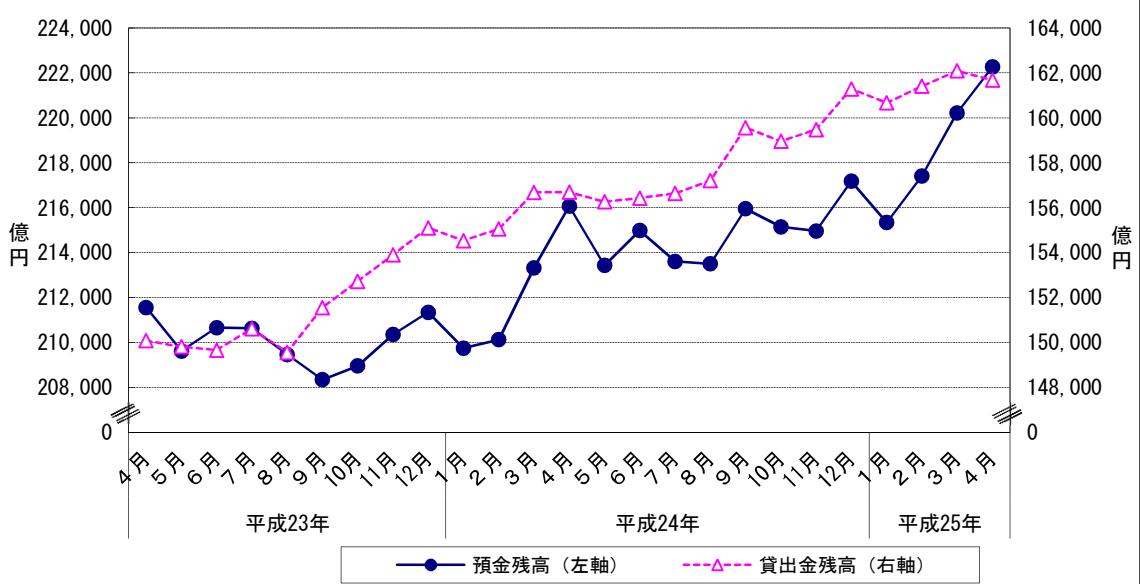
	預金残高		貸出金残高		
	残高	前月比	残高	前月比	前年同月比
平成24年 (2012)	4月	216,069	1.28	156,694	0.01
	5月	213,430	▲ 1.22	156,269	▲ 0.27
	6月	214,982	0.73	156,432	0.10
	7月	213,610	▲ 0.64	156,638	0.13
	8月	213,501	▲ 0.05	157,207	0.36
	9月	215,952	1.15	159,565	1.50
	10月	215,148	▲ 0.37	158,961	▲ 0.38
	11月	214,963	▲ 0.09	159,477	0.32
平成25年 (2013)	12月	217,174	1.03	161,290	1.14
	1月	215,342	▲ 0.84	160,670	▲ 0.38
	2月	217,411	0.96	161,404	0.46
	3月	220,215	1.29	162,089	0.42
	4月	222,261	0.93	161,679	▲ 0.25
					3.18

※預金残高、貸出金残高は国内銀行及び農業協同組合の合計

残高単位：億円

資料出所：日本銀行福岡支店、JA福岡信連

預金・貸出金残高の推移



金融

3 金利(九州・沖縄地銀21行(うち地銀13行、第二地銀8行)貸出約定平均金利)(2013年4月)

(1) 総合金利

ア 前月差： 3か月ぶりの上昇

イ 前年同月差： 4か月ぶりの上昇

(2) 短期金利

ア 前月差： 2か月連続の上昇

イ 前年同月差： 3か月ぶりの上昇

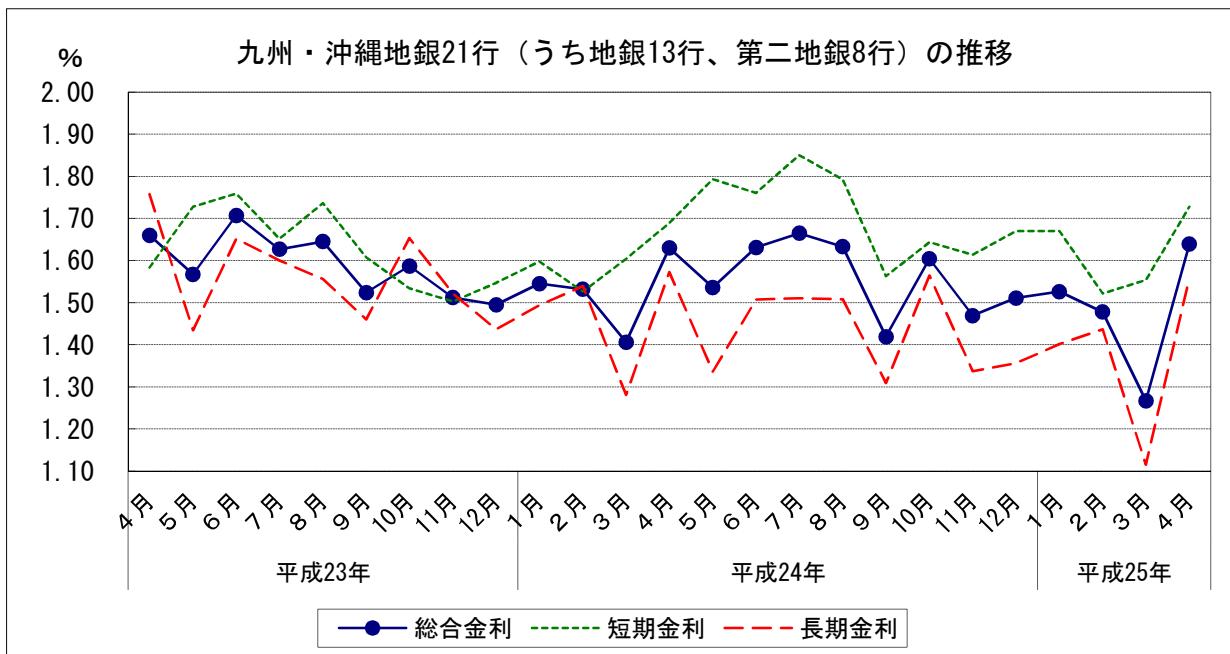
(3) 長期金利

ア 前月差： 2か月ぶりの上昇

イ 前年同月差： 3か月連続の下落

	4月	総合金利		短期金利		長期金利	
		前月差	前年同月差	前月差	前年同月差	前月差	前年同月差
平成24年 (2012)	4月	1.630	0.224	▲ 0.030	1.689	0.085	0.106
	5月	1.536	▲ 0.094	▲ 0.031	1.793	0.104	0.065
	6月	1.631	0.095	▲ 0.076	1.760	▲ 0.033	0.001
	7月	1.665	0.034	0.038	1.850	0.090	0.198
	8月	1.633	▲ 0.032	▲ 0.012	1.792	▲ 0.058	0.056
	9月	1.419	▲ 0.214	▲ 0.105	1.563	▲ 0.229	▲ 0.045
	10月	1.604	0.185	0.017	1.643	0.080	0.109
	11月	1.469	▲ 0.135	▲ 0.043	1.614	▲ 0.029	0.111
	12月	1.511	0.042	0.016	1.670	0.056	0.123
	1月	1.526	0.015	▲ 0.019	1.670	0.000	0.072
平成25年 (2013)	2月	1.478	▲ 0.048	▲ 0.054	1.522	▲ 0.148	▲ 0.004
	3月	1.267	▲ 0.211	▲ 0.139	1.554	0.032	▲ 0.050
	4月	1.639	0.372	0.009	1.728	0.174	0.039

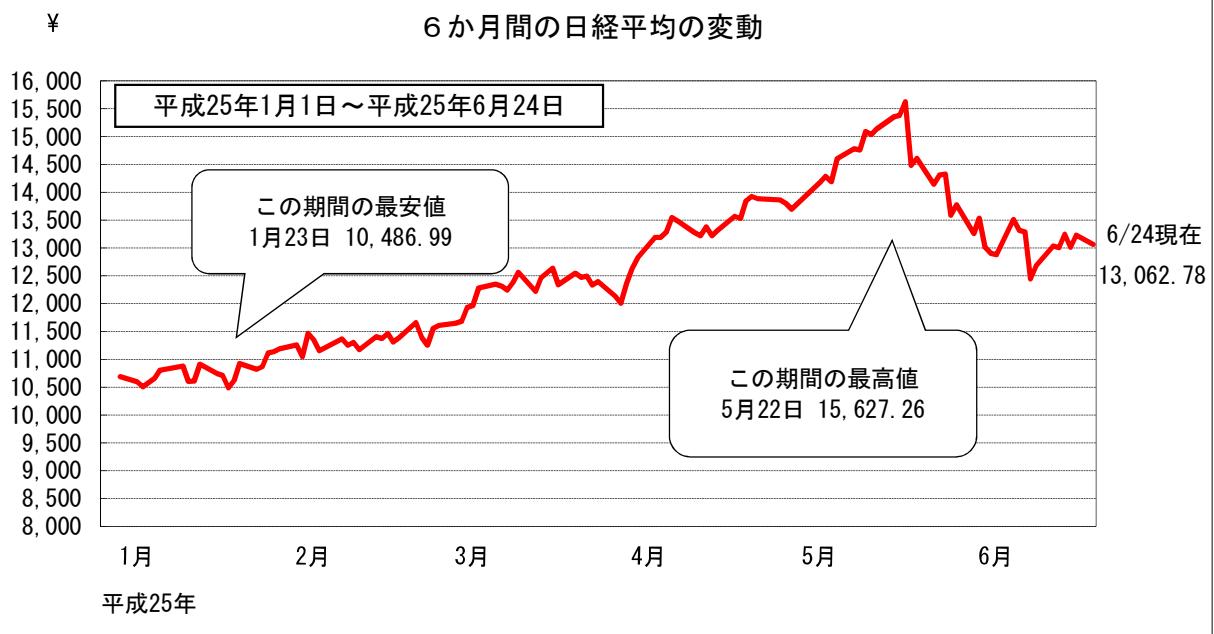
資料出所：日本銀行福岡支店「九州・沖縄地銀・第二地銀貸出約定平均金利」



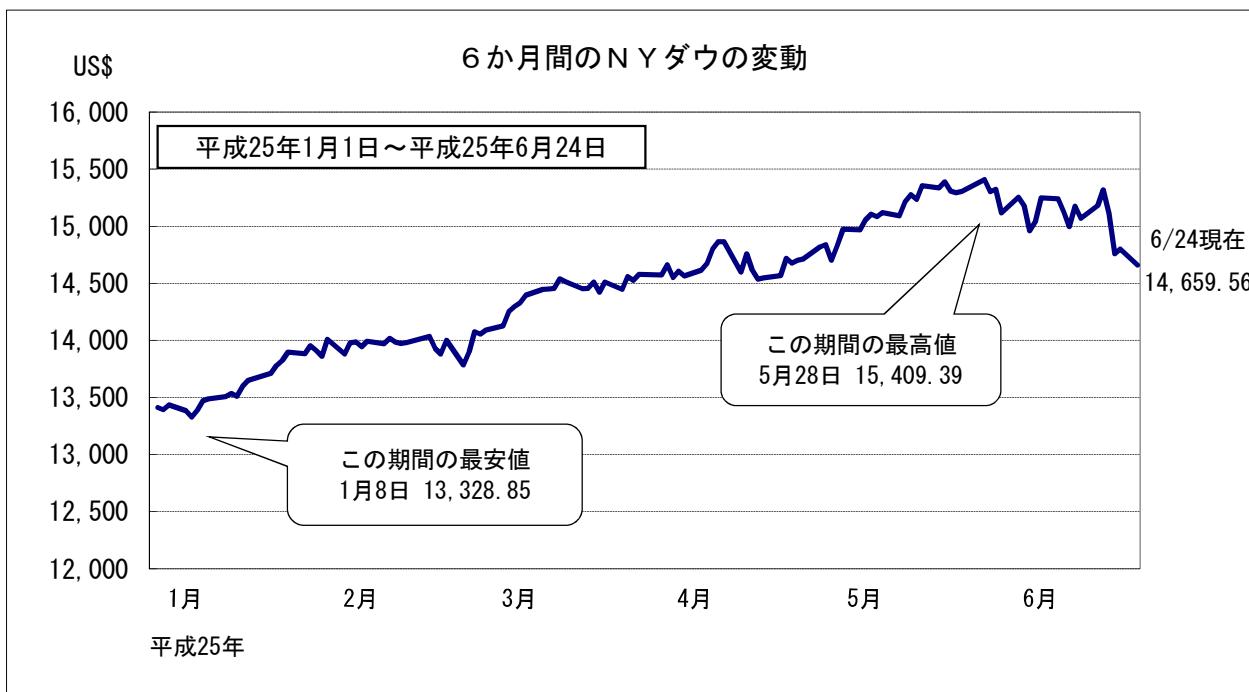
金融

4 株価の変動

(1) 株式相場（日経平均株価）は、このところ12,400～13,200円台で推移している。



※終値ベース



※終値ベース

金融

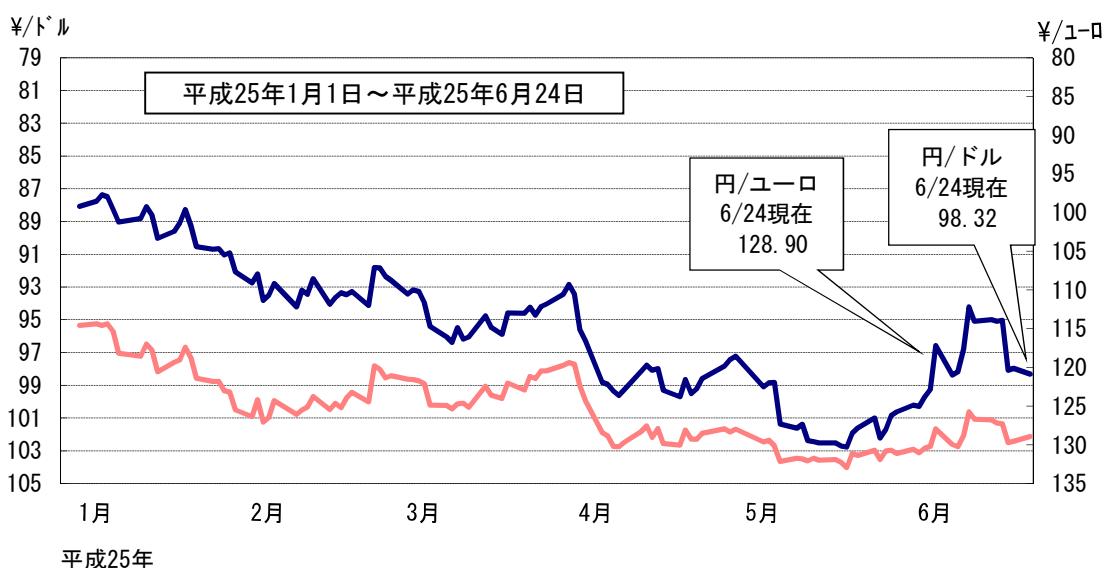
5 為替の変動

(1) 対米ドル円相場は、このところ94～98円台で推移している。

6 長期国債利回りの変動

(1) 長期金利は、このところ0.8%台で推移している。

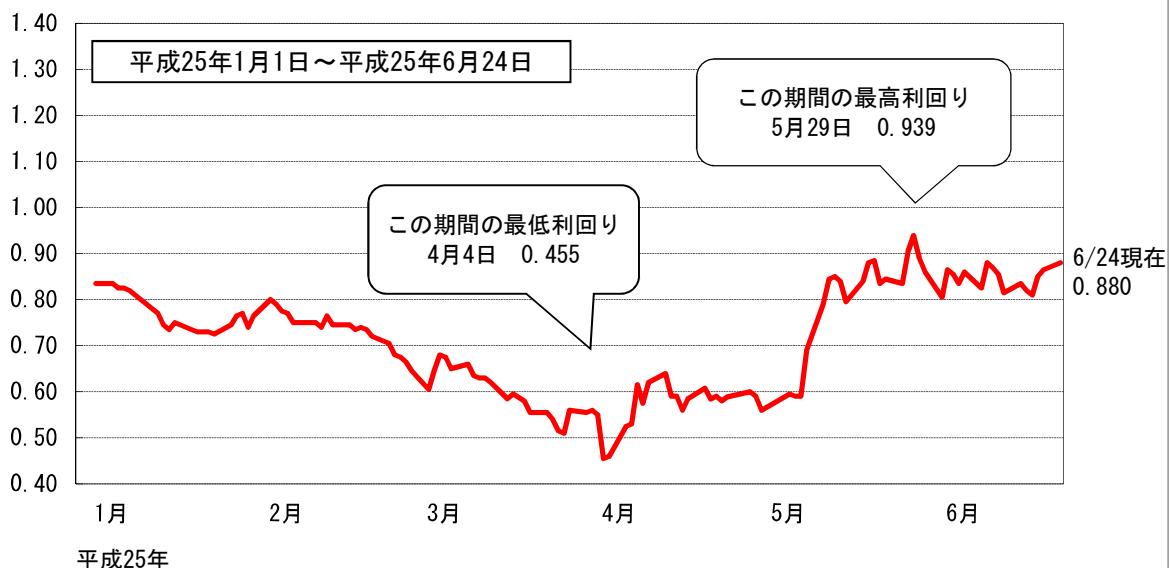
6か月間の円/ドル・円/ユーロの変動



※東京外為市場の買値終値ベース

%

6か月間の長期国債利回りの変動



新発10年国債利回り

日本相互証券

景気動向指数

1 福岡県の景気動向指数（2013年4月）

- (1) 先行指数：3か月連続で50%を上回った。
- (2) 一致指数：4か月連続で50%を上回った。

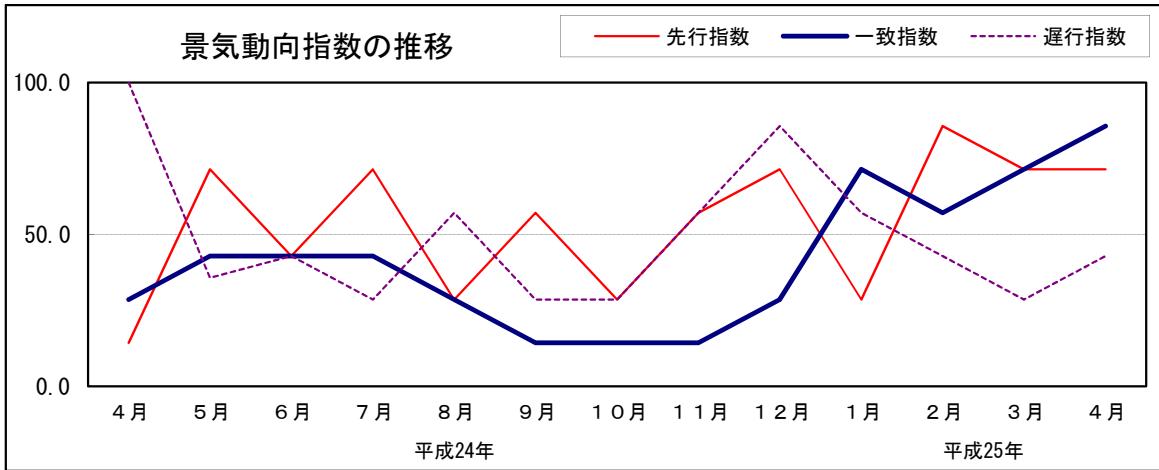
福岡県

	先行指数	一致指数	遅行指数
平成24年 (2012)	4月	14.3	28.6
	5月	71.4	42.9
	6月	42.9	42.9
	7月	71.4	42.9
	8月	28.6	28.6
	9月	57.1	14.3
	10月	28.6	14.3
	11月	57.1	14.3
	12月	71.4	28.6
	1月	28.6	71.4
平成25年 (2013)	2月	85.7	57.1
	3月	71.4	71.4
	4月	71.4	85.7
			42.9

全国

	先行指数	一致指数	遅行指数
平成24年 (2012)	4月	72.7	72.7
	5月	36.4	54.5
	6月	36.4	18.2
	7月	36.4	9.1
	8月	27.3	9.1
	9月	36.4	13.6
	10月	31.8	22.7
	11月	45.5	18.2
	12月	81.8	72.7
	1月	68.2	72.7
平成25年 (2013)	2月	90.9	81.8
	3月	90.9	81.8
	4月	80.0	80.0
			60.0

資料出所：福岡県調査統計課、内閣府「景気動向指数(DI)」



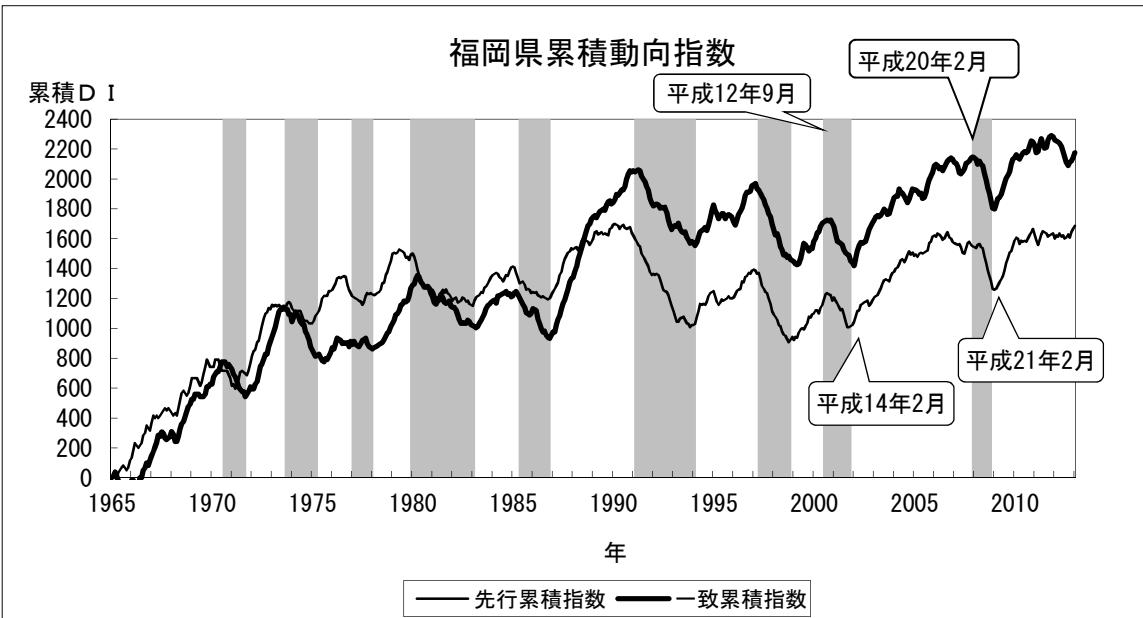
○ 個別系列の変化方向

	プラスの指標（3か月前との比較）	マイナスの指標（3か月前との比較）
先行系列	生産財生産指数 △新規求人數 新設住宅着工床面積 乗用車新車登録台数 △最終需要財在庫率指標	▼日経商品指數 ▼輸入通關実績
一致系列	所定外労働時間数<製造業> △鉱工業生産指數<総合> 電力使用量<大口> △鉱工業出荷指數<総合> 輸出通關実績 有効求人倍率	▼スーパー販売額
遅行系列	雇用保険受給者実人員 鉱工業在庫指數<総合> △地銀貸出約定平均金利	常用雇用指數<全產業> 消費者物価指數（福岡市） 勤労者世帯消費支出（福岡市） 法人事業税調定額

※△は前回のマイナス指標からプラス指標になったことを、▼はプラス指標からマイナス指標になったことを示す。
※変化方向○は便宜上プラスとしている。

景気動向指数

2 福岡県の累積動向指数（1965年9月～2013年4月）



資料出所：福岡県調査統計課

（参考）累積景気動向指数（累積D I）

毎月公表している景気動向指数の月々の値を累積したものが累積景気動向指数（累積D I）です。
累積（D I）はある基準年月（1965年4月）を0とし、次式により月々累積して求めています。

$$\text{累積D I (当該月分)} = \text{前月の累積D I} + (\text{当該月のD I} - 50)$$

累積D Iは、基調的な動きをわかりやすく、視覚的にとらえやすいという利点をもっています。
なお、グラフのシャドウ部分は、景気の後退期をあらわしています。

福岡県の景気基準日付（景気の山、景気の谷）

谷	山	谷	拡張期間	後退期間	全循環
	昭和45年10月	昭和46年12月		14か月	
昭和46年12月	昭和48年11月	昭和50年7月	24か月	20か月	44か月
昭和50年7月	昭和52年3月	昭和53年4月	20か月	13か月	33か月
昭和53年4月	昭和55年2月	昭和58年5月	22か月	39か月	61か月
昭和58年5月	昭和60年7月	昭和62年2月	26か月	19か月	45か月
昭和62年2月	平成3年4月	平成6年5月	50か月	37か月	87か月
平成6年5月	平成9年6月	平成11年2月	37か月	20か月	57か月
平成11年2月	平成12年9月	平成14年2月	19か月	17か月	36か月
平成14年2月	平成20年2月※	平成21年2月※	(72か月)	(12か月)	(84か月)

※平成20年2月の景気の山と同21年2月の景気の谷は暫定

（参考）景気基準日付

景気の拡張局面と景気の後退局面を分ける景気の転換点のことであり、景気動向指数の一一致指数から作成されるヒストリカルD I（HD I）が50%を超える、もしくは切るときが景気の拡張局面と後退局面を分ける転換点となります。HD Iが50%ラインを上から下に切るときが景気の「山」、下から上に切るときが景気の「谷」といわれています。

※HD I：通常使用している一致指数から不規則変動を除去したもの

地域経済動向の変遷

	24年2月	24年5月	24年8月	24年11月	25年2月	25年5月
北海道	→ 持ち直しの動きがみられる	↑ 緩やかに持ち直している	→ 緩やかに持ち直している	↓ 弱含んでいる	↑ 下げ止まっている	↑ 緩やかに持ち直している
東北	→ 東日本大震災の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、持ち直している	↑ 東日本大震災の影響により、依然として厳しい状況にあるものの、総じてみれば緩やかに回復しつつある	→ 緩やかに回復しつつある	↓ 弱含んでいる	↑ 持ち直している	↑ 緩やかに回復しつつある
北関東	→ 足踏み状態となっている	↑ 緩やかに持ち直している	↓ 持ち直しのテンポが緩やかになっている	↓ 弱まっている	↑ 下げ止まっている	↑ 持ち直しの動きがみられる
南関東	↑ 足踏み状態となっている	↑ 緩やかに持ち直している	↓ 持ち直しのテンポが緩やかになっている	↓ 弱い動きとなっている	↑ 持ち直しの動きがみられる	↑ 緩やかに持ち直している
東海	→ 持ち直している	↑ 緩やかに回復している	↓ 回復に一服感がみられる	↓ 悪化しつつある	↑ 下げ止まっている	↑ 持ち直している
北陸	→ 緩やかに持ち直している	↑ 緩やかに回復しつつある	→ 緩やかに回復しつつある	↓ 弱含んでいる	↑ 下げ止まりつつある	↑ 緩やかに持ち直している
近畿	↓ 弱まっている	↑ 足踏み状態となっている	→ 足踏み状態となっている	↓ 弱含んでいる	↑ 下げ止まりつつある	↑ 緩やかに持ち直している
中國	→ 足踏み状態となっている	↑ 緩やかに持ち直している	→ 緩やかに持ち直している	↓ 弱含んでいる	↑ 下げ止まっている	↑ 緩やかに持ち直している
四国	→ 弱含んでいる	↑ 持ち直している	→ 持ち直している	↓ 弱含んでいる	↑ 下げ止まりつつある	↑ 緩やかに持ち直している
九州	↑ 持ち直しの動きがみられる	↑ 緩やかに持ち直している	→ 緩やかに持ち直している	↓ 弱い動きとなっている	↑ 下げ止まっている	↑ 持ち直しの動きがみられる
沖縄	↑ 持ち直している	→ 持ち直している	↑ 緩やかに回復しつつある	↓ 回復の動きがさらに緩やかになっている	↑ 緩やかに回復しつつある	↑ 緩やかに回復している

※ ↑ 上方修正

→ 変更なし

↓ 下方修正

月例経済報告の変遷

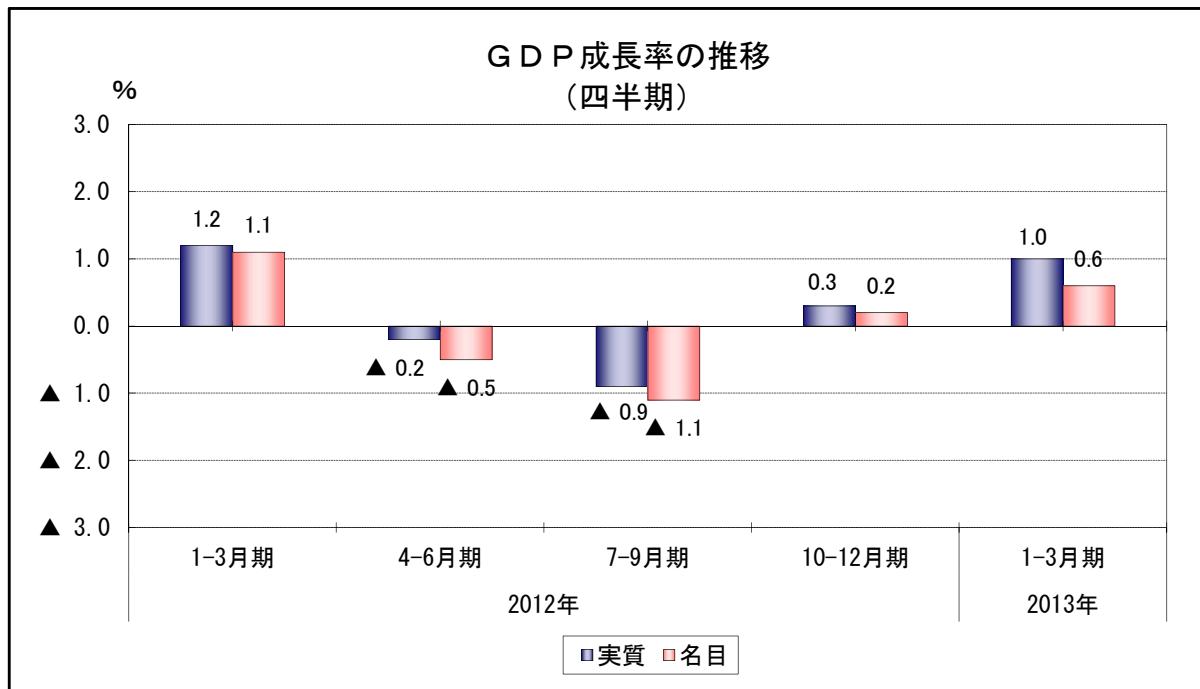
	平成25年	
	5月	6月
基 調 判 断	<p>景気は、<u>緩やかに</u>持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 輸出は、持ち直しの兆しがみられる。 生産は、<u>緩やかに</u>持ち直している。 企業収益は、<u>大企業を中心</u>に改善の動きがみられる。 設備投資は、下げ止まりつつある。 企業の業況判断は、改善の動きがみられる。 雇用情勢は、依然として厳しさが残るもの、<u>このところ</u>改善の動きがみられる。 個人消費は、持ち直している。 物価の動向を総合してみると、緩やかなデフレ状況にあるものの、このところ一部に変化の兆しあり。 <p>先行きについては、輸出環境の改善や経済対策、金融政策の効果などを背景に、マインドの改善にも支えられ、次第に景気回復へ向かうことが期待される。ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている。<u>また、雇用・所得環境の先行き等にも注意が必要である。</u></p>	<p>景気は、<u>差し</u>に持ち直している。</p> <ul style="list-style-type: none"> 輸出は、持ち直しの動きがみられる。 生産は、<u>持ち直している。</u> 企業収益は、<u>製造業</u>を中心に改善<u>している</u>。 設備投資は、下げ止まりつつある。 企業の業況判断は、改善の動きがみられる。 雇用情勢は、<u>厳しさが残るものの、改善している。</u> 個人消費は、持ち直している。 物価の動向を総合してみると、緩やかなデフレ状況にあるものの、このところ一部に変化の兆しあり。 <p>先行きについては、<u>輸出が持ち直し、各種政策の効果が発現するなかで、企業収益の改善が家計所得や投資の増加につながり、景気回復へ向かうことが期待される。</u>ただし、海外景気の下振れが、引き続き我が国の景気を下押しするリスクとなっている。</p>
個 人 消 費	持ち直している。	持ち直している。
設 備 投 資	下げ止まりつつある。	下げ止まりつつある。
住 宅 建 設	底堅い動きとなっている。	持ち直している。
公 共 投 資	底堅い動きとなっている。	堅調に推移している。
輸 出 入	輸出は、持ち直しの兆しがみられる。 輸入は、横ばいとなっている。	輸出は、持ち直しの動きがみられる。 輸入は、横ばいとなっている。
国 際 収 支	貿易・サービス収支の赤字は、増加傾向となっている。	貿易・サービス収支の赤字は、増加傾向となっている。
鉱 工 業 生産・出荷・在庫	生産は、 <u>緩やかに</u> 持ち直している。	生産は、持ち直している。
企 業 の 向	企業収益は、 <u>大企業を中心</u> に改善の動きがみられる。 企業の業況判断は、改善の動きがみられる。	企業収益は、 <u>製造業</u> を中心に改善 <u>している</u> 。 企業の業況判断は、改善の動きがみられる。
倒 産 件 数	<u>このところ</u> 緩やかに減少している。	おおむね横ばいとなっている。
雇 用 情 勢	雇用情勢は、依然として厳しさが残るもの、 <u>このところ</u> 改善の動きがみられる。 完全失業率は、3月は前月比0.2%ポイント低下し、4.1%となった。	雇用情勢は、 <u>厳しさが残るものの、改善している。</u> 完全失業率は、4月は前月と同水準の4.1%となった。
政 策 態 度	<p>政府は、日本経済を大胆に再生させるため、大震災からの復興を前進させるとともに、「成長と富の創出の好循環」へと転換し、「強い経済」を取り戻すことに全力で取り組む。田中是正、デフレからの早期脱却のため、デフレ予想を払拭するとともに、機動的・彈力的な経済財政運営により、景気の底割れを回避する。特に、最近、景気回復への期待等を背景に、株価の回復等もみられており、こうした改善の兆しが、適切な政策対応により景気回復につなげることを目指す。</p> <p>このため、政府は、平成24年度補正予算を含めた緊急経済対策の迅速かつ着実な実行に向けて、しっかりと進捗管理を行うとともに、今般成立した平成25年度予算を着実に執行する。</p> <p>日本銀行には、2%の物価安定目標をできるだけ早期に実現することを期待する。</p>	<p>政府は、大震災からの復興を加速させるとともに、<u>デフレ</u>からの早期脱却と経済再生の実現に向けて全力で取り組む。このため、「再生の10年」に向けた基本戦略を示す「骨太方針（仮称）」及び「成長戦略（仮称）」を取りまとめる。</p> <p>日本銀行には、2%の物価安定目標をできるだけ早期に実現することを期待する。</p>

(備考) 下線部は、先月から変更した部分。

○2013(平成25)年1~3月期四半期別GDP速報（2次速報値）

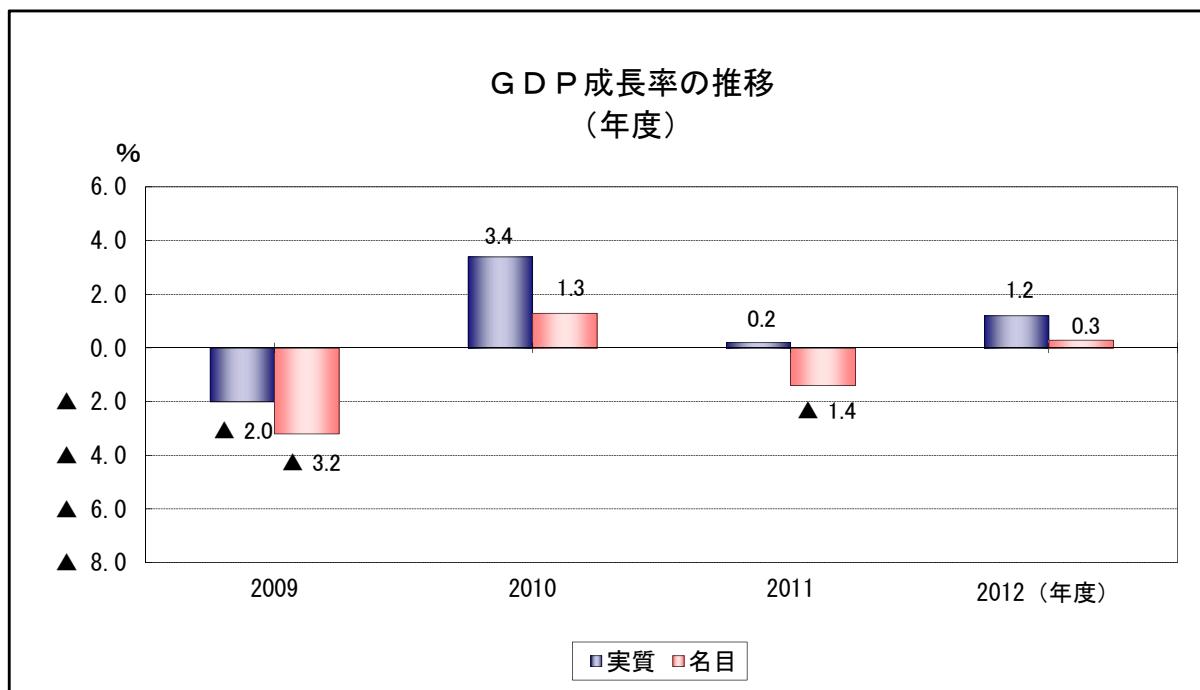
・GDP成長率（季節調整済前期比）

2013年1~3月期の実質GDP（国内総生産・2005暦年連鎖価格）の成長率は、1.0%（年率4.1%）となった。また、名目GDPの成長率は、0.6%（年率2.2%）となった。



・2012年度のGDP

2012年度の実質GDP成長率は1.2%、名目GDP成長率は0.3%となった。



○平成25年度の政府経済見通し（主要経済指標）

	平成23年度 (実績)	平成24年度 (実績見込み)	平成25年度 (見通し)	対前年度比増減率							
				平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成25年度	
	兆円 (名目)	兆円程度 (名目)	兆円程度 (名目)	% (名目)	% (実質)	%程度 (名目)	%程度 (実質)	%程度 (名目)	%程度 (実質)	%程度 (名目)	%程度 (実質)
国内総生産	473.3	474.9	487.7	▲ 1.4	0.3	0.3	1.0	2.7	2.5		
民間最終消費支出	287.3	289.2	294.2	0.9	1.5	0.7	1.2	1.7	1.6		
民間住宅	13.5	13.8	14.8	4.2	3.7	2.3	3.1	7.5	6.8		
民間企業設備	63.8	63.1	65.4	3.1	4.1	▲ 1.1	▲ 0.7	3.6	3.5		
民間在庫品増加(内は寄与度)	▲ 2.8	▲ 2.4	▲ 2.0	(▲ 0.5)	(▲ 0.5)	(0.1)	(0.1)	(0.1)	(0.1)		
政府支出	117.9	121.6	125.8	0.9	0.9	3.1	4.2	3.5	3.1		
政府最終消費支出	96.8	98.4	99.6	1.3	1.5	1.6	2.9	1.3	1.1		
公的固定資本形成	21.0	23.2	26.2	▲ 1.6	▲ 2.3	10.2	10.2	13.0	11.9		
財貨・サービスの輸出	70.9	69.0	73.6	▲ 3.9	▲ 1.6	▲ 2.8	▲ 1.8	6.8	4.3		
(控除)財貨・サービスの輸入	77.3	79.3	84.2	11.2	5.3	2.5	4.0	6.2	3.7		
内需寄与度				0.8	1.3	1.2	1.9	2.7	2.5		
民需寄与度				0.6	1.0	0.4	0.8	1.8	1.7		
公需寄与度				0.2	0.2	0.8	1.0	0.9	0.8		
外需寄与度				▲ 2.2	▲ 1.0	▲ 0.8	▲ 0.9	▲ 0.0	0.0		
国民所得	346.8	349.1	358.9	▲ 1.6		0.7		2.8			
雇用者報酬	245.3	244.8	247.9	0.6		▲ 0.2		1.2			
財産所得	19.7	19.7	20.7	▲ 2.4		▲ 0.2		5.1			
企業所得	81.7	84.5	90.3	▲ 7.3		3.4		6.8			
労働・雇用	万人	万人程度	万人程度	%		%程度		%程度			
労働力人口	6,578	6,547	6,550		▲ 0.8		▲ 0.5		0.0		
就業者数	6,279	6,270	6,297		▲ 0.3		▲ 0.1		0.4		
雇用者数	5,501	5,511	5,559		▲ 0.1		0.2		0.9		
完全失業率	%	%程度	%程度								
	4.5	4.2	3.9								
生産	%	%程度	%程度								
鉱工業生産指数・増減率	▲ 1.0	▲ 2.9	3.4								
物価	%	%程度	%程度								
国内企業物価指数・変化率	1.4	▲ 1.2	0.8								
消費者物価指数・変化率	▲ 0.1	▲ 0.1	0.5								
GDPデフレーター・変化率	▲ 1.7	▲ 0.6	0.2								
国際収支	兆円	兆円程度	兆円程度	%		%程度		%程度			
貿易・サービス収支	▲ 5.3	▲ 9.3	▲ 9.3								
貿易収支	▲ 3.5	▲ 6.4	▲ 6.6								
輸出	62.6	61.0	65.3		▲ 2.8		▲ 2.5		7.0		
輸入	66.1	67.4	72.0		14.0		2.0		6.8		
経常収支	7.6	4.4	5.0								
経常収支対名目GDP比	1.6	0.9	1.0								

(注1) 消費者物価指数は総合である。

(注2) 労働・雇用の平成23年度については岩手県、宮城県及び福島県について補完的に推計した全国値。

(注3) 世界GDP(日本を除く)、円相場、原油輸入価格については、以下の前提を置いています。なお、これらは、作業のための想定であって、政府としての予測あるいは見通しを示すものではない。

	平成23年度 (実績)	平成24年度	平成25年度
世界GDP(日本を除く)の実質成長率(%)	3.4	2.4	2.9
円相場(円/ドル)	79.0	81.9	87.8
原油輸入価格(ドル/バレル)	114.1	113.6	112.5

(備考)

- 世界GDP(日本を除く)の実質成長率は、国際機関等の経済見通しを基に算出。
- 円相場は、平成24年12月26日～平成25年1月18日の期間の平均値(87.8円/ドル)が平成25年1月21日以後一定と想定。
- 原油輸入価格は、スポット価格の前月平均値に運賃、保険料を付加した値。スポット価格は、平成24年12月26日～平成25年1月18日の期間の平均値が平成25年1月21日以後一定と想定。平成25年2月以降の原油輸入価格(112.5ドル/バレル)で一定と想定。

* 本経済見通しに当たっては、「2. 平成25年度の経済財政運営の基本的態度」に記された経済財政運営を前提をしている。
※ 我が国経済は民間活動がその主体をなすものであること、また、特に国際環境の変化には予見しがたい要素が多いことを鑑み、上記の諸係数はある程度幅を持って考えられるべきものである。

資料：内閣府「平成25年度の経済見通しと経済財政運営の基本的態度（平成25年2月28日閣議決定）」

○ 海外主要国の経済成長率の見通し

○ IMFの世界経済見通し（平成25年4月16日発表）

	2013年予測	2014年予測
日本	1.6	1.4
米国	1.9	3.0
ユーロ圏	▲0.3	1.1
中国	8.0	8.2
世界計	3.3	4.0

注) 単位: %、実質GDP成長率の前年比。

○ OECDの世界経済見通し（平成25年5月29日発表）

	2012年	2013年予測	2014年予測
日本	2.0	1.6	1.4
アメリカ	2.2	1.9	2.8
ユーロ圏	▲0.5	▲0.6	1.1
加盟国計	1.4	1.2	2.3

注) 単位: %、実質GDP成長率の前年比

○ アジア開発銀行のアジア大洋州主要国・地域別の経済成長見通し (平成25年4月9日発表)

	2013年予測	2014年予測
地域全体	6.6	6.7
中国	8.2	8.0
香港	3.5	3.8
韓国	2.8	3.7
台湾	3.5	3.9
インド	6.0	6.5
インドネシア	6.4	6.6
マレーシア	5.3	5.5
フィリピン	6.0	5.9
シンガポール	2.6	3.7
タイ	4.9	5.0
ベトナム	5.2	5.6

注) 単位: %、実質GDPの前年比伸び率

○ 日銀の経済見通し

(平成25年4月26日公表「経済・物価情勢の展望(2013年4月)」)

—対前年度比、%。なお、<>内は政策委員見通しの中央値。

	2012年度		2013年度		2014年度		2015年度
		1月時点		1月時点		1月時点	
実質GDP 大勢見通し	+1.0～+1.0	+1.0～+1.1	+2.4～+3.0	+1.9～+2.5	+1.0～+1.5	+0.6～+1.0	+1.4～+1.9
〃 全員見通し	+1.0～+1.1	+0.9～+1.1	+2.1～+3.1	+1.8～+2.5	+0.6～+1.7	+0.2～+1.3	+1.3～+2.1

注1) 「大勢見通し」は各政策委員が最も蓋然性の高いと考える見通しの数値について、最大値と最小値を1個ずつ除いて、幅で示したものであり、その幅は、予測誤差などを踏まえた見通しの上限・下限を意味しない。

2) 各政策委員は、既に決定した政策を前提として、また先行きの政策運営については市場の織り込みを参考にして、上記の見通しを作成している。

3) 今回の見通しでは、消費税率が2014年4月に8%、2015年10月に10%に引き上げられることを織り込んでいる。

主要経済指標の国際比較(1)

国・地域名	人口 (万人)	名目GDP (10億ドル)	実質GDP成長率(%)						鉱工業生産(%)								失業率(%)					
	2012年	2012年	2011年	2012年	12年		13年	備考	2011年	2012年	12年		13年		備考	2011年	2012年	13年			備考	
					10-12月	1-3月					12月	1月	2月	3月	4月	5月		2月	3月	4月		
日本	12,746	5,962	▲ 0.6	1.9	1.2	4.1	前期比年率	▲ 2.3	▲ 0.3	2.4	0.3	0.6	0.9	1.7		前期比	4.6	4.3	4.3	4.1	4.1	
アメリカ	31,579	15,685	1.8	2.2	0.4	2.4	前期比年率	3.4	3.6	0.1	▲ 0.1	0.9	0.3	▲ 0.5		前期比	8.9	8.1	7.7	7.6	7.5	
カナダ	3,467	1,770	2.5	1.7	0.2	0.6	前期比年率	3.8	0.4	▲ 0.7	0.2	1.3	0.6			前期比	7.5	7.3	7.0	7.2	7.2	
ユーロ圏	33,288	12,065	1.5	▲ 0.5	▲ 2.3	▲ 0.8	前期比年率	3.1	▲ 2.3	0.7	▲ 0.6	0.3	1.0			前期比	10.2	11.4	12.0	12.1	12.2	
ドイツ	8,199	3,367	3.0	0.7	▲ 2.7	0.3	前期比年率	6.7	▲ 0.3	0.5	▲ 1.1	0.9	1.8	1.2		前期比	6.0	5.5	5.4	5.4	5.4	
フランス	6,346	2,580	1.7	0.1	▲ 0.8	▲ 0.7	前期比年率	2.2	▲ 2.6	0.9	▲ 1.0	0.9	▲ 0.6	2.2		前期比	9.6	10.2	10.8	11.0	11.0	
イタリア	6,096	1,980	0.5	▲ 2.4	▲ 3.6	▲ 2.6	前期比年率	1.2	▲ 6.3	▲ 0.2	0.9	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 0.3		前期比	8.4	10.6	11.9	11.9	12.0	
スペイン	4,625	1,340	0.4	▲ 1.4	▲ 3.1	▲ 2.1	前期比年率	▲ 1.4	▲ 6.0	0.0	0.7	▲ 1.4	2.1			前期比	21.7	25.1	26.6	26.7	26.8	
英国	6,280	2,434	0.8	▲ 0.4	▲ 1.2	1.3	前期比年率	▲ 0.6	▲ 2.4	1.1	▲ 1.4	0.9	0.7	0.1		前期比	8.0	8.1	7.9	7.8		
スイス	800	623	1.9	1.0	1.0		前期比年率	6.4	2.2	5.1						前年比	2.8	3.1	3.1	3.1	3.1	
ロシア	14,270	1,954	4.3	3.4	2.1	1.6	前年比	4.7	2.6	1.4	▲ 0.8	▲ 2.1	2.6			前年比	6.6	5.5	5.8	5.7	5.6	
オーストラリア	2,292	1,542	2.4	3.6	0.6	0.6	前期比	▲ 1.1	3.8	-	-	-	-	-		四半期のみ	5.1	5.2	5.4	5.6	5.5	
中国	135,360	8,250	9.3	7.8	7.9	7.7	前年比	13.9	10.0	10.3	-	1-2月 9.9	8.9	9.3	9.2	前年比	4.1	4.1	-	-	-	期末値
韓国	5,000	1,151	3.7	2.0	1.1	3.4	前期比年率	5.9	0.9	1.6	▲ 1.2	▲ 0.8	▲ 2.7	0.9		前期比	3.4	3.2	3.5	3.2	3.1	
台湾	2,332	474	4.1	1.3	7.1	▲ 2.7	前期比年率	4.8	▲ 0.1	▲ 2.2	2.2	▲ 1.5	▲ 1.0	▲ 1.0		前期比	4.4	4.2	4.2	4.2	4.2	
香港	717	264	4.9	1.5	5.7	0.9	前期比年率	0.7	▲ 0.8	-	-	-	-	-		四半期のみ	3.4	3.3				
シンガポール	531	268	5.2	1.3	3.3	1.8	前期比年率	7.8	0.3	7.0	▲ 8.9	▲ 0.8	6.8	2.5		前期比	2.0	1.9	-	-	-	四半期のみ
インドネシア	24,477	895	6.5	6.0	6.1	6.0	前年比	4.1	4.1	10.9	11.1	5.5	10.4			前年比	6.6	6.2	5.9	-	-	原数値
マレーシア	2,904	307	5.1	5.6	6.5	4.1	前年比	1.2	4.4	▲ 2.0	▲ 0.3	▲ 1.1	▲ 1.1	3.9		前期比	3.1	3.0	3.2			
フィリピン	13,770	242	3.6	1.5	7.1	7.8	前年比	2.1	7.0	-	2.4	▲ 2.0	▲ 7.9			前年比	7.4	7.0	-	7.1	-	四半期のみ
タイ	6,709	366	0.1	6.4	11.7	▲ 8.4	前期比年率	▲ 9.1	2.5	▲ 4.8	▲ 0.9	▲ 1.3	4.2	▲ 5.1		前期比	0.7	0.7	0.6	0.7		原数値
ベトナム	8,878	141	6.0	5.0	5.5	4.9	前年比	11.7	7.0	5.9	21.1	▲ 10.1	5.6	5.8		前年比	3.6	3.2	-	-	-	
インド	125,835	1,562	6.2	5.0	4.7	4.8	前年比	2.9	1.0	▲ 0.6	2.4	0.5	2.5			前年比	-	-	-	-	-	
メキシコ	11,615	1,163	3.9	3.9	3.2	0.8	前年比	4.0	3.6	▲ 1.2	1.8	▲ 1.0	▲ 4.9			前年比	5.2	5.0	4.9	4.5	5.0	原数値
ブラジル	19,836	2,425	2.7	0.9	1.4	1.9	前年比	0.4	▲ 2.6	▲ 3.5	5.5	▲ 3.2	▲ 3.3	▲ 3.6	8.4	前年比	6.0	5.5	5.6	5.7	5.8	原数値
アルゼンチン	4,112	475	8.9	1.9	2.1		前年比	6.5	▲ 1.2	▲ 3.4	0.2	▲ 4.4	0.2	1.7		前年比	7.2	7.2	-	-	-	四半期のみ
トルコ	7,451	783	8.8	2.2	1.4		前年比	10.1	2.5	▲ 2.8	2.3	1.5	0.2			前年比	9.8	9.2	10.5			原数値
サウジアラビア	2,871	657	8.5	6.8	4.4		前年比	-	-	-	-	-	-	-		-	-	-	-	-		
南アフリカ	5,074	391	3.5	2.5	2.1	0.9	前期比年率	2.6	2.1	1.8	3.6	▲ 2.8	▲ 2.2			前年比	24.9	25.1	-	-	-	四半期のみ

(備考)1. 各国統計より作成。

2. インドは年度(4月～3月)の数値。

3. GDP、鉱工業生産、失業率の前月(期)比は、特に断りのない限り季節調整値。

主要経済指標の国際比較(2)

国・地域名	消費者物価(前年比%)								一般政府財政収支 (名目GDP比%)	一般政府債務残高 (名目GDP比:%)	経常収支 (名目GDP比%)			
	2011年	2012年	12年	13年							2011年	2012年		
			12月	1月	2月	3月	4月	5月						
日本	▲ 0.3	0.0	▲ 0.1	▲ 0.3	▲ 0.7	▲ 0.9	▲ 0.7		▲ 9.9 (▲8.1)	▲ 10.2 (▲8.8)	230.3 (179.5)	237.9 (188.0)		
アメリカ	3.2	2.1	1.7	1.6	2.0	1.5	1.1		▲ 10.0	▲ 8.5	102.5	106.5		
カナダ	2.9	1.5	0.8	0.5	1.2	1.0	0.4		▲ 4.0	▲ 3.2	83.4	85.6		
ユーロ圏	2.7	2.5	2.2	2.0	1.8	1.7	1.2	1.4	▲ 4.1	▲ 3.6	88.1	92.9		
ドイツ	2.1	2.0	2.0	1.7	1.5	1.4	1.2	1.5	▲ 0.8	0.2	80.5	82.0		
フランス	2.1	1.9	1.3	1.2	1.0	1.0	0.7		▲ 5.2	▲ 4.6	86.0	90.3		
イタリア	2.8	3.0	2.3	2.2	1.9	1.6	1.1	1.2	▲ 3.7	▲ 3.0	120.8	127.0		
スペイン	3.1	2.4	2.9	2.7	2.7	2.4	1.4		▲ 9.4	▲ 10.3	69.1	84.1		
英国	4.7	2.2	2.7	2.7	2.8	2.8	2.4		▲ 7.9	▲ 8.3	85.4	90.3		
スイス	▲ 0.7	▲ 0.4	▲ 0.4	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.6	▲ 0.6	▲ 0.5	0.3	0.3	49.0	49.1		
ロシア	8.4	5.1	6.5	7.1	7.3	7.0	7.2		1.5	0.4	11.7	10.9		
オーストラリア	3.3	1.8	—	—	—	—	—	—	▲ 4.2	▲ 2.9	24.1	27.2		
韓国	4.0	2.2	1.4	1.5	1.4	1.3	1.2	1.0	1.8	1.9	34.2	33.7		
香港	5.3	4.1	3.8	3.0	4.4				—	—	—	5.3		
台湾	1.4	1.9	1.6	1.1	3.0	1.4	1.0	0.7	▲ 3.6	▲ 3.6	40.1	40.9		
シンガポール	5.2	4.6	4.3	3.6	4.9	3.5	1.5		7.4	5.6	105.2	111.0		
中国	5.4	2.6	2.5	2.0	3.2	2.1	2.4	2.1	▲ 1.3	▲ 2.2	25.5	22.8		
インドネシア	5.4	4.3	4.3	4.6	5.3	5.9	5.6	5.5	▲ 0.6	▲ 1.3	24.4	24.0		
マレーシア	3.2	1.7	1.2	1.3	1.5	1.6	1.7		▲ 3.8	▲ 4.3	54.5	55.5		
フィリピン	4.7	0.3	2.9	3	3.4	3.2	2.6		▲ 0.6		41.9	3.1		
タイ	3.8	3.0	3.6	3.4	3.2	2.7	2.4	2.3	▲ 0.7	▲ 1.7	41.7	44.3		
ベトナム	18.7	9.0	5.3	7.1	7.0	6.6	6.6		▲ 3.2		50.8	0.2		
インド	8.9	7.4	7.3	7.3	7.3	6.0	4.9		▲ 8.4	▲ 8.3	66.4	66.8		
ブラジル	6.6	5.4	5.8	6.2	6.3	6.6	6.5	6.5	▲ 2.5	▲ 2.8	64.9	68.5		
メキシコ	3.4	4.1	3.6	3.3	3.6	4.3	4.6	4.6	▲ 3.4	▲ 3.7	43.7	43.5		
アルゼンチン	9.8	10.0	10.8	11.1	10.8	10.6	10.5		▲ 3.5	▲ 4.3	44.9	44.9		
トルコ	6.5	8.9	6.2	7.3	7.0	7.3	6.1	6.5	▲ 0.4	▲ 1.5	39.2	36.4		
サウジアラビア	5.0	4.5	3.9	4.2					12.4	15.2	5.4	3.6		
南アフリカ	5.0	5.7	5.7	5.4	5.9	5.9	5.9		▲ 4.0	▲ 4.8	39.6	42.3		

(備考)1. 各国統計より作成。ただし、一般政府財政収支、一般政府債務残高については特に断りのない限りIMFより作成。

2. 日本の財政収支及び債務残高のカッコ内は、国・地方合計の年度(4月～3月)の値。内閣府より作成。

3. インドは年度(4月～3月)の数値。インドの消費者物価は卸売物価データ。

「県内経済の動向」データ一覧

				入手先
生産	(1～5)	鉱工業指標	県:調査統計課「鉱工業指標」	
	(7, 8)		全国:経済産業省「生産・出荷・在庫指標確報」	
	(6)	四輪自動車生産台数(九州)	九州経済産業局	
	(9)	大口電力使用量	県:九州電力(株)「販売電力量実績」 全国:電気事業連合会「大口電力主要業種実績(確報)」	
	(10)	所定外労働時間(製造業)	県:調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」 全国:厚生労働省「毎月勤労統計調査」	
貿易	(1～6)	通関データ	門司税關、長崎税關「貿易統計」	
設備投資	(1)	法人企業景気予測調査	財務省福岡財務支局調査結果	
	(2)	建築着工	国土交通省「建築着工統計調査」	
	(3)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店調査結果	
	(4)	九州地域設備投資動向	日本政策投資銀行調査結果	
企業景況	(1)	法人企業景気予測調査	財務省福岡財務支局調査結果	
	(2)	中小企業景況調査	中小企業基盤整備機構調査結果	
	(3)	福岡県中小企業動向調査(小企業編)	日本政策金融公庫福岡支店調査結果	
	(4)	九州の経営動向調査	(株)西日本シティ銀行調査結果	
	(5)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店調査結果	
企業収益	(1)	企業短期経済観測調査(九州・沖縄)	日本銀行福岡支店調査結果	
企業倒産	(1, 2)	倒産データ	東京商エリサーチ「九州・沖縄地区企業整理倒産状況(負債1,000万円以上)」	
消費	(1)	二人以上世帯消費支出(除く自動車等購入等)	総務省「家計調査」	
	(2)	二人以上世帯サービス支出額(九州)		
	(3)	小売業販売額(全国・九州)	経済産業省「商業販売統計」	
	(4)	百貨店販売額		
	(5)	スーパー販売額		
	(6)	コンビニエンス・ストア販売額(九州・沖縄)		
	(7, 8)	新車登録台数	普通車・小型車:福岡県自動車販売店協会 軽自動車:福岡県軽自動車協会	
	(9)	旅行業取扱額	九州運輸局、観光庁「主要旅行業者の旅行取扱状況速報」	
	(10)	インターネットを利用した支出状況(九州・沖縄)	総務省「家計消費状況調査」	
雇用	(1)	求人・求職状況	厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」	
	(2)	きまつて支給する給与	県:調査統計課「毎月勤労統計調査 地方調査」	
	(3)	就業状態	総務省「労働力調査」	
	(4)	雇用保険被保険者数	厚生労働省福岡労働局「雇用失業情勢について」	
住宅投資	(1, 2)	新設住宅着工戸数	国土交通省「建築着工統計調査」	
公共投資	(1, 2)	公共工事請負額	西日本建設業保証株式会社	
物価	(1)	消費者物価指数	県:調査統計課「消費者物価指数」 全国:総務省「消費者物価指数」	
	(2)	企業物価指数	日本銀行「企業物価指数」	
	(3)	原油価格とガソリン価格	資源エネルギー庁、日本経済新聞	
金融	(1, 2)	預金・貸出金残高	日本銀行福岡支店、福岡県信用農業協同組合連合会	
	(3)	金利(九州・沖縄地銀21行貸出約定平均金利)	日本銀行福岡支店「九州・沖縄地銀21行貸出約定平均金利」	
	(4)	株価の変動	日本銀行ホームページ、財務省ホームページ、日本経済新聞	
	(5, 6)	為替の変動・長期国債利回りの変動		
景気動向指数	(1, 2)	福岡県の景気動向指数	県:調査統計課 全国:内閣府「景気動向指数」	
地域経済	(1)	地域経済動向の変遷	内閣府「地域経済動向」	
日本経済	(1)	月例経済報告の変遷	内閣府「月例経済報告」	
	(2)	GDP速報	内閣府総合社会経済研究所「四半期別GDP速報」	
	(3)	政府経済見通し(主要経済指標)	内閣府	
	(4)	海外主要国の経済成長見通し・日銀の経済見通し	日本銀行、経済協力開発機構、国際通貨基金、アジア開発銀行	
海外経済	(1, 2)	主要経済指標の国際比較	内閣府「月例経済報告」	

注)本資料における前月比、前年同月比、前年比、及び前期比は、それぞれ前月、前年同月等に対する増減比を表す。「▲」はマイナスを表す。

県内経済の動向
—平成25年6月—

福岡県企画・地域振興部調査統計課
電話：（092）651-1111
(内線：2784, 2783)
直通：（092）643-3190